

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 9 月		工事概要	建築工事	
契約番号	2025000747			消防屯所	
路線名	原町区団第4分団第3部			構造：木造 平屋建て 延床面積 A=57.96㎡	
工事等名	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事			自動車車庫	
				構造：S造 平屋建て 延床面積 A=44.75㎡	
			ホース乾燥塔 コンクリート柱 H=11.5m		
			・建築工事 一式		
工事等場所	南相馬市 原町区下高平字寺前 地内		・電気設備工事 一式		
			・機械設備工事 一式		
			・外構その他工事		
総工事費	当初請負		仕様概要	福島県建築・設備工事共通仕様書に準じて入念に施工のこと。	
	当初設計			請負者は、工事に用資材において規格、品質が条件を	
	変更請負			満足するものについては、県内産品を優先使用すること。	
	変更設計			詳細は監督員の指示による事。	
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

契約番号(2025000747)		
南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事		
種 別	金 額 (円)	備 考
建築工事		
電気設備工事		
機械設備工事		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計(税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には ☒ のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲：予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

☐ 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☒ 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

☐ 舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

☐ 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

☐ 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

工事箇所位置図



[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1		式		001
土工		1		式		002
地業		1		式		003
鉄筋		1		式		004
コンクリート		1		式		005
型枠		1		式		006
防水		1		式		009
タイル		1		式		011
木		1		式		012
屋根及びとい		1		式		013
金属		1		式		014
左官		1		式		015
建具		1		式		016
塗装		1		式		018
内外装		1		式		019
ユニット及びその他		1		式		020
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業	地業	1	式		001
地業	地盤改良	1	式		002
計					
鉄筋	躯体	1	式		001
計					
コンクリート	躯体	1	式		001
計					
型枠	躯体	1	式		001
計					
防水		1	式		001
計					
タイル		1	式		001
計					
木		1	式		001
計					
屋根及びとい	外部	1	式		001

[illegible]

車庫					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業	地業	1	式		001
地業	地盤改良	1	式		002
計					
鉄筋	躯体	1	式		001
計					
コンクリート	躯体	1	式		001
計					
型枠	躯体	1	式		001
計					
左官		1	式		001
計					
ユニット及びその他		1	式		002
計					

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
空気調和設備	機器設備	1	式		001
空気調和設備	配管設備	1	式		003
計					
換気設備	機器設備	1	式		001
計					
衛生器具設備		1	式		001
計					
給水設備	屋内	1	式		WP
給水設備	屋外	1	式		WP
計					
排水設備	屋内	1	式		WP
排水設備	屋外	1	式		WP
計					
浄化槽設備		1	式		001
計					
撤去工事		1	式		001
計					
発生材処理		1	式		001
計					

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ホース乾燥塔						
ユニット及びその他			外部			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンクリートポール	14-19-700	1	本			ユニット及びその 15
根枷	L1200 ハント付	1	本			ユニット及びその 16
足場ボルト		23	本			ユニット及びその 17
軽量腕金	□75 x 1500 亜鉛メッキ	1	本			ユニット及びその 18
腕金取付アームハント	支線ハント	1	本			ユニット及びその 19
アームタイ76	38 x 1000	2	本			ユニット及びその 20
全上運搬費		1	式			ユニット及びその 21
腕金・アームタイ取付費		1	式			ユニット及びその 22
コンクリートポール取付費		1	本			ユニット及びその 23
根枷取付費		1	本			ユニット及びその 24
高所作業車	トラック架装リフトアーム型 8m 1日当たり損料	1	日			ユニット及びその 25
SUS製滑車	SUS304 φ 50 M10シャックル付	2	か所			ユニット及びその 26
SUS製アイボルト		2	か所			ユニット及びその 27
ロープ・ホース固定金物	SUS304 □2x50x50 φ 42.7x2 角鋼16 FB-6x50 HL	1	台			ユニット及びその 28
ホース受金物	SUS製240x120 RB12	2	か所			ユニット及びその 29
ロープ	ポリエステル製 φ 12 L24m	2	本			ユニット及びその 30
計						

屋外整備		構内舗装				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装カッター入れ		238	m			代価表 0032
アスファルト舗装とりこわし		15.8	m ³			構内舗装 1
車止めとりこわし		18	か所			構内舗装 2
車止めとりこわし	一時撤去再設置	60	か所			構内舗装 3
車止めとりこわし か所補修	シール材注入工法	78	か所			構内舗装 4
白線引きとりこわし		190	m			構内舗装 5
デリネーターとりこわし		2	か所			構内舗装 6
U字溝とりこわし	300B	13	m			構内舗装 7
CON蓋とりこわし	2種	7	m			構内舗装 8
根切り	小規模土工 -	27.3	m ³			B0-432211 250815A-月 補市
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	27.3	m ³			B0-432251 250815A-月 補市
アスファルト舗装新設	車道部 A-5-15 再生材	215	m ²			刊行物A 23
24条工事路盤・路床整正		47.9	m ²			構内舗装 9
地先境界ブロック新設	120x120x600	10.7	m			刊行物A 24
自由勾配側溝新設	CON蓋共	13	m			構内舗装 10
横型ハザード新設	SUS304 W700H650 反射テープ 共 基礎共	6	基			構内舗装 11
白線引き	W150	396	m			構内舗装 12
一時停止線・STOP表示サイン		1	か所			構内舗装 13
進入口表示サイン		1	か所			構内舗装 14
進行方向表示サイン		3	か所			構内舗装 15

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 2C ヒット・天井	31	m			E0-132621 250815A-月 市場
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 2C FEP内 (PF・CD)	11	m			E0-132621 250815A-月 補市
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 3C ヒット・天井	18	m			E0-132621 250815A-月 市場
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 3C FEP内 (PF・CD)	4	m			E0-132621 250815A-月 補市
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2. 0mm- 3C ヒット・天井	2	m			E0-132621 250815A-月 市場
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2. 0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	1	m			E0-132621 250815A-月 補市
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	12	m			E0-131133 250815A-月 市場
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	2	m			E0-131133 250815A-月 市場
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	9	個			E0-131372 250815A-月 市場
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 5個用	1	個			E0-131372 250815A-月 市場
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	5	個			E0-131371 250815A-月 市場
ワイドハントール形スイッチ (樹脂プレート付) ネーム無	1P 15A ×1 -	3	個			E0-531122 250815A-月 標準
ワイドハントール形スイッチ (樹脂プレート付) ネーム無	1P 15A ×2 -	1	個			E0-531122 250815A-月 標準
ワイドハントール形スイッチ (樹脂プレート付) ネーム無	1P 15A ×2 1P 4A ×1	1	個			代価表 0030
熱線センサ付自動スイッチ	壁埋込型 換気扇連動付	1	個			代価表 0033
コンセント (樹脂プレート付)	連用形2P15A×1 125V	2	個			E0-531191 250815A-月 標準
LED照明器具	LSS1 -4 -48 LN	6	個			E0-532469 250815A-月 標準
LED照明器具 B	LED9.3W タウンライト Φ100	4	個			代価表 0034
LED照明器具 C	LED7.3W タウンライト Φ100	3	個			代価表 0035
LED照明器具 D	LED12.0W フラケットライト 幅580×高65×出しろ64	1	個			代価表 0036

[illegible]

車庫		電灯設備		電灯・コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	1. 6mm	69	m			E0-132511 250815A-月 市場
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	2. 0mm	121	m			E0-132511 250815A-月 市場
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	18	m			E0-131113 250815A-月 市加
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 25mm	8	m			E0-131113 250815A-月 市加
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 31mm	14	m			E0-131113 250815A-月 市加
丸形露出ボックス (塗装共)	19 (E19, 16) 1方出	1	個			E0-431332 250815A-月 参考
丸形露出ボックス (塗装共)	19 (E19, 16) 2方出	4	個			E0-431332 250815A-月 参考
丸形露出ボックス (塗装共)	31 (E31, 28) 2方出	2	個			E0-431332 250815A-月 参考
丸形露出ボックス (塗装共)	31 (E31, 28) 3方出	2	個			E0-431332 250815A-月 参考
露出スイッチボックス (塗装共)	19 (E19, 16) 1個用1方出	4	個			E0-431334 250815A-月 参考
露出スイッチボックス (塗装共)	31 (E31, 28) 1個用2方出	2	個			E0-431334 250815A-月 参考
合成樹脂製スイッチボックス (カバー付)	埋込 1個用	1	個			E0-131372 250815A-月 市場
フルボックスSS形 屋外 (指定色塗装)	200×200×150	1	個			代価表 0043
フルボックスSS形 屋外 (指定色塗装)	200×200×100	6	個			代価表 0044
タンブラースイッチ (金属プレート付)	3W 15A ×1 ネーム無 - -	2	個			E0-531142 250815A-月 標準
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地端子付 一体形) 125V	4	個			E0-531192 250815A-月 標準
コンセント (防雨形)	2P15A×2 (抜止め 接地極×2 接地端子付) 125V	1	個			E0-531143 250815A-月 標準
LED照明器具	LSS1MP/RP -4 -46 LN	4	個			E0-532469 250815A-月 標準
車庫電灯盤	スチール製屋内 壁掛型 標準色塗装	1	面			代価表 0042
計						

屋外整備		構内配電線路				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	2.0mm	3	m			E0-132511 250815A-月 市場
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) (PF管内)	2.0mm	10	m			E0-132521 250815A-月 補市
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	5.5mm2	4	m			E0-132511 250815A-月 市場
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) (PF管内)	5.5mm2	11	m			E0-132521 250815A-月 補市
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C 管内	3	m			E0-432631 250815A-月 標準
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C FEP内 (PF・CD)	21	m			E0-432631 250815A-月 標準
EM-CETケーブル	14mm2 管内	8	m			E0-432633 250815A-月 協議
EM-CETケーブル	14mm2 FEP内 (PF・CD)	59	m			E0-432633 250815A-月 協議
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (塗装有) 28mm	3	m			E0-131111 250815A-月 市加
波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(30)	80	m			E0-431151 250815A-月 標準
波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(40)	59	m			E0-431151 250815A-月 標準
異種菅接続材	(30)	1	個			刊行物 1
引込鋼管柱	H7,000 Φ113.4+87.9	1	本			代価表 0039
引込開閉器盤	鋼板製屋外防水ボルト取付型 標準色塗装	1	面			代価表 0040
コンクリート基礎	□800×H1,000	1	基			代価表 0046
フックハントホル (機械据付け)	600×600×900H 600Φ 8t	2	基			代価表 0031
地中埋設標	鉄製	2	個			E0-433371 250815A-月 標準
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14φ×1.5m	2	か所			E0-134132 250815A-月 市場 ED
接地極埋設標	金属製	2	枚			E0-134141 250815A-月 市場
埋設標識シート	シタール(W)150	56	m			E0-433372 250815A-月 標準

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所						
給水設備			屋外			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	32	m			MO-631221 250815A-月 協議
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	63	m			MO-631221 250815A-月 協議
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 30A	5	m			MO-631221 250815A-月 協議
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 25A	2	m			MO-631132 250815A-月 標準
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A	2	m			MO-432111 250815A-月 補市
制水弁設置	30A	1	個			代価表 0056
止水栓設置	25A	1	個			代価表 0057
チャッキ付止水栓設置	20A	1	個			代価表 0058
水道メーター設置	13φ 貸与品	1	個			代価表 0059
メーターボックス設置	耐寒性 20φ以下用	1	個			代価表 0060
不凍水抜栓設置	20MT×600L	1	個			代価表 0061
弁柵	機 械 VC-P (550H)	3	組			MO-733251 250815A-月 標準
不凍水栓柱	13A 1.2m	1	個			MO-732155 250815A-月 標準
横水栓	F 7 - 13A	1	個			MO-732111 250815A-月 標準
地中埋設標	コンクリート製	6	個			MO-732181 250815A-月 標準
地中埋設標	鉄 製	12	個			MO-732181 250815A-月 標準
埋設標識シート	シンクロナ(W)150	100	m			E0-413372 250815A-月 材料
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	31	m3			MO-638612 250815A-月 標準
山砂		10	m3			MO-638651 250815A-月 協議
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	21	m3			MO-638621 250815A-月 標準

[illegible]

[illegible]

消防屯所		排水設備		屋外		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 50A	0.5	m			MO-631106 250815A-月 標準
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 75A	2	m			MO-631106 250815A-月 標準
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 100A	58	m			MO-631106 250815A-月 標準
ガーデンパン設置	埋込タイプ 550W	1	台			代価表 0062
プラスチック樹	樹径200φ 最大排水管径100φ 90L、45L 塩ビふた付 ～500	5	組			MO-733261 250815A-月 標準
プラスチック樹	樹径200φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 ～500	3	組			MO-733261 250815A-月 標準
プラスチック樹	樹径200φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501～800	2	組			MO-733261 250815A-月 標準
プラスチック樹 (铸铁製防護ふた)	樹径200φ 最大排水管径100φ 90L、45L ～500 T- 8 蝶番袋穴式	1	組			MO-733262 250815A-月 標準
プラスチック樹 (铸铁製防護ふた)	樹径200φ 最大排水管径100φ 90L、45L 501～800 T- 8 蝶番袋穴式	3	組			MO-733262 250815A-月 標準
プラスチック樹 (铸铁製防護ふた)	樹径200φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS ～500 T- 8 蝶番袋穴式	2	組			MO-733262 250815A-月 標準
プラスチック樹 (铸铁製防護ふた)	樹径200φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 501～800 T- 8 蝶番袋穴式	1	組			MO-733262 250815A-月 標準
プラスチック樹 (铸铁製防護ふた)	樹径200φ 最大排水管径100φ ST 501～800 T- 8 蝶番袋穴式	1	組			MO-733262 250815A-月 標準
根切り (機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	21	m3			MO-638612 250815A-月 標準
山砂		10	m3			MO-638651 250815A-月 協議
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	11	m3			MO-638621 250815A-月 標準
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 60.0km以下	10	m3			BO-132623 250815A-月 標準
床付け	つば、布掘り	34	m ²			BO-432226 250815A-月 市場
計						

消防屯所 浄化槽設備						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
平遣方		1	か所			B0-132512 250815A-月 標準
墨出し	小規模 - -	4	m ²			B0-132514 250815A-月 標準
養生	小規模 - -	4	m ²			B0-132515 250815A-月 標準
整理清掃 後片付け	小規模 - -	4	m ²			B0-132531 250815A-月 標準
根切り	つば, 布掘り 深さ2.5m程度	28	m ³			B0-432211 250815A-月 市場
埋戻し(A種)	小規模土工 山砂の類	24	m ³			B0-432252 250815A-月 市加
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 パツクホ0.28m ³ 土砂 DID区間無し 60.0km以下	28	m ³			B0-132623 250815A-月 標準
砂利地業	切込砕石	0.4	m ³			B0-133421 250815A-月 標準
床付け	つば, 布掘り	8	m ²			B0-432226 250815A-月 市場
生コンクリート S (相双1)	呼び強度18 スランプ 15	0.2	m ³			B1-100023 250815A-月 独自
生コンクリート S (相双1)	呼び強度21 スランプ 18	2	m ³			B1-100023 250815A-月 独自
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 - S15～S18 - -	0.2	m ³			B0-434215 250815A-月 補市
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15～S18 - -	2	m ³			B0-434215 250815A-月 補市
型枠	小型構造物用型枠 擁壁、囲障の基礎等 - -	4	m ²			B0-434411 250815A-月 補市
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	4	m ²			B0-434421 250815A-月 市場
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	0.1	t			B0-116131 250815A-月 参資
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	0.2	t			B0-116131 250815A-月 参資
鉄筋加工組立	小型構造物 - -	0.3	t			B0-436212 250815A-月 補市
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.3	t			B0-436221 250815A-月 市場
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	7	m ²			B0-536213 250815A-月 市場

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消防屯所 木						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
木材材料費		1	式			別紙 00-0001
柱	杉KD材	1.3	m3			木 1
小屋束	杉KD材	0.2	m3			木 2
土台・大引	米松KD材 防腐処理材	2	m3			木 3
桁・梁	杉KD材	1.5	m3			木 4
桁・梁	米松集成材	1	m3			木 5
母屋・棟木	杉KD材	0.7	m3			木 6
破風・鼻隠し	杉一般材	0.1	m3			木 7
垂木	杉KD材	1.7	m3			木 8
筋交い	杉KD材	0.1	m3			木 9
間柱・窓台・まぐさ	杉KD材	1.2	m3			木 10
床合板	構造用合板φ24	34	枚			木 11
野地板	構造用合板φ12	56	枚			木 12
小屋筋交い	杉KD材	0.1	m3			木 13
広小舞・登り淀	杉一般材	0.1	m3			木 14
転び留め	杉KD材	0.1	m3			木 15
通気胴縁	赤松KD材	0.4	m3			木 16
金物	鋼製束・火打ち金物他	17.5	坪			木 17
材料運搬費		1	式			木 18
計						

消防屯所 木						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
内装建材費		1	式			別紙 00-0002
建具枠	スプ ⁺ ルース	21.9	m			刊行物A 26
額縁	スプ ⁺ ルース	46.6	m			刊行物A 27
鴨居	米梅	46.6	m			刊行物A 28
雑巾摺	米梅	6	m			刊行物A 29
天井下地	杉	53.5	m ²			刊行物A 30
計						
施工費		1	式			別紙 00-0003
ﾌﾟﾚｶｯﾄ加工費		17.5	坪			木 19
羽柄材加工費		17.5	坪			木 20
野地板加工費		59	枚			木 21
床合板加工費		33	枚			木 22
木造軸組建て方費		17.5	坪			木 23
内部造作費		17.5	坪			木 24
通気ﾊﾟｯｷﾝ		57	m			木 25
防蟻・防虫処理		17.5	坪			木 26
計						

[illegible]

その他								
名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	丸め	備 考	
発生材積込み	CONｸｽﾞ 人力	m3	1			有り	代価表	0001
発生材積込み	Asｸｽﾞ 人力	m3	1			有り	代価表	0002
発生材積込み	金属ｸｽﾞ 人力	m3	1			有り	代価表	0003
撤去材運搬	ﾀﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 CONｸｽﾞ DID区間無し 3.0km以下	m3	1			有り	代価表	0004
撤去材運搬	ﾀﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 Asｸｽﾞ DID区間無し 3.0km以下	m3	1			有り	代価表	0005
撤去材運搬	ﾀﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 金属ｸｽﾞ DID区間無し 8.5km以下	m3	1			有り	代価表	0006
ハウジングエアコン設置	AC-1 C=7.1kw H=8.5kw 壁掛型 付属品共	組	1			有り	代価表	0048
パイプファン設置	F-1 44m3/h 人感センサー 24時間機能付き 付属品共	組	1			有り	代価表	0049
壁付換気扇設置	F-2 468m3/h 200φ 付属品共	組	1			有り	代価表	0050
給気レジスター設置	OA-1 150φ 付属品共	組	1			有り	代価表	0051
洋風大便器設置	C1200S 洗淨便座・紙巻器一体型 棚一体タイプ	組	1			有り	代価表	0052
カウンター式洗面器設置	L510 台付単水栓・化粧鏡・カウンター・付属品共	組	1			有り	代価表	0053
保温付架橋ポリエチレン管	13A	m	1			有り	代価表	0054
保温付ヘッダー設置	20×16 3回路	本	1			有り	代価表	0055
制水弁設置	30A	個	1			有り	代価表	0056
止水栓設置	25A	個	1			有り	代価表	0057
チャッキ付止水栓設置	20A	個	1			有り	代価表	0058
水道メーター設置	13φ 貸与品	個	1			有り	代価表	0059
メーターボックス設置	耐寒性 20φ以下用	個	1			有り	代価表	0060
不凍水抜栓設置	20MT×600L	個	1			有り	代価表	0061

刊行物(電気)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

引込

[illegible]

[illegible]

コート[®]使用

[illegible]

その他

	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	発生材積込み	CONｸｽﾞ 人力	m3	1					代価表 0001
01	発生材積込み	ｺﾝｸﾘｰﾄ類 人力	m3	1	1				B0-389511 250815A-月 標準
	計								
	発生材積込み	Asｸｽﾞ 人力	m3	1					代価表 0002
01	発生材積込み	ｺﾝｸﾘｰﾄ類 人力	m3	1	1				B0-389511 250815A-月 標準
	計								
	発生材積込み	金属ｸｽﾞ 人力	m3	1					代価表 0003
01	発生材積込み	ｺﾝｸﾘｰﾄ類 人力	m3	1	1				B0-389511 250815A-月 標準
	計								
	撤去材運搬	ﾀﾞﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 CONｸｽﾞ DID区間無し 3.0km以下	m3	1					代価表 0004
01	撤去材運搬	ﾀﾞﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ類 DID区間無し 3.0km以下	m3	1	1				B0-281121 250815A-月 標準
	計								
	撤去材運搬	ﾀﾞﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 Asｸｽﾞ DID区間無し 3.0km以下	m3	1					代価表 0005
01	撤去材運搬	ﾀﾞﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ 2t積級 人力積込 無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ類 DID区間無し 3.0km以下	m3	1	1				B0-281121 250815A-月 標準
	計								

その他

	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 金属ガス DID区間無し 8.5km以下	m3	1					代価表 0006
01	撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間無し 8.5km以下	m3	1	1				B0-281121 250815A-月 標準
	計								
	ハウジングエアコン設置	AC-1 C=7.1kw H=8.5kw 壁掛型 付属品共	組	1					代価表 0048
01	ハウジングエアコン	AC-1 C=7.1kw H=8.5kw 壁掛型 付属品共	組	1	1				エアコン 1
	パッケージ形空調 和機(セパレート・マルチ) 据付	屋内機 壁掛け - 7.1kW以下	台	1	1				M0-745177 250815A-月 標準
03	パッケージ形空調 和機(セパレート・マルチ) 据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 7.1kW以下	台	1	1				M0-745177 250815A-月 標準
	計								
	パイプファン設置	F-1 44m3/h 人感センサー 24時間機能付き 付属品共	組	1					代価表 0049
01	パイプファン	F-1 44m3/h 人感センサー 24時間機能付き 付属品共	組	1	1				換気扇類 1
02	パイプファン据付	150φ以下	台	1	1				M0-745274 250815A-月 標準
03	ペントキャップ 取付費	100mm	個	1	1				M0-541051 250815A-月 市場
	計								

その他									
	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	壁付換気扇設置	F-2 468m3/h 200φ 付属品共	組	1					代価表 0050
01	壁付換気扇	F-2 468m3/h 200φ 付属品共	組	1	1				換気扇類 2
02	換気扇 据付	200φ以下	台	1	1				M0-745281 250815A-月 標準
03	ウェザークーパー	ステンレス製 20cm用	個	1	1				M0-741266 250815A-月 協議
	計								
	給気レジスター設置	0A-1 150φ 付属品共	組	1					代価表 0051
01	給気レジスター	0A-1 150φ 付属品共	組	1	1				換気扇類 3
02	ユニバーサル形吹出口 取付費	0.04㎡以下	個	1	1				M0-541011 250815A-月 市場
03	ベントキャップ 取付費	150mm	個	1	1				M0-541051 250815A-月 市場
	計								
	洋風大便器設置	C1200S 洗浄便座・紙巻器一体型 棚一体タイプ	組	1					代価表 0052
01	洋風大便器	C1200S 洗浄便座・紙巻器一体型 棚一体タイプ	組	1	1				衛生器具類 1
02	大便器 取付	タコ式 温水洗浄便座	組	1	1				M0-531022 250815A-月 市場
	計								

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
カウンター式洗面器設置	L510 台付単水栓・化粧鏡・カウンター・付属品共	組	1					代価表 0053	
カウンター式洗面器	L510 台付単水栓・化粧鏡・カウンター・付属品共	組	1	1				衛生器具類 2	
洗面器 取付	自動水栓 1個付 大	組	1	1				M0-531065 250815A-月 市場	
鏡 取付	600×800mm程度	枚	1	1				M0-531071 250815A-月 市場	
計									
保温付架橋ポリエチレン管	13A	m	1					代価表 0054	
保温付架橋ポリエチレン管	13φ	m	1	1				M1-101073 250815A-月 独自	
配管工		人	0.016	1			○	M0-911162 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
保温付ヘッダー設置	20×16 3回路	本	1					代価表 0055	
保温付連铸ヘッダー	20×16×3P	個	1	1				M1-101074 250815A-月 独自	
配管工		人	0.1	1			○	M0-911162 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
制水弁設置	30A	個	1					代価表	0056
制水弁	30A	個	1	1				部材類	1
一般弁類 取付	32A	個	1	1				M0-634600	250815A-月 標準
計									
止水栓設置	25A	個	1					代価表	0057
止水栓	25A	個	1	1				部材類	2
一般弁類 取付	25A	個	1	1				M0-634600	250815A-月 標準
計									
チャッキ付止水栓設置	20A	個	1					代価表	0058
チャッキ付止水栓	20A	個	1	1				部材類	3
一般弁類 取付	20A	個	1	1				M0-634600	250815A-月 標準
計									
水道メーター設置	13φ 貸与品	個	1					代価表	0059
量水器 取付	13A	個	1	1				M0-634445	250815A-月 標準
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
メーターボックス 設置	耐寒性 20φ以下用	個	1					代価表 0060	
メーターボックス	耐寒性 20φ以下用	個	1	1				部材類 4	
量水器きょう 取付	20A	個	1	1				M0-732175 250815A-月 標準	
計									
不凍水抜栓設置	20MT×600L	個	1					代価表 0061	
不凍水抜栓	20MT×600L	個	1	1				部材類 5	
不凍水栓柱 取付	15A	個	1	1				M0-732158 250815A-月 標準	
計									
ガーデンパン設置	埋込タイプ 550W	台	1					代価表 0062	
ガーデンパン	埋込タイプ 550W	台	1	1				部材類 6	
洗濯機用トラップ 取付	非防水形	個	1	1				M0-733155 250815A-月 標準	
計									
支柱型枠（紙製）	200φ ボイド管	箇所	1					代価表 0063	
支柱型枠（紙製）	200φ ボイド管	箇所	1	1				浄化槽労務費等 5	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
小型合併処理浄化槽	5人槽 プロワ共	組	1					代価表 0064	
小型合併処理浄化槽	5人槽 プロワ共	組	1	1				浄化槽 1	
計									
小型合併処理浄化槽搬入費	5人槽 プロワ共	組	1					代価表 0065	
小型合併処理浄化槽搬入費	5人槽 プロワ共	組	1	1				浄化槽労務費等 2	
計									
小型合併処理浄化槽据付費	5人槽 プロワ共	組	1					代価表 0066	
小型合併処理浄化槽据付費	5人槽 プロワ共	組	1	1				浄化槽労務費等 3	
計									
施工標	SUS製 150×250	枚	1					代価表 0067	
施工標	SUS製 150×250	枚	1	1				浄化槽労務費等 4	
計									
配管撤去	30PP 地中配管	m	1					代価表 0068	
配管工		人	0.055	0.3			○	M0-911162 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
樹木撤去・伐根	低木	本	1					代価表	0069
造園工		人	0.5	1			○	B0-911151 250815A-月	参資
その他		式	1	0.26					
計									
副産物処分	廃ブラ リサイクル	m3	1					代価表	0070
副産物処分	廃ブラ リサイクル	m3	1	1				副産物処分 1	
計									
副産物処分	有筋コンクリート リサイクル	m3	1					代価表	0071
副産物処分	有筋コンクリート リサイクル	m3	1	1				副産物処分 2	
計									
副産物処分	木くず 中間	m3	1					代価表	0072
副産物処分	木くず 中間	m3	1	1				副産物処分 3	
計									

刊行物(電気)									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
コンセント (樹脂プレート付)	接地2P15/20A×1+ET (125V)	個	1					代価表 0029	
コンセント (樹脂プレート付)	接地2P15/20A×1+ET (125V)	個	1	1				刊行物 2	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.067	1			○	E0-911161 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
ワイドハンドル形スイッチ (樹脂プレート付) ネーム無	1P 15A ×2 1P 4A ×1 -	個	1					代価表 0030	
ワイドハンドル形スイッチ	1P15A	個	2	1				E0-511122 250815A-月 材料	
ワイドハンドル形スイッチ	1P 4A	個	1	1				刊行物 3	
スイッチハンドル	表示付・ネーム無 3個用(トリプル)	個	1	1				E0-511158 250815A-月 材料	
プレート	ワイド用 -	個	1	1				E0-511151 250815A-月 材料	
取付枠	ワイド用	個	1	1				E0-511152 250815A-月 材料	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01+K02+K03+K04+K05							
電工		人	0.108	1			○	E0-911161 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									

刊行物(電気)									
	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	アロックハンド・ホール (機械据付け)	600×600×900H 600Φ 8t	基	1					代価表 0031
01	根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	m3	3.73	1				E0-436312 250815A-月 標準
02	埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	m3	3.04	1				E0-436321 250815A-月 標準
03	建設発生土運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 土砂 DID区間有り 60.0km以下	m3	0.69	1				B0-132623 250815A-月 標準
04	砂利地業	切込み砂利	m3	0.09	1				E0-436341 250815A-月 標準
05	アロックハンド・ホール	H1-9	基	1	1				E0-413314 250815A-月 参資
06	ハンド・ホール蓋	600Φ 8t	基	1	1				刊行物 4
07	雑材料		式 K06	0.05	1				(見積り・刊行物等)
08	特殊作業員		人	1.13	1			○	E0-911111 250815A-月 参資
09	普通作業員		人	0.47	1			○	E0-911112 250815A-月 参資
10	揚重機賃料	トラッククレーン又はラフテレンクレーン 4.9t	台・日	0.2	1				E0-417151 250815A-月 材料
	その他		式	1	0.26				
	計								
	アスファルト舗装カッター入 れ		m	1					代価表 0032
01	アスファルトカッター		m	1	1				刊行物2 1
	計								

○は「その他」の率対象

照明器具									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
LED照明器具 B	LED9.3W タウンライト Φ100	個	1					代価表 0034	
LED照明器具 B	LED9.3W タウンライト Φ100	個	1	1				照明器具 1	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.209	1			○	E0-911161 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
LED照明器具 C	LED7.3W タウンライト Φ100	個	1					代価表 0035	
LED照明器具 C	LED7.3W タウンライト Φ100	個	1	1				照明器具 2	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.209	1			○	E0-911161 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
LED照明器具 D	LED12.0W プラケットライト 幅580×高65×出しろ64	個	1					代価表 0036	
LED照明器具 D	LED12.0W プラケットライト 幅580×高65×出しろ64	個	1	1				照明器具 3	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.117	1			○	E0-911161 250815A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									

照明器具									
	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	LED照明器具 E	LED12.0W キッチンライト 幅580×高65×出しろ64	個	1					代価表 0037
01	LED照明器具 E	LED12.0W キッチンライト 幅580×高65×出しろ64	個	1	1				照明器具 4
02	雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)
			K01						
03	電工		人	0.117	1			○	E0-911161 250815A-月 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								
	LED照明器具 F	LED7.1W ボーチライト 幅140×高150×出しろ121	個	1					代価表 0038
01	LED照明器具 F	LED7.1W ボーチライト 幅140×高150×出しろ121	個	1	1				照明器具 5
02	雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)
			K01						
03	電工		人	0.117	1			○	E0-911161 250815A-月 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								

引込									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
引込鋼管柱	H7,000 Φ113.4+87.9	本	1					代価表 0039	
引込鋼管柱	H7,000 Φ113.4+87.9	本	1	1				引込 1	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	1.74 ×0.5	1			○	E0-911161 250815A-月	参資
普通作業員		人	0.957 ×0.5	1			○	E0-911112 250815A-月	参資
その他		式	1	0.26					
計									
引込開閉器盤	鋼板製屋外防水ボート取付型 標準色塗装	面	1					代価表 0040	
引込開閉器盤	鋼板製屋外防水ボート取付型 標準色塗装	面	1	1				引込 2	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.558	1			○	E0-911161 250815A-月	参資
その他		式	1	0.26					
計									

盤類									
	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	屯所電灯盤	樹脂製屋内壁掛型(壁付)	面	1					代価表 0041
01	屯所電灯盤	樹脂製屋内壁掛型(壁付)	面	1	1				盤類 1
02	雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)
			K01						
03	電工		人	3	1			○	E0-911161 250815A-月 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								
	車庫電灯盤	スチール製屋内 壁掛型 標準色塗装	面	1					代価表 0042
01	車庫電灯盤	スチール製屋内 壁掛型 標準色塗装	面	1	1				盤類 2
02	雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)
			K01						
03	電工		人	1.575	1			○	E0-911161 250815A-月 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								

コード使用									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
アルボックスSS形 屋外(指定色塗装)	200×200×150	個	1					代価表 0043	
アルボックスSS形 屋外(錆止め塗装)	0.2㎡以上0.3㎡未満/個	㎡	0.2	1				E0-131222 250815A-月 市場	
平板塗装		㎡	0.2	1				E0-435171 250815A-月 標準	
計									
アルボックスSS形 屋外(指定色塗装)	200×200×100	個	1					代価表 0044	
アルボックスSS形 屋外(錆止め塗装)	0.2㎡未満/個	㎡	0.16	1				E0-131222 250815A-月 市場	
平板塗装		㎡	0.16	1				E0-435171 250815A-月 標準	
計									
山砂埋戻し	機械	m3	1					代価表 0045	
山砂		m3	1.1	1				E1-102001 250815A-月 独自	
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	m3	1	1				E0-436321 250815A-月 標準	
計									

○は「その他」の率対象

見積単価一覧表

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	備 考
くさび緊結式足場 手すり先行方式	建地幅600mm 存置3ヶ月 運搬費共	1	建新監 架㎡	1,470	刊行物A 1
養生シート張り	存置3ヶ月 運搬費共	1	建新監 架㎡	490	刊行物A 2
テーパー材	杉 φ120 L3.0m	1	建新監 本	7,020	環境ハイル（屯所） 1
テーパー材 杭頭キャップ		1	建新監 個	920	環境ハイル（屯所） 2
資材運搬費		1	建新監 式	102,000	環境ハイル（屯所） 3
施工費	機器損料含む	1	建新監 本	9,160	環境ハイル（屯所） 4
杭頭処理費		1	建新監 本	1,830	環境ハイル（屯所） 5
杭頭キャップ 取付費		1	建新監 本	200	環境ハイル（屯所） 6
機器運搬費		1	建新監 往復	204,000	環境ハイル（屯所） 7
現場管理費		1	建新監 式	102,000	環境ハイル（屯所） 8
スクラップ 控除	H2相当	1	建処 t	▲29,300	刊行物A 3
床磁器質タイル張り	I 類 無釉	1	建新監 ㎡	12,000	刊行物A 4
床磁器質タイル張り	垂れ付き段鼻	1	建新監 m	7,040	刊行物A 5
ガルバリウム鋼板70.4	一文字葺	1	建新監 ㎡	10,800	屋根及びとい 1
アスファルトルーフィング		1	建新監 ㎡	520	刊行物A 6
唐草水切り取付	カラーガルバリウム製	1	建新監 m	2,690	刊行物A 7
破風・鼻隠し	カラーガルバリウム製	1	建新監 m	2,690	刊行物A 8
換気棟	カラーガルバリウム製	1	建新監 m	16,000	屋根及びとい 2
雪止め金物	SUS製焼付塗装 千鳥@455	1	建新監 m	6,800	屋根及びとい 3
軒樋	カラーガルバリウム製 半円105	1	建新監 m	4,800	屋根及びとい 4

集水器	カテカールハリウム製	1	建新監 か所	6,800	屋根及びとい 5
竖樋	カテカールハリウム製 φ60	1	建新監 m	4,640	屋根及びとい 6
小底水切り	カテカールハリウム製	1	建新監 m	5,200	屋根及びとい 7
床点検口	屋内用 一般型貼物用 アルミ製枠 アルミ目地 600角	1	建新監 か所	18,400	刊行物A 9
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共 額縁 450角	1	建新監 か所	8,620	刊行物A 10
床コンクリート面刷毛引き		1	建新監 ㎡	870	刊行物A 11
AD-1 玄関引戸	W1650H2200	1	建新監 か所	565,000	建具 1
PW-1 引違窓 アルミ樹脂複合サッシ	W1650H1300	1	建新監 か所	467,000	建具 2
PW-2 引違テラス窓 アルミ樹脂複合サッシ	W1650H2200	1	建新監 か所	405,000	建具 3
PW-3 引違窓 アルミ樹脂複合サッシ	W1650H1100	1	建新監 か所	104,000	建具 4
PW-4 縦出し窓 アルミ樹脂複合サッシ	W365H1100	1	建新監 か所	74,100	建具 5
運搬・取付調整費		1	建新監 式	168,000	建具 6
WD-1 引分框戸	W1650H2130	1	建新監 か所	161,000	建具 7
WD-2 2枚折戸	W1645H2035 木枠共	1	建新監 か所	84,600	建具 8
WD-3 2枚折戸	W1190H2035 木枠共	1	建新監 か所	103,000	建具 9
WD-4 片引きフラッシュ戸	W800H2125	1	建新監 か所	73,900	建具 10
運搬・取付調整費		1	建新監 式	52,000	建具 11
素地ごしらえ 細幅	糸幅100mm程度	1	建新監 m	130	刊行物A 12
WP塗り	工程B種	1	建新監 ㎡	1,040	刊行物A 13
WP塗り 細幅	糸幅100mm程度 工程B種	1	建新監 m	370	刊行物A 14
1-UC塗り 細幅	糸幅100mm程度 工程B種	1	建新監 m	350	刊行物A 15

アクリル樹脂系装飾仕上塗装	弾性目地処理共 KMEW アートウォール仕上 ベールアート同等品	1	建新監 ㎡	10,800	内外装 1
全上専用サイディング 714	通気胴縁共	1	建新監 ㎡	4,960	内外装 2
土台水切り	GLメッキ鋼板製	1	建新監 m	2,080	内外装 3
通気見切縁	GLメッキ鋼板製	1	建新監 m	2,000	内外装 4
透湿防水シート		1	建新監 ㎡	640	内外装 5
多機能面材		1	建新監 ㎡	1,200	内外装 6
天井断熱材	HGW16K7200 (100+100)	1	建新監 ㎡	5,760	内外装 7
外壁充填断熱材	HGW16K7120	1	建新監 ㎡	3,040	内外装 8
床下断熱材	A種押出法ポリスチレンフォーム790 受金物共	1	建新監 ㎡	7,680	内外装 9
気密シート	壁・天井共	1	建新監 ㎡	560	内外装 10
化粧ケイカル板76	目透し張り AICA ルナライト同等品	1	建新監 mm2	9,200	内外装 11
シタ合板74		1	建新監 ㎡	1,770	刊行物A 16
ビニルクロス貼	量産品	1	建新監 ㎡	890	刊行物A 17
複合フローリング712		1	建新監 ㎡	4,590	刊行物A 18
ビニル巾木	H40	1	建新監 m	680	内外装 12
廻り縁	塩ビ 突付	1	建新監 m	450	刊行物A 19
下足入れ	W1200H820 DAIKEN 下駄箱F20型同等品 運搬・取付費共	1	建新監 基	132,000	ユニット及びその 1
木製目隠しルーバー	W720H2150 運搬・取付費共	1	建新監 基	78,400	ユニット及びその 2
流し台	L1350D600 コンロ無し LIXIL T10同等品 運搬・取付費共	1	建新監 基	158,000	ユニット及びその 3
吊戸棚	L1350D370 LIXIL T10同等品 運搬・取付費共	1	建新監 基	42,900	ユニット及びその 4
ウォール収納	紙巻器共 LIXIL TSF-406同等品 運搬・取付費共	1	建新監 基	28,000	ユニット及びその 6

ロールスクリーン	W1650H1700 運搬・取付費共	1	建新監 基	39,800	ユニット及びその 7
ロールスクリーン	W1650H2500 運搬・取付費共	1	建新監 基	52,000	ユニット及びその 8
カーテンボックス	W150L1700 運搬・取付費共	1	建新監 基	9,600	ユニット及びその 9
棚柱	L1820 運搬・取付費共	1	建新監 本	3,680	ユニット及びその 10
棚板	杉集成材φ25 W1670D600 運搬・取付費共	1	建新監 枚	23,100	ユニット及びその 11
棚板	杉集成材φ25 W1215D600 運搬・取付費共	1	建新監 枚	19,400	ユニット及びその 12
くさび緊結式足場 手すり先行方式	建地幅600mm 存置1ヶ月 運搬費共	1	建新監 架㎡	1,190	刊行物A 20
養生シート張り	存置1ヶ月 運搬費共	1	建新監 架㎡	420	刊行物A 21
テーパー材	杉 φ120 L3.0m	1	建新監 本	7,490	環境ハイル（車庫） 1
テーパー材 杭頭キャップ		1	建新監 個	980	環境ハイル（車庫） 2
資材運搬費		1	建新監 式	109,000	環境ハイル（車庫） 3
施工費	機器損料含む	1	建新監 本	9,770	環境ハイル（車庫） 4
杭頭処理費		1	建新監 本	1,950	環境ハイル（車庫） 5
杭頭キャップ 取付費		1	建新監 本	220	環境ハイル（車庫） 6
現場管理費		1	建新監 式	32,600	環境ハイル（車庫） 7
スクラップ 控除	H2相当	1	建処 t	▲29,300	刊行物A 22
車庫	タクボ工業所 カールフォーマー CL-6865 同等品	1	建新監 基	1,200,000	ユニット及びその 13
全上運搬・組立費		1	建新監 式	304,000	ユニット及びその 14
テーパー材	杉 φ120 L3.0m	1	建新監 本	6,800	環境ハイル（ホース） 1
テーパー材 杭頭キャップ		1	建新監 個	890	環境ハイル（ホース） 2
資材運搬費		1	建新監 式	98,600	環境ハイル（ホース） 3

施工費	機器損料含む	1	建新監 本	8,870	環境ハイル (ホス) 4
杭頭処理費		1	建新監 本	1,770	環境ハイル (ホス) 5
杭頭キャップ 取付費		1	建新監 本	200	環境ハイル (ホス) 6
現場管理費		1	建新監 式	9,860	環境ハイル (ホス) 7
コンクリートポール	14-19-700	1	建新監 本	116,000	ユニット及びその 15
根枷	L1200 ハント付	1	建新監 本	4,960	ユニット及びその 16
足場ホルト		1	建新監 本	200	ユニット及びその 17
軽量腕金	□75 x 1500 亜鉛メッキ	1	建新監 本	10,000	ユニット及びその 18
腕金取付アームハント	支線ハント	1	建新監 本	1,520	ユニット及びその 19
アームタイ6	38 x 1000	1	建新監 本	1,600	ユニット及びその 20
全上運搬費		1	建新監 式	78,400	ユニット及びその 21
腕金・アームタイ取付費		1	建新監 式	36,000	ユニット及びその 22
コンクリートポール取付費		1	建新監 本	80,000	ユニット及びその 23
根枷取付費		1	建新監 本	14,800	ユニット及びその 24
高所作業車	トラック架装リフトアーム型 8m 1日当たり損料	1	建新監 日	10,800	ユニット及びその 25
SUS製滑車	SUS304 φ50 M10シャックル付	1	建新監 か所	22,900	ユニット及びその 26
SUS製アイボルト		1	建新監 か所	3,600	ユニット及びその 27
ロープ・ホス固定金物	SUS304 □2x50x50 φ42.7x2 角鋼16 FB-6x50 HL	1	建新監 台	237,000	ユニット及びその 28
ホス受金物	SUS製240x120 RB12	1	建新監 か所	42,400	ユニット及びその 29
ロープ	ポリエステル製 φ12 L24m	1	建新監 本	92,000	ユニット及びその 30
アスファルト舗装とりこ わし		1	建新監 m3	2,800	構内舗装 1

車止めとりこわし		1	建新監 か所	2,000	構内舗装 2
車止めとりこわし	一時撤去再設置	1	建新監 か所	4,400	構内舗装 3
車止めとりこわし か所補修	シール材注入工法	1	建新監 か所	1,200	構内舗装 4
白線引きとりこわし		1	建新監 m	400	構内舗装 5
デリネーターとりこわし		1	建新監 か所	640	構内舗装 6
U字溝とりこわし	300B	1	建新監 m	3,600	構内舗装 7
CON蓋とりこわし	2種	1	建新監 m	640	構内舗装 8
アスファルト舗装新設	車道部 A-5-15 再生材	1	建新監 m ²	7,500	刊行物A 23
24条工事路盤・路 床整正		1	建新監 m ²	3,040	構内舗装 9
地先境界ブロック新 設	120x120x600	1	建新監 m	4,800	刊行物A 24
自由勾配側溝新設	CON蓋共	1	建新監 m	36,000	構内舗装 10
横型パリアー新設	SUS304 W700H650 反射テープ 共 基礎共	1	建新監 基	71,700	構内舗装 11
白線引き	W150	1	建新監 m	360	構内舗装 12
一時停止線・STOP 表示サイン		1	建新監 か所	28,000	構内舗装 13
進入口表示サイン		1	建新監 か所	25,600	構内舗装 14
進行方向表示サイン		1	建新監 か所	25,600	構内舗装 15
駐車禁止区域表示 サイン		1	建新監 か所	28,000	構内舗装 16
カートコーン	φ80H800 ウレタン製 高輝度反射テープ 共	1	建新監 か所	38,600	構内舗装 17
法面勾配調整	端部流出防止対策共 (土嚢設置)	1	建新監 m ²	6,800	構内舗装 18
撤去材処分費	CONクサ	1	建処 t	2,000	処分費 1
撤去材処分費	Asクサ	1	建処 t	2,000	処分費 2

撤去材処分費	金属クズ	1	建処 kg	10	処分費 3
異種菅接続材	(30)	1	電新 個	5,060	刊行物 1
柱	杉KD材	1	m3	78,400	木 1
小屋束	杉KD材	1	m3	78,400	木 2
土台・大引	米松KD材 防腐処理材	1	m3	124,000	木 3
桁・梁	杉KD材	1	m3	101,000	木 4
桁・梁	米松集成材	1	m3	276,000	木 5
		1	m3	101,000	
破風・鼻隠し	杉一般材	1	m3	73,200	木 7
垂木	杉KD材	1	m3	92,000	木 8
筋交い	杉KD材	1	m3	92,000	木 9
間柱・窓台・まぐさ	杉KD材	1	m3	84,000	木 10
床合板	構造用合板φ24	1	枚	2,800	木 11
野地板	構造用合板φ12	1	枚	1,460	木 12
小屋筋交い	杉KD材	1	m3	84,000	木 13
広小舞・登り淀	杉一般材	1	m3	73,200	木 14
転び留め	杉KD材	1	m3	84,000	木 15
通気胴縁	赤松KD材	1	m3	112,000	木 16
金物	鋼製束・火打ち金物他	1	坪	7,200	木 17
材料運搬費		1	式	156,000	木 18
建具枠	スプ ルース	1	m	7,420	刊行物A 26
額縁	スプ ルース	1	m	3,070	刊行物A 27
鴨居	米樺	1	m	2,950	刊行物A 28

雑巾摺	米母	1	m	470	刊行物A 29
天井下地	杉	1	m ²	2,660	刊行物A 30
ﾌﾟﾚｶｯﾄ加工費		1	坪	5,760	木 19
羽柄材加工費		1	坪	3,120	木 20
野地板加工費		1	枚	580	木 21
床合板加工費		1	枚	580	木 22
木造軸組建て方費		1	坪	18,400	木 23
内部造作費		1	坪	49,600	木 24
通気ﾊﾞｯｷﾝ		1	m	1,200	木 25
防蟻・防虫処理		1	坪	960	木 26
VOC測定	ﾊﾞｯｼﾌﾞ型ｼｬﾝﾌﾞﾗｰ 測定ﾊﾞｯｼﾌﾞV	1	建新共 個	4,800	共通仮設費(積上) 1
VOC測定	ﾊﾞｯｼﾌﾞ型ｼｬﾝﾌﾞﾗｰ 測定ﾊﾞｯｼﾌﾞF	1	建新共 個	4,800	共通仮設費(積上) 2
交通誘導員	交通誘導員B	1	建新共 人	15,800	刊行物A 25
ハウジングエアコン	AC-1 C=7.1kw H=8.5kw 壁掛型 付属品共	1	組	509,000	エアコン 1
パイプファン	F-1 44m3/h 人感センサー 24時間機能付き 付属品共	1	組	26,300	換気扇類 1
壁付換気扇	F-2 468m3/h 200φ 付属品共	1	組	34,900	換気扇類 2
給気レジスター	OA-1 150φ 付属品共	1	組	12,400	換気扇類 3
洋風大便器	C1200S 洗浄便座・紙巻器一体型 棚一体タイプ	1	組	174,000	衛生器具類 1
カウンター式洗面器	L510 台付単水栓・化粧鏡・カウ ンター・付属品共	1	組	189,000	衛生器具類 2
制水弁	30A	1	個	40,200	部材類 1
止水栓	25A	1	個	11,500	部材類 2
チャッキ付止水栓	20A	1	個	13,400	部材類 3
メーターボックス	耐寒性 20φ以下用	1	個	14,200	部材類 4
不凍水抜栓	20MT×600L	1	個	14,600	部材類 5

ガーデンパン	埋込タイプ 550W	1	台	14,200	部材類 6
支柱型枠（紙製）	200φ ボイド管	1	箇所	32,000	浄化槽労務費等 5
小型合併処理浄化槽	5人槽 プロウ共	1	組	479,000	浄化槽 1
小型合併処理浄化槽搬入費	5人槽 プロウ共	1	組	95,100	浄化槽労務費等 2
小型合併処理浄化槽据付費	5人槽 プロウ共	1	組	30,800	浄化槽労務費等 3
施工標	SUS製 150×250	1	枚	10,500	浄化槽労務費等 4
副産物処分	廃ブラ リサイクル	1	m3	15,000	副産物処分 1
副産物処分	有筋コンクリート リサイクル	1	m3	8,000	副産物処分 2
副産物処分	木くず 中間	1	m3	35,000	副産物処分 3
コンセント（樹脂プレート付）	接地2P15/20A×1+ET(125V)	1	個	515	刊行物 2
ライト・ハンドル形スイッチ	1P 4A	1	個	1,060	刊行物 3
ハンドル・ホル蓋	600Φ 8t	1	基	30,700	刊行物 4
アスファルトカッター		1	m	300	刊行物2 1
熱線センサー付自動スイッチ	壁埋込型 換気扇連動付	1	個	8,680	配線器具 1
LED照明器具 B	LED9.3W ダウンライト Φ100	1	個	13,100	照明器具 1
LED照明器具 C	LED7.3W ダウンライト Φ100	1	個	5,160	照明器具 2
LED照明器具 D	LED12.0W フラットライト 幅580×高65×出しろ64	1	個	6,780	照明器具 3
LED照明器具 E	LED12.0W キッチンライト 幅580×高65×出しろ64	1	個	7,080	照明器具 4
LED照明器具 F	LED7.1W スポットライト 幅140×高150×出しろ121	1	個	15,800	照明器具 5
引込鋼管柱	H7,000 Φ113.4+87.9	1	本	73,900	引込 1
引込開閉器盤	鋼板製屋外防水ポール取付型 標準色塗装	1	面	39,800	引込 2
屯所電灯盤	樹脂製屋内壁掛型(壁付)	1	面	63,700	盤類 1
車庫電灯盤	スチール製屋内 壁掛型 標準色塗装	1	面	58,100	盤類 2

南相馬市消防団下高平地区屯所

建設工事設計図

(株)内田建築設計事務所

福島市中町9番22号

TEL(024)521-0365

[illegible]

特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO.	A-101		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	図面リスト	縮尺	1 / N	制作年月日		令和7年 8月 日
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号					〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264						

工事概要書

1. 工事名称その他

工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事	建築主 (発注者)	南相馬市長 門馬 和夫	建設地 地名地番	福島県南相馬市原町区下高平字寺前 地内	主要用途	消防屯所	工事種別	(☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 模様替 ☐ その他)
------	--------------------	--------------	-------------	-------------	---------------------	------	------	------	--

2. 敷地状況

敷地面積	都市計画区域	用途地域	防火地域	道路種別幅員	都市計画道路	規制地域の指定	その他の許可届出等（根拠法令等・届出・許可番号・年月日）
1,346.41 m ²	●内 ●市街化区域 ●市街化調整区域 ●非線引き ●外	●有 () ●無	●防火 ●準防火 ●無（22条区域）	●東面 道 4.80 m ●南側面 道 m ●西面 県道 m ●北側面 道 m	●無 ●計画決定 ●事業決定 ●名称幅員 ●処置	●騒音規制 ●振動規制 ●その他	

3. 構造・規模面積

		計画部分	計画以外の部分	合計	棟別名	構造	基礎工法	階数	建築面積	床面積						
										1階	2階	階	階	階	合計	
建築面積		102.71㎡	-㎡	102.71㎡	消防屯所	W造	直接基礎	1	57.96㎡	57.96㎡	㎡				57.96㎡	
延べ床面積		102.71㎡	-㎡	102.71㎡	自動車車庫	S造	直接基礎	1	44.75㎡	44.75㎡					44.75㎡	
増築予定 ・有 ○・無	その他（ビロティ・バルコニー・ドライエリア・屋外階段・ぬれえん・吹抜等）								㎡	㎡					㎡	
									㎡	㎡					㎡	
									㎡							㎡
									㎡							㎡
				合計								102.71㎡	102.71㎡	㎡	㎡	

4. 法規制概要

項目			計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)
一般事項	建ぺい率		7.63 %	法53条 60 %	概要書
	容積率		7.63 %	法52条 200 %	概要書
	斜線制限	道路	範囲内	法56条 1.5 / 1以内	配置図・立面図・断面図
		隣地	範囲内	法56条 20 + 1.25 / 1以内	
		北側(日影規制)	－	法56条 5 + 1.25 / 1以内	配置図・立面図・断面図
	最高の高さ			4.55 m	立面図・断面図
	最高の軒の高さ			3.45 m	立面図・断面図
	床高			0.45 m	立面図・断面図
	地域・規模等による構造 (耐火・準耐火)		－	法62条	概要書
一般構造及び設備規制	階段	幅員(踏場)	－	令23条	
		蹴上・踏面	－	令23条	
		手摺高	－	令23条	
	屋上広場等の手摺高 (バルコニー等)		－	令126条	
	有効採光面積		1 / 20以上確保	法28条	
	居室の換気		1 / 20以上確保	法28条 居室床面積 × 1 / 20以上	建具表
	避雷針		－	法33条	
	便所・浄化槽		合併浄化槽	－	

項目			計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)
防火規制	屋根		ガルバリウム鋼板	法22・63条	仕上表
	延焼のおそれ のある部分	外壁（軒裏）	—	法24条・令109条の3	仕上表
		開口部	—	法64条	建具表
	防火区画	位置	—	令114条・114条3項	仕上表
		構造	—		平面図
		区画部の外壁			矩計図 他
	貫通部の処理		—		
開口部に掛けられる防火 設備（開口部設備）		—	法64条		
避難規制	開口部設備 感知器 とその位置		—	—	
	内装制限		—	法35条の2、令129条4項	
	廊下の幅員		—	令119条	平面図
	階段の数及び種類		—	令121～123条	
	階段までの歩行距離		—	令120条	平面図
	排煙		排煙上有効な開口部 1 / 50以上確保	令126条の2 居室床面積＊1 / 50以上	建具表
	非常用照明		—	令126条の4	
	非常用の進入口		—	令126条の6	
	敷地内避難通路		通路幅1．5m以上確保	令128条	配置図・平面図
	非常出口の解放方法 及び表示		サムターン 他	令125条の2	建具表

[illegible]

特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-102		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	工事概要書 - 1		縮尺 1 / N		制作年月日 令和7年 8月 日
1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264										

4鉄骨工事

21 溶接部の試験

完全溶込み部の超音波探傷試験
(7. 6. 12) (表7. 6. 2) (表7. 6. 3) (表7. 6. 4)
※行わない
※行う
・工場溶接の場合
・全数検査
・AOQL (%)
・4. 0
・2. 5
・抜き検査
・検査水準
・第6水準
・工場現場溶接の場合
・全数検査
・計数連続生産型抜き検査
・AOQL (%)
(・4. 0 ・2. 5)

22 錆止め塗装

塗料の種類
(7. 8. 4) (18. 3. 2)
・鉄鋼面の錆止め塗料
屋外
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (A) 種
・ ()
屋内
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (B) 種
・ ()
・ ()
亜鉛めっき鉄面の錆止め塗料
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 2 () 種
・ ()
鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面 (鉄骨に溶接されたものに限る)
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (A) 種
・ ()
耐火被覆材の接着面への塗装
・行わない
・行う
適用箇所
塗料の種類
・図示による
・ () 種
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 () 種
・標仕 18. 3. 2 表18. 3. 2 () 種

23 耐火被覆

種類
(7. 9. 2～7. 9. 7)

種別	材料・工法	適用箇所 (部位・部分)
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
・耐火板張り	・繊維混入けい酸カルシウム板	
	・	
・耐火材巻付け	・高断熱ロックウール	
	・	
・ラス張りモルタル塗り		

性能

性能	適用箇所 (部位・部分)
・30分耐火	
・1時間耐火	
・2時間耐火	
・3時間耐火	

24 アンカーボルトの保持及び埋込み工法

建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
(7. 2. 4) (7. 10. 3) (表7. 10. 1)
・種別
・A種
・B種
・C種
構造用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
・種別
・図示による
・ ()
柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別
(7. 10. 3) (表7. 10. 2)
※標仕 表7. 10. 2
(※A種 [モルタル厚さ50] ・B種 [モルタル厚さ30]) による

25 軽量形鋼構造

接合部 (ボルト接合の場合)
(7. 11. 2)
・普通ボルト接合
・ ()

26 溶融亜鉛めっき (耐力上必要な部分)

・種別等
(7. 12. 4) (表14. 2. 2)
亜鉛めっきの種別

材料	備考
A種 最小板厚6. 0mm以上の形鋼、鋼板	
B種 最小板厚3. 2mm以上、6. 0mm未満の形鋼、鋼板	
C種 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類	
最小板厚2. 3mm以上、3. 2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらは、JIS H 8641 による
適用箇所
※図示による
・ ()

27 梁貫通孔の補強

補強方法
()
・補強トラス法
・ ()
適用箇所
※図示による
・ ()

5コンクリートブロック造

1 補強コンクリートブロック造
(8. 2. 2～5)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ	モジュール呼び寸法		化粧の有無	適用箇所	備考
		長さ	高さ			
※ 空洞ブロック-16	・120 ※150	※400 ・	※200 ・	※無 ※無		
・型枠状ブロック-20						
・						

各部の配筋
※図示による
・ ()
化粧目地の有無
・無
・有

2コンクリートブロック 帳壁及び塀

3 ALCパネル

4 押出成形セメント板

⑥ 防水工事

1 アスファルト防水
(9. 2. 2～5) (表 9. 2. 3～9)

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・A-1			※ポリスチレンフィルム 厚さ0. 15mm以上	・乾式保護材 ・コンクリート押え ・セメントれんが
・A-2				
・A-3				
・B-1			・ ()	
・B-2				
・B-3				
・A1-1		(材質)	※フラットヤーンクロス 70g/m程度	
・A1-2		※JISA9511によるA種 押出法ポリスチレンフォーム保温材 の保温板3種b (スキンあり)	・ ()	
・A1-3		・ ()		
・B1-1		(厚さ)		
・B1-2		※25mm	・50mm	
・B1-3				

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 2. 3から標仕 表9. 2. 8による ()
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 2. 5から標仕 表9. 2. 8による ()
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ
※水下 80mm以上 ()
床タイル張り
※水下 60mm以上 ()
乾式保護材
窯業系パネル：無石棉の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形シートのクレープ養生したものの
屋根露出防水
防水層の種類

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考
			種類	使用量	
・D-1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	
・D-2					
・D-3					
・D-4					
・D1-1		(材質)			
・D1-2		※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・ (厚さ) ※25mm			

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による
・ ()

⑥ 防水工事

1 アスファルト防水
(9. 2. 2～5) (表 9. 2. 3～9)

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・A-1			※ポリスチレンフィルム 厚さ0. 15mm以上	・乾式保護材 ・コンクリート押え ・セメントれんが
・A-2				
・A-3				
・B-1			・ ()	
・B-2				
・B-3				
・A1-1		(材質)	※フラットヤーンクロス 70g/m程度	
・A1-2		※JISA9511によるA種 押出法ポリスチレンフォーム保温材 の保温板3種b (スキンあり)	・ ()	
・A1-3		・ ()		
・B1-1		(厚さ)		
・B1-2		※25mm	・50mm	
・B1-3				

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 2. 3から標仕 表9. 2. 8による ()
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 2. 5から標仕 表9. 2. 8による ()
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ
※水下 80mm以上 ()
床タイル張り
※水下 60mm以上 ()
乾式保護材
窯業系パネル：無石棉の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形シートのクレープ養生したものの
屋根露出防水
防水層の種類

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考
			種類	使用量	
・D-1			・製造所の指定による	・製造所の指定による	
・D-2					
・D-3					
・D-4					
・D1-1		(材質)			
・D1-2		※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・ (厚さ) ※25mm			

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による
・ ()

1 アスファルト防水

2 改質アスファルトシート防水

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

4 塗膜防水

5 ケイ酸質系塗膜防水

6 脱気装置

防水層の種類
(9. 3. 2～4) (表 9. 3. 1～3)

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考
・AS-T1				
・AS-T2				
・AS-J1				
・AS-T3				
・AS-T4				
・AS-J2				
・AS1-T1		(材質) ※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・ (厚さ) ※25mm	・設ける (改質アスファルト製造所の仕様による)	
・AS1-J1			・設けない	

仕上塗料
※カラー
・シルバー
改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による
・ ()
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による
・ ()
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による
・ ()
押え金物
※改質アスファルト製造所の仕様による
・ ()

防水層の種類
(9. 4. 2～4) (表 9. 4. 1～2)

種別	施工箇所	絶縁用シートの材質	断熱材	仕上塗料	備考
・S-F1				※カラー	・シルバー
・S-F2					
・S-M1				※カラー	・シルバー
・S-M2					
・S-M3					
・S1-F1			(材質) ※A種ポリエチレンフォーム保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの ・ (厚さ) ※25mm	※カラー	・シルバー
・S1-F2					
・S1-M1			(材質) ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又はA種押出し法ポリスチレンフォーム保温材の保温板	※カラー	・シルバー
・S1-M2		※発泡ポリエチレンシート ・ (厚さ) ※25mm			

ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標仕 表9. 4. 1～表9. 4. 2による
・ ()
防水下地かPCコンクリート部材下地の場合の処理
目地処理
※図示による
・ ()
入隅部の増張り (S-F1、S1-F1の場合)
※図示による
・ ()

防水層の種類
(9. 5. 2～4) (表 9. 5. 1～2)

種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	備考
・X-1		※カラー	・シルバー	
・X-2		※カラー	・シルバー	
・Y-1	※地下外壁防水 ・			
・Y-2	※屋内防水 ・		・適用する ※適用しない	

・防水層の種類
(9. 6. 2～4) (表9. 6. 1～2)

種別	施工箇所	種別	施工箇所
※C-U1		・C-UP	

(9. 2. 3) (9. 3. 3) (9. 5. 3)

種別				種類	設置数量
D-1	D-2	D-3	D-4	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による	※アスファルトルーフィング類製造所の仕様による
DI-1	DI-2	AS-T3	AS-T4	・	・
AS1-T1	AS1-J1			※防水層の主材料の製造所の仕様による	・ ()ヶ所
X-1				・	

特記事項

縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%

代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号

管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号

1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号

株式会社 内田建築設計事務所

〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264

検印 管技印 担当印

工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図

図面名称 建築工事特記仕様書 - 3 縮尺 1 / N

図面NO. A-107

制作年月日 令和7年 8月 日

⑥

防水工事

⑦

シーリング

下表以外は、標仕 表 9. 7. 1 による
ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による

施工箇所

シーリング材の種類（記号）

シーリング材の目地寸法
※標仕 9. 7. 3（1）（ア）～（ウ）による・（ ）

保証書の提出
保証書のある場合は提出すること。

屋根コンクリート防水
クラック防止溶接用金網
※3. 2×100×100・（ ）
屋根スラブの配筋
・（ ）

施工歴標
※監督員と表示内容を協議し、指示の位置に取り付ける〔県：第1編1. 3. 7〕

⑧

石工事

1 施工

石材の割付け
※標仕10. 1. 3（1）（ア）～（イ）による・図示による（10. 1. 3～5）
粗面仕上げの場合のみ込み部分の仕上げ
・図示による・（ ）
屋内の床を本磨きとする場合のワックスかけ
・行う（適用場所） ・すべて・（ ） ・行わない

2 石材等

天然石（10. 2. 1～3）（表 10. 2. 1～2）

施工箇所	品質	石材の種類	形状	寸法	厚さ	表面仕上げ	備考
	・1等品 ・2等品		※正方形に近い矩形 ・	・図示		・粗磨き ・本磨き	
	・1等品 ・2等品		※正方形に近い矩形 ・	・図示			

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の 大きさ（mm）	形状	仕上げ 面	寸法	表面仕上げ	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1. 5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面	・図示		
	※大理石 ・花こう岩	※1. 5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面	・図示		

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の 大きさ（mm）	寸法による区分	表面仕上げ	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1. 5～12 ・	・300型 ・400型		
	※大理石 ・花こう岩	※1. 5～12 ・	・300型 ・400型		

取り付用モルタル、既調合の目地モルタル、石裏面処理材、裏打ち処理材
※石材施工業者の指定する製品・（ ）

3 外壁湿式工法

石裏面処理
裏打ち処理
下地ごしらえ
受金物
材質
※SS400・（ ）
形状及び寸法
・L-75×75×6（mm）の加工 L=100mm
・L-75×75×6（mm）の加工 L=150mm
・（ ）
ドレインパイプの材質
・樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25～35φ
・（ ）
アンカーの材質及び径
※SS400・（ ）
あと施工アンカーの材質及び寸法（ ）
目地
一般目地
目地幅（mm）※6以上・（ ）
シーリング材
・適用する・適用しない
・適用する・適用しない
伸縮調整目地
位置※（1. 1. 3）による・図示による
シーリング材の目地寸法※（9. 7. 3（1）（ウ））による・図示による

4 内壁空積工法

受金物
材質
※SS400・（ ）
形状及び寸法
・L-75×75×6（mm）の加工 L=100mm
・L-75×75×6（mm）の加工 L=150mm
・（ ）
石裏面処理
裏打ち処理
下地ごしらえ
アンカーの材質及び径
※SS400・（ ）
あと施工アンカーの材質及び寸法（ ）
目地
一般目地
目地幅（mm）・（ ）
シーリング材
・適用する・適用しない
・適用する・適用しない
伸縮調整目地
位置※6mごと・図示による
シーリング材の目地寸法※（9. 7. 3（1）（ウ））による・図示による

⑨

石工事

5 乾式工法

取付け方式
石裏面処理
裏打ち処理
だば用の穴の位置
外壁の工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1. 15 ・1. 3）倍の風圧力に対応した工法）
・適用しない
アンカーの材質及び形状
※ステンレス（SUS304） M10 ・（ ）
あと施工アンカーの材質及び寸法
・（ ）
目地
目地幅（mm）※8以上・（ ）
シーリング材
・適用する（※標仕 9章7節による） ・図示） ・適用しない

6 床及び階段の石張り

床石張りの裏面処理
階段張りの裏面処理
目地
シーリング材
伸縮調整目地 位置
・適用する・適用しない
・適用する・適用しない
一般目地 目地幅（mm）・図示による・（ ）
・適用する・適用しない
※床面積30㎡程度ごと、総長い通路の場合6m程度ごと及び他部材との取り合い部
・図示による

7 アーチ、上げ裏等の石張り

取付け工法
取付け金物
引金物、だば、かすがい及び受金物
吊金物及び化粧吊りボルト
・設ける 吊金物
吊りボルト
・設けない
石裏面処理
裏打ち処理
アンカーの材質及び径
・外壁湿式工法
・内壁空積工法
・乾式工法
※標仕 10. 2. 2（3）による・（ ）
※標仕 10. 2. 2（1）による・（ ）
※ステンレス（SUS304）径6mm長さ80mm（加工物）
・（ ）
※ステンレス（SUS304）M10化粧ナット付き
・（ ）
・適用する
・適用する
・SS400 M12
・ステンレス（SUS304） M10
・（ ）
あと施工アンカーの材質及び寸法（ ）
目地
一般目地 目地幅（mm）※6以上・（ ）
伸縮調整目地
位置※他の部位との取合い部・図示

8 笠木、甲板等の石張り

取付け工法
取付け金物
引金物、だば、かすがい及び受金物
石裏面処理
乾式工法の場合の取付け代
石裏の補強用モルタル
アンカーの材質及び径
あと施工アンカーの材質及び寸法（ ）
・外壁湿式工法
・乾式工法
※標仕 10. 2. 2（3）による・（ ）
※標仕 10. 2. 2（1）による・（ ）
・適用する
・適用する
・適用する
・ステンレス（SUS304） M10 ・（ ）
・（ ）

9 製造所及び施工業者

監督員の承諾による。

⑩

タイル工事

1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

②セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

3 接着剤による陶磁器質タイル張り

位置
※標仕 表11. 1. 1による・図示による（11. 1. 3）（表11. 1. 1）

タイルの形状、寸法等（11. 2. 2）（11. 2. 3）（11. 2. 2～8）

施工箇所	主な用途による区分（J I S）	形状／寸法	吸水率による区分Ⅰ類Ⅱ類Ⅲ類	うわぐすり施ゆう	役物無ゆう	色有無標準特注	再生材の適用有無	耐凍害性有無	備考
玄関床		□300	○		○	○			

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り
見本焼き
モルタル塗りのコンクリート素地面の処理
・MCR工法
・目荒し工法（高圧洗浄）
壁タイル張りの工法
外装タイル
内装タイル以外のユニットタイル
既製調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
（品質・性能・試験方法）
建築材料等品質性能表による

タイルの形状、寸法等（11. 3. 2～8）

施工箇所	主な用途による区分（J I S）	形状／寸法	吸水率による区分Ⅰ類Ⅱ類Ⅲ類	うわぐすり施ゆう	役物無ゆう	色有無標準特注	再生材の適用有無	耐凍害性有無	備考

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り
見本焼き
接着剤のホルムアルデヒド放散量
外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材
打継ぎ目地
ひび割れ誘発目地
伸縮調整目地
その他の目地
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・行う
・行わない
・行わない
※規制対象外（ ）
・改良横上げ張り
・マスク張り
・改良圧着張り
・モザイクタイル張り

⑪

タイル工事

4 陶磁器質タイル型枠先付け

5 階段滑り止め

①表面仕上げ

②製材

③造作用集成材

4 造作用単板積層材

タイルの形状、寸法等
施工箇所
主な用途による区分（J I S）
形状／寸法
吸水率による区分Ⅰ類Ⅱ類Ⅲ類
うわぐすり施ゆう
役物無ゆう
色有無標準特注
再生材の適用有無
耐凍害性有無
備考
標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り
見本焼き
タイル型枠先付けの種類
種類
適用タイル
タイルシート法
目地樹法
積木法
・小口タイル
・金属製タイル先付け用パネル
・二丁掛けタイル
・大形タイル

建築工事監督指針（11. 4. 1）

施工箇所	主な用途による区分（J I S）	形状／寸法	吸水率による区分Ⅰ類Ⅱ類Ⅲ類	うわぐすり施ゆう	役物無ゆう	色有無標準特注	再生材の適用有無	耐凍害性有無	備考

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り
見本焼き
タイル型枠先付けの種類
種類
適用タイル
タイルシート法
目地樹法
積木法
・小口タイル
・金属製タイル先付け用パネル
・二丁掛けタイル
・大形タイル

（12. 1. 4）

表面仕上げの種別	適用箇所
・A種	
※B種	
・C種	
・	

「製材の日本農林規格」による下地用製材（12. 2. 1）（12. 5. 1）（12. 6. 1）（12. 7. 1）

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	備考
			※2級 ・		※A種 ・B種 ・	・
			※2級 ・			・

「製材の日本農林規格」による造作用製材

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	備考
					※A種 ・B種 ・	・

「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	備考
			※1等 ・		※A種 ・B種 ・	・
			※1等 ・			・

「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法	造作材の 材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	備考
			（ ） 造作材の場合 （※A種・B種）	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	※A種・B種 ・	・

代用樹種を使用できない箇所・（ ）

（12. 2. 1）

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の等級	備考
額縁	スプルス、タモ	※1等	・2等	・

「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の等級	備考
					※1等 ・2等	・

「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板の厚さ（mm）	備考
					・

「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率	備考
				※A種 ・B種 ・	・

「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率	備考
					※A種 ・	・B種 ・	・

「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率	備考
					※A種 ・	・B種 ・	・

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材（12. 2. 1）

施工箇所	厚さ	表面の化粧加工	防虫処理	備考
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	備考
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する	※14％以下	・

特記事項

縮尺 A2：100% A3：70.7% A4：50%

代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号

管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号

1級建築士事務所 福島県知事登録 第11（412）1220号

株式会社

内田建築設計事務所

〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024（521）0365（代） FAX 024（524）2264

検印

管技印

担当印

工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図

図面名称 建築工事特記仕様書 - 4

縮尺 1 N

制作年月日 令和7年 8月 日

特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-111					
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号							図面名称	建築工事特記仕様書 - 7		縮尺	1 / N	制作年月日	令和7年 8月 日
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号					〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264								

⑮ユニット及びその他工事

1フリーアクセスフロア(20.2.2)

構法	・パネル構法	・溝構法
寸法(mm)	※450角以上600角以下	
高さ(mm)	※100	・110(床版から仕上材天端までの寸法)
耐震性能	・1.0G	・0.6G
所定荷重(N)	※3000	・5000
表面仕上げ材	※タイルカーペット	・帯電防止床タイル
床パネルの材質	※アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等	
構造材の材質	・アルミニウム製	・鋼製(仕上げ:)
配線用取り出しパネル	フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ・20~30%	
配線取り出し開口	・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上 ・図示による	
空調用吹き出し(吸い込み)パネル	・なし ・あり(形式、施工箇所:図示による)	
ローリングロード性能	※適用しない	・適用する(適用室:)

2可動間仕切

構造形式	構成基材の種類		総厚さ(mm)	遮音性(dB)
	スタッド	パネル		
・スタッド式(内蔵)	・アルミ	・木質系	※30以上	・0
・スタッド式(露出)	・スチール	・スチール系	・()	・12
・パネル式		・ガラス系	※60以上	・20
・スタッドパネル式		・アルミニウム合金系	・()	・28
				・36

3移動間仕切

表面仕上げ材

材質	厚さ(mm)	パネル表面仕上げ
・鋼板	・0.6	・メラミン樹脂焼付又はアクリル樹脂焼付
・()	・0.8	・壁紙張り

パネル内に取り付ける建具

・あり(※図示による)

・なし

(20.2.4)

4トイレブース

操作方法	圧縮装置 操作方法	総厚さ(mm)	表面仕上げ材		遮音性 (dB/500Hz)
			材質	パネル表面仕上	
・手動式	・フッシュ式	・60程度	・鋼板	※焼付塗装	・36未満
・電動式	・ハンドル式	・100程度		・壁紙張り	・36以上
・部分電動式					

5視覚障害者用床タイル

	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)
屋内	・塩化ビニル製	・せつ器質タイル	・300角
	・磁器質タイル	・コンクリート製	・7.0
	・レンジコンクリート製		
屋外	・磁器質タイル	・せつ器質タイル	
	・レンジコンクリート製	・コンクリート製	

ブロックパターンはJIS T 9251による

6階段滑り止め

材質	幅(mm)	取付工法
・ステンレス製(SUS304)	※35	※接着工法
・ビニルタイヤ入り	・()	・()

7床目地樑

・床仕上の異なる箇所には目地樑を入れる。
※ステンレス製 口型 (幅40程度 ア1.5)
・ステンレス製 6×12 黄銅製 6×12

⑧手すり

材質	表面仕上げ	直径(mm)	備考
・タモ	・クリアラッカー	・35	・1段手すり
・ステンレスパイプ	・H.L	・45	・2段手すり
・鋼製パイプ	・EP-G	・()	・()
・ビニル製ハンドレール	・		(指づめ防止材共)

9ホワイトボード

種類	取付方法	形状	備考
ほうろう白板	直付け	※平面	マーキングペン受け付き
		・曲面	

10煙突ライニング

・煙突用成形ライニング材 適用安全使用温度 ※400℃・650℃
・()
・キャストابل耐火材 工法 ・こて押え ・()

11ブラインド

形式	※模型ブラインド	・織型ブラインド
開閉方式	※ギヤ式	・コード式
スラットの幅	※25	・35
		・80
		・100

(20.2.12)

⑫ロールスクリーン

材質	操作方式	備考
※ポリエステル	※チェーン式	
・綿	・フルコード式	
・ガラス繊維	・電動式	

(20.2.13)

⑮ユニット及びその他工事

13カーテン

(20.2.14)(表20.2.1)

形式	開閉操作	ひだの種類	ぎれ地の種別、品質、特殊加工
・シングル	・片引き	・フランスひだ	
・ダブル	・引分け	・箱ひだ、つまひだ	
		・フレーンひだ、片ひだ	

14カーテンレール

材質 ※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成形材(アルマイト仕上げ) (20.2.14)
形状 ※ステンレス製
※角型

15カーテンボックス

材質 ・アルミニウム製既製品 (・シルバー ・着色)
・銅製
・木製

16コーナービート(壁ボード出隅保護金物)

材質 ※アルミニウム押出型材差込型
※シルバー
・コーナー保護金物付きジョイントテープ

17天井見切縁

材質 ・アルミニウム押出型材 ※塩化ビニル製
施工箇所 ※仕上表による

18点検口

形式	材質	寸法	形式	備考
天井	・アルミニウム製	・450角	・一般形	・鍵付き
	・	・600角		
床	・アルミニウム製目地	・450角		
	・ステンレス鋼製目地	・600角		

19収納・収納家具

20消火器ボックス

21ステンレス流し台

22コンロ台

23吊戸棚

24水切棚

25くつろきマット

26旗竿

材質	形状	操作方法	固定方法	備考
※アルミニウム合金製	・テーパー式	・ロープ式	・埋込式	
・	・同一断面式	・ハンドル式	・ベース式	
			・バンド式	

27旗竿受金物

28フェンス

フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス ・アルミフェンス

29敷地境界標

・花こう岩(文字記号入り)
・コンクリートブロック製の市販品程度
・金属製(真ちゅう製50角 アンカー共)

30止水板

形状 ・差込式 ・据置式 ・壁張り式

⑮排水工事

①排水管

材質 ・適心力鉄筋コンクリート管 (21.2.1)(表21.2.1)
・硬質ポリ塩化ビニル管 (※VP・VU・RS-VU)
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管

②铸铁製ふた

種類	適用荷重	鍵
・水封形	・T-2用	・有り
・簡易密閉形(パッキン形)	・T-6用	・無し
・密閉形(テーパーパッキン形)	・T-20用	
・中ふた付き密閉形(テーパーパッキン形)	・	
・RS-VU		

(21.2.1)

3グレーチング

上記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。
※表面には用途別の標準文字付きとする。

材質	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	垂鉛めっき(付着量)	上面形状
・鋼製ホールふた	・受枠付き、ボルト固定	・満ふた(横断用)	・歩行用	・締め	・()	・凹凸形
		・満ふた(側溝用)				・()
・ステンレス製		・枅ふた	・T-2用	・()		・平形
		・U字溝用	・T-6用	・普通目		
			・T-14用	・締め		
			・T-20用			

※B種

・()

⑮舗装工事

①路床

路床の材料 (22.2.2~3)

種別	材料			
・ A 種	・A種	・ B 種	・C種	・建設汚泥から再生した処理土
・遮断層	・川砂、海砂又は良質な山砂			・(75μmふるい通過量10%以下)
・凍土抑制層	・再生クラッシャーラン			・クラッシャーラン
	・川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量10%以下)			
・フィルター層	・川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量10%以下)			

試験 ・砂の粒度試験 ・行う ・行わない (22.2.5)
・路床度の支持力比(CBR)試験 ・行う ・行わない
・路床締固め度の試験 ・行う

②路盤

路盤の材料 (22.3.3)
・砕石 C-40
・**※**再生クラッシャーラン RC-40
・クラッシャーラン鉄鋼スラグ CS-40
試験 ・路床締固め度の試験 ・行う ・行わない (22.3.5)

③アスファルト舗装

加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4)

一般地域	・ ※ 粗粒度アスファルト混合物(13)	・寒冷地	・密粒度アスファルト混合物(13F)
	・ ※ 細粒度アスファルト混合物(13)		・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)

シールコートの施工 ・行う
試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う

4コンクリート舗装

早強セメント ※使用しない
溶接金網 ※使用しない
試験 コンクリート版の厚さの試験 ・行う

5ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装 (22.8.2~3)
・インターロッキングブロック舗装

⑥車止め

車止め用既製コンクリート W200×L600×H120 小型反射板付き
全面接着アンカー併用固定(掘り込み30mm埋め込み65mm以上)

⑦区画線等

トラフィックペイント JIS規格品
※溶融型 (ア1.5) ・加熱型 (ア1.0程度)
区画線幅 ※150
・身障者専用駐車スペース表示 (1300角)
・駐車スペースナンバー表示 (350角)

⑮植栽及び屋上緑化工事

1植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度(pH)試験 ・行う
水溶性塩類(EC)の試験 ・行う

2植栽基盤の整備

土壌改良材 ・適用する ・適用しない (23.2.2)

3植込み用土

※建設発生土の良質土 ・客土 (23.2.3)

4土壌改良材

・適用する(施工範囲 ※図示による) (23.2.3)

5芝

種類 ※コウライ芝 ・ノシバ (23.4.2)

6樹木札

図示による

7枯損樹木などの植替え

※引渡し日から1年
・()

8その他

特記事項

縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%

代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号

管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号

1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号

株式会社 内田建築設計事務所

〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264

検印

管技印

担当印

工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図

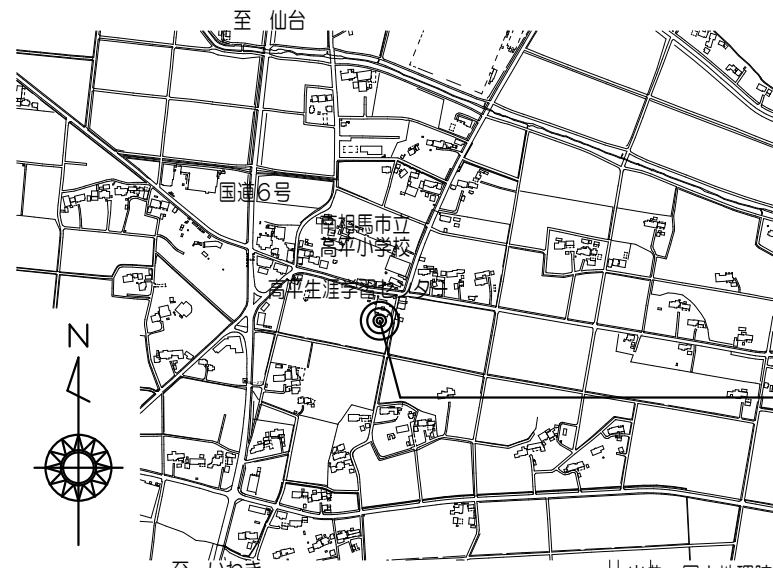
図面名称 建築工事特記仕様書-8

縮尺 1 / N

制作年月日 令和7年 8月 日

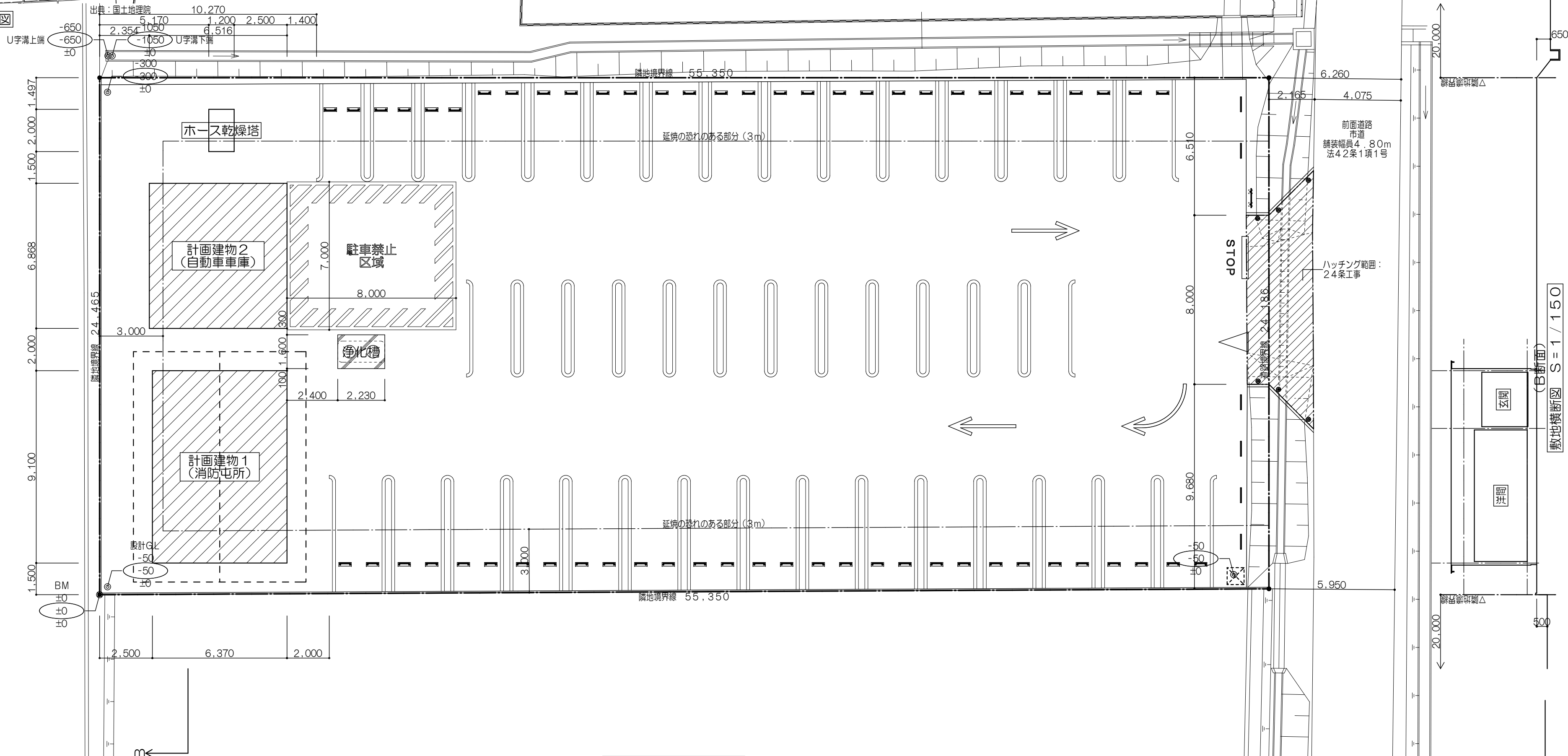
25 現場環境改善（快適トイレの設置）	① 内容	①受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の（1）～（11）の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。 （12）～（17）の仕様については、満たしていればより快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。 【快適トイレを求める標準仕様（全項目必須）】 （1）洋式（洋風）便座 （2）水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置含む） （3）臭い逆流防止機能 （4）容易に開かない施錠機能（二重ロック等） （5）照明設備 （6）衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚（耐荷重を5kg以上とする） 【付属品として備えるもの（全項目必須）】 （7）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 （8）周囲からトイレの入口が直接見えない工夫 （9）サニタリーボックス（女性専用トイレに必ず設置） （10）鏡と手洗器 （11）便座除菌クリーナー等の衛生用品 【推奨する仕様、付属品（任意）】 （12）室内寸法900mm×900mm以上（面積A＝0.81m²以上ではない。幅・奥行き各900mm以上） （13）擬音装置（機能を含む） （14）着替え台 （15）臭気対策機能の多重化 （16）窓などの室内温度の調整が可能な設備 （17）小物置き場等（トイレトペーパー予備置き場等） ②受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書（標準仕様、付属品の内訳を明示したもの）を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等（カタログなど）を施工計画書提出に合わせ提出する。 ③現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。 快適トイレに要する費用については、当初契約時は計上していない。 月額の支出実態がわかる資料により、監督員と協議の上、51,000円/基・月を上限とし、設計変更の対象とする。 ただし、運搬費・設置費等は対象外とし、従来品相当額（10,000円/基・月）は差し引くものとする。 なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ合計2基までとする。 また、運搬費は共通仮設費（率）に含むものとする。	27 準備期間確保・フレックス工事	1 準備期間確保工事 2 フレックス工事 3 着工届の提出 4 コリンスの登録 5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 6 その他	準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（〇〇日間）内に着工日に任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日（工事の始期）を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。 フレックス工事試行要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。 着工届は、着工後速やかに提出すること。 受注時の「コリンス登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。 施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第10に基づき、提出すること。 ・準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事） ・工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）																	
	2 設置に関する費用		28 再生資源利用（促進）計画	1 再生資源利用計画書 2 再生資源利用促進計画書	受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。																	
26 熱中症対策	（1）工期・工程等・猛暑による作業不能日数 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 i） 作業不能日数：●日間 ii）上記i）は、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和3年～7年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。 iii）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を開所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））がi）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1 下表の観測地点を記入（参考） <table><tr><td>建設事務所管内</td><td>観測地点</td></tr><tr><td>県北</td><td>茂庭，梁川，福島，鷲倉，二本松</td></tr><tr><td>県中</td><td>船引，郡山，湯本，小野新町，石川</td></tr><tr><td>県南</td><td>白河，東白川</td></tr><tr><td>会津若松</td><td>金山，若松</td></tr><tr><td>喜多方</td><td>桧原，喜多方，西会津，猪苗代</td></tr><tr><td>南会津</td><td>只見，南郷，田島，桧枝岐</td></tr><tr><td>相双</td><td>相馬，飯館，浪江，川内，広野</td></tr><tr><td>いわき</td><td>山田，小名浜</td></tr></table>	建設事務所管内	観測地点	県北	茂庭，梁川，福島，鷲倉，二本松	県中	船引，郡山，湯本，小野新町，石川	県南	白河，東白川	会津若松	金山，若松	喜多方	桧原，喜多方，西会津，猪苗代	南会津	只見，南郷，田島，桧枝岐	相双	相馬，飯館，浪江，川内，広野	いわき	山田，小名浜	29 総合評価方式における技術提案書の確認	1 内容	※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2.様式 第8号様式（確認書）」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。
建設事務所管内	観測地点																					
県北	茂庭，梁川，福島，鷲倉，二本松																					
県中	船引，郡山，湯本，小野新町，石川																					
県南	白河，東白川																					
会津若松	金山，若松																					
喜多方	桧原，喜多方，西会津，猪苗代																					
南会津	只見，南郷，田島，桧枝岐																					
相双	相馬，飯館，浪江，川内，広野																					
いわき	山田，小名浜																					

特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号		株式会社	内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-114				
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号										図面名称		建築工事特記仕様書 - 10	縮尺 1 / N	制作年月日 令和7年 8月
1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264														



計画地：
福島県南相馬市原町区
下高平等前 地内

案内図

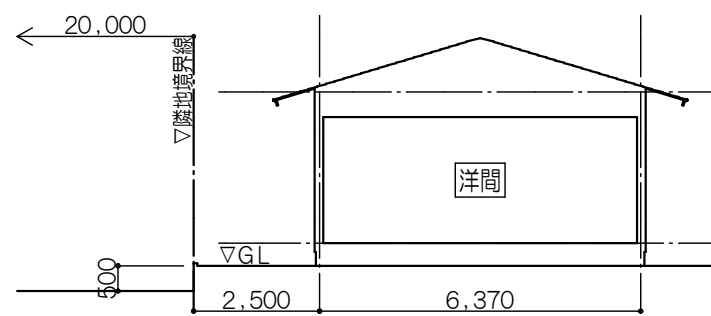


配置図 S = 1 / 150

※道路反対側の龍隔距離が、建物最高高さ以上のため、道路斜線に適法



現況高さ
計画高さ
◎ 現況高との高低差



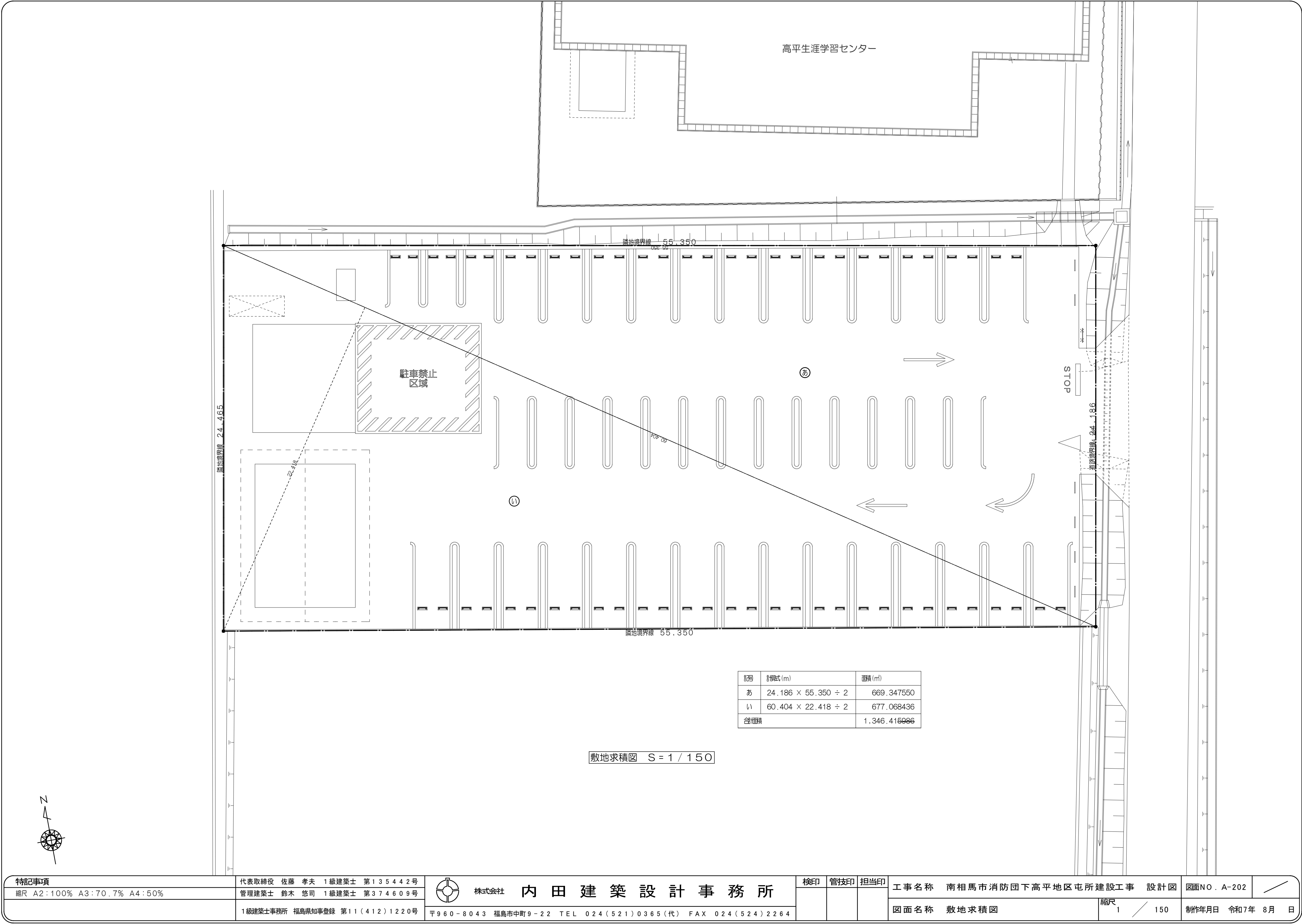
敷地横断面図 S = 1 / 150
(A断面)

敷地横断面図 S = 1 / 150
(B断面)

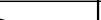
特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号
	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号

	株式会社 内田建築設計事務所
	〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264

検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-201	制作年月日 令和7年 8月 日
			図面名称	案内図・配置図	縮尺 1 / 150	



■外部仕上表

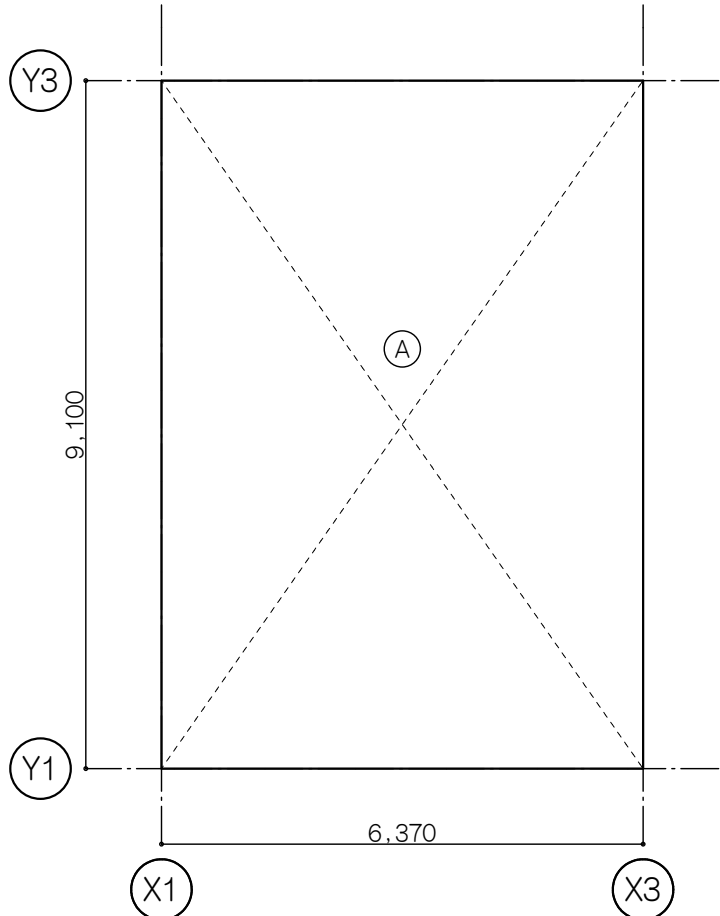
屋根	カラーガルバリウム鋼板ア0.4 ー文字葺（雪止金物@455）（NM-8697）	小庇水切り	カラーガルバリウム鋼板ア0.35加工 木下地150×45 WP			
	換気棟：屋根同材（既製品）	開口部	住宅用断熱玄関引戸			
	アスファルトルーフィング940	ポーチ	住宅用アルミ樹脂複合サッシ（YKKAP エピソード 同等品）			
	野地板：構造用合板ア12		磁器質300角タイル張			
軒先・ケラバ	木製広小翼、鼻隠し WP	断熱材	樹脂製埋込ガーデン流し W500×D500×H170			
軒天	野地板現し WP（キシラデコール スプルース色 同等品）		天井（断熱仕様1）：高性能グラスウール16Kア200			
外壁	アクリル樹脂系装飾仕上塗材（ベルアート リシン仕上 AC-1433 同等品）		外壁（断熱仕様2）：高性能グラスウール16Kア120			
	妻壁：木製化粧ルーバー WP		床下（断熱仕様3）：押出法ポリスチレンフォーム3種bア90（受材共）			
	専用サイディングア14（PC030BE-9201（屋内側PBア12.5））	気密シートア0.2				
	木製通気胴縁：15×45@455	凡例				
基礎立上り	耐力面材：火山性ガラス質複層板ア6、透湿防水シート張	PBA9.5	石膏ボードア9.5	WUL	水性ウレタン塗装（3分つや）	
	コンクリート打放し仕上げ	PBA12.5	石膏ボードア12.5	WP	外部用木材保護塗装仕上	
軒樋	カラーガルバリウム鋼板製 半円105（既製品）吊金物@600	CL	クイヤラッカー塗装仕上（3分つや）			
豎樋	カラーガルバリウム鋼板製 φ60（既製品）吊金物@900	AP	合成樹脂エマルジョンペイント仕上			シーリング

■共通・特記事項

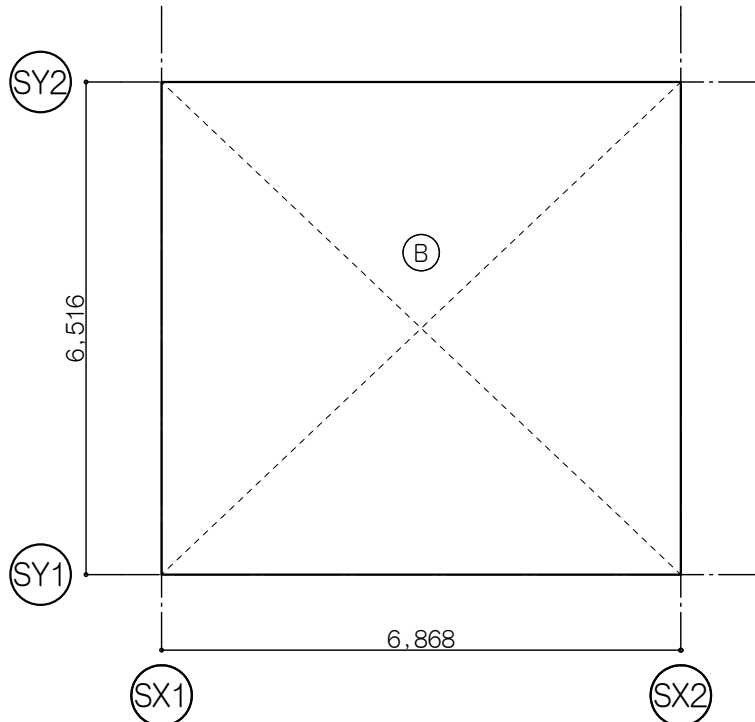
- ・使用する材料は全てF☆☆☆☆取得品とする。
- ・使用する接着剤は無臭もしくは低臭タイプとする。
- ・外部見掛け木部は全てWP塗（2回塗）とする。
- ・内部見掛け木部は記入無き以外はCL塗（2回塗）とする。（柱、造作材、框戸も同様）
- ・木部防蟻処理：土台及びFL+1,000までの柱、間柱、筋交い等見え隠れ部 防蟻剤2回塗（JIS K 1570）
- ・記入無き造作材は杉（上小節）とする。
- ・木材は現場搬入時に含水率の測定を必ず行うこと。
- ・土間スラブ下面には全てポリエチレンフィルムア0.15敷とする。
- ・手摺や設備機器取付部は、下地材を入れ補強すること。
- ・カーテン等は消防法に定められた防火性能基準の条件を満たした「防火物品」を使用すること。
- ・外部のサッシ廻り、壁貫通部廻は、防水テープにより防水シートに密着させること。
- ・内部には気密シートを施工するシート気密工法（先張り工法）（JIS A 6930）とすること。
- また、ボードの継ぎ目には気密テープを張り、気密シートを連続させること。（同等の工法とする場合、監督員との協議による）
- ・建物全体で気密層を連続させるため、監督員と施工方法について十分協議すること。
- ・気密シートはスタイリング止め（@200～300）とし、シートの重ね部（下地材面所、重ね幅100以上）は専用のテープ止めとする。

■内部仕上表

階	室 名	床		巾木		腰壁		壁		天井			備考	建築設備表													
		仕上・下地	高さ	仕上・下地	高さ	仕上・下地	高さ	仕上・下地	仕上・下地	高さ	廻縁	給水		給湯	排水	換気	冷暖	暖房	床暖	照明	放送	内線	TV	総計			
1	玄関	モルタル下地	GL+150	モルタル塗ア15	110			木製壁下地	木製野縁下地	CH=2,400	塩ビ	下足入れW1200								○							
		磁器質300角タイル張						化粧ケイ酸カルシウム板ア6張（PBア12.5捨張） 目透し張り	PBア9.5の上ビニルクロス貼				（DAIKEN 下駄箱 F20型 同等品）														
								（AICA ルナライト 同等品）				木製目隠しルーバー															
												アルミ製化粧天井点検口450 目地タイプ															
	湯沸室 ※火気非使用室	構造用合板ア24下地	GL+450	ビニル巾木	40			木製壁下地	木製野縁下地	CH=2,150	塩ビ	流し台L1350、吊戸棚L1350	○		○					○	○						
		複合フローリングア12張（塗装品）						化粧ケイ酸カルシウム板ア6張（PBア12.5捨張） 目透し張り	PBア9.5の上ビニルクロス貼			（LIXIL Tio 同等品）															
								（AICA ルナライト 同等品）				手洗いカウンター、化粧鏡350×600															
	トイレ	構造用合板ア24下地	GL+450	ビニル巾木	40			木製壁下地	木製野縁下地	CH=2,150	塩ビ	木製手摺φ32（棚付2連紙巻器付）	○		○	○				○	○						
		複合フローリングア12張（塗装品）						化粧ケイ酸カルシウム板ア6張（PBア12.5捨張） 目透し張り	PBア9.5の上ビニルクロス貼			（LIXIL NFK-3WU2 同等品）															
								（AICA ルナライト 同等品）				ウォール収納（バック露出）（LIXIL TSF-406 同等品）															
	洋間	構造用合板ア24下地	GL+450	ビニル巾木	40	木製壁下地	550	木製壁下地	木製野縁下地	CH=2,500	塩ビ（目透型）	ロールスクリーンW1650H1700				○				○	○						
		複合フローリングア12張（塗装品）				PBア12.5の上シナ合板ア4張（目透し）	CL	PBア12.5の上ビニルクロス貼	PBア9.5の上ビニルクロス貼			（TOSO コルト 同等品）															
	CL1・2	構造用合板ア24下地	GL+450	雑巾摺 CL	—			木製壁下地	木製野縁下地	CH=2,150	木製																
		複合フローリングア12張（塗装品）						PBア12.5の上シナ合板ア4 CL	PBア9.5の上ビニルクロス貼																		



屯所求積図 S = 1 / 100



車庫求積図 S = 1 / 100

■延床面積（㎡） ※計算結果小数点3位以下切捨

1階床面積（㎡）			
(A)	9.100	x	6.370
(B)	6.868	x	6.516
計			102.718888
合 計			102.71㎡

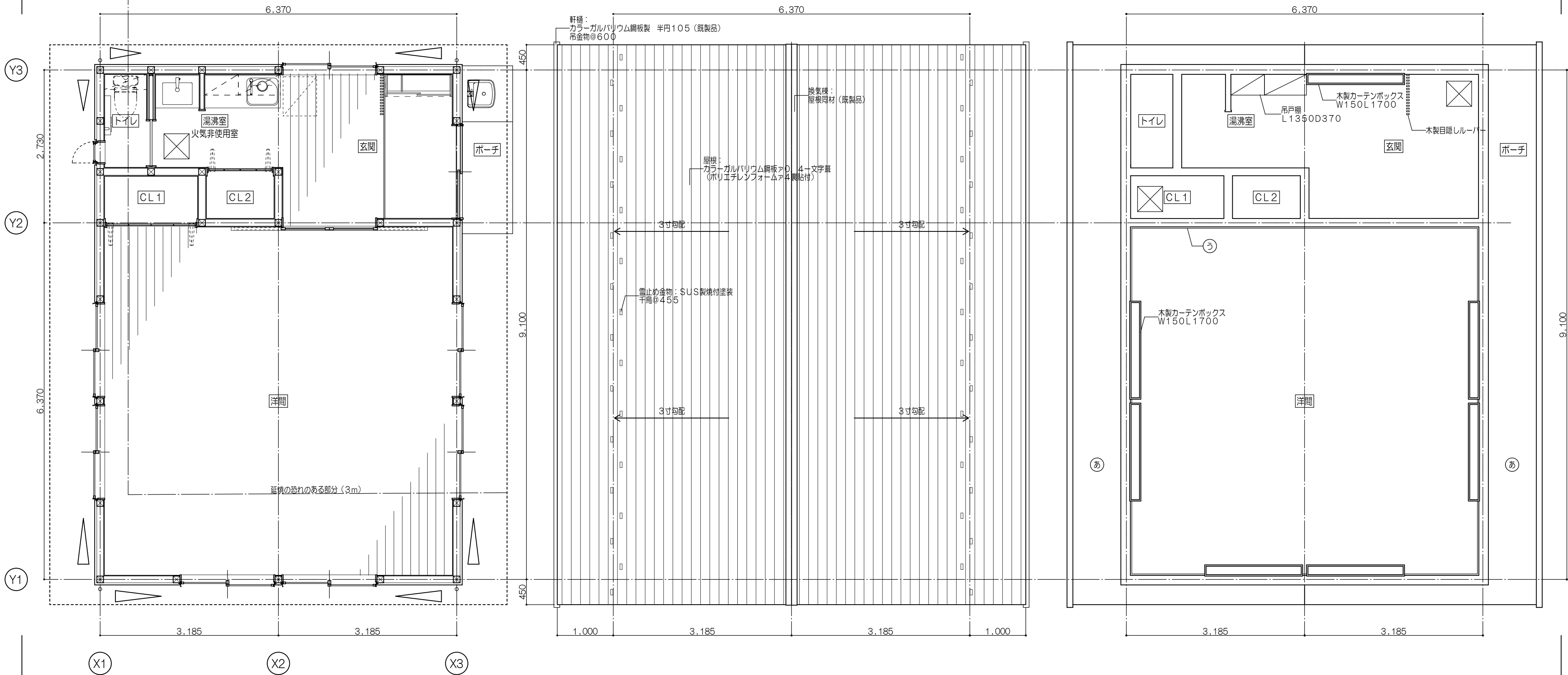
■建築面積（㎡） ※計算結果小数点3位以下切捨

(A)	9.100	x	6.370
(B)	6.868	x	6.516
計			102.718888
合 計			102.71㎡

特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-203	
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号								
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264			図面名称	仕上表・建物求積図	縮尺 1 / N・100	

記号	仕上
あ	野地板現し（構造用合板A12） WP
い	PBア9、5の上ビニルクロス貼
う	塩ビ廻縁（目透型）
☒	アルミ製化粧天井点検口450角（目地タイプ）

特記なき天井仕上は「い」とする。
特記なき廻り縁は塩ビ製（コの字型）とする。

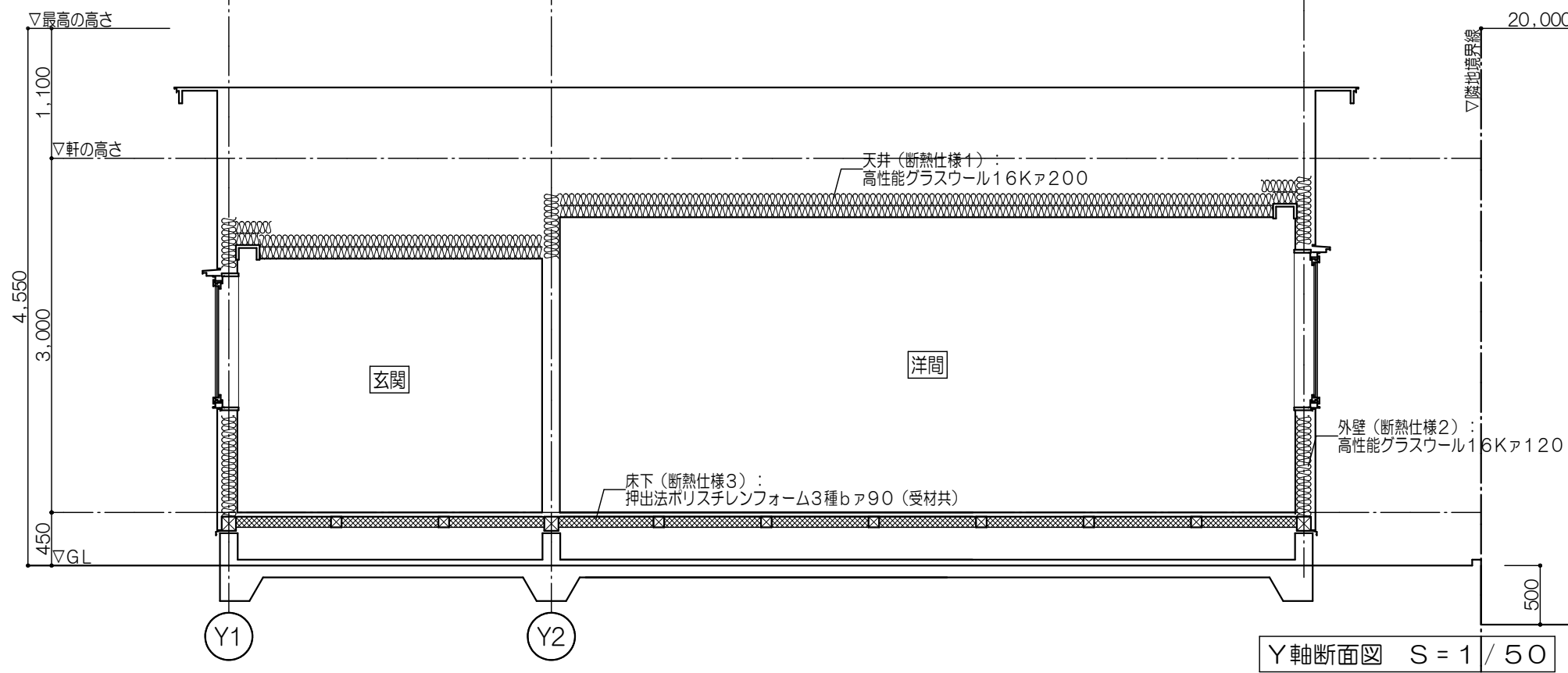
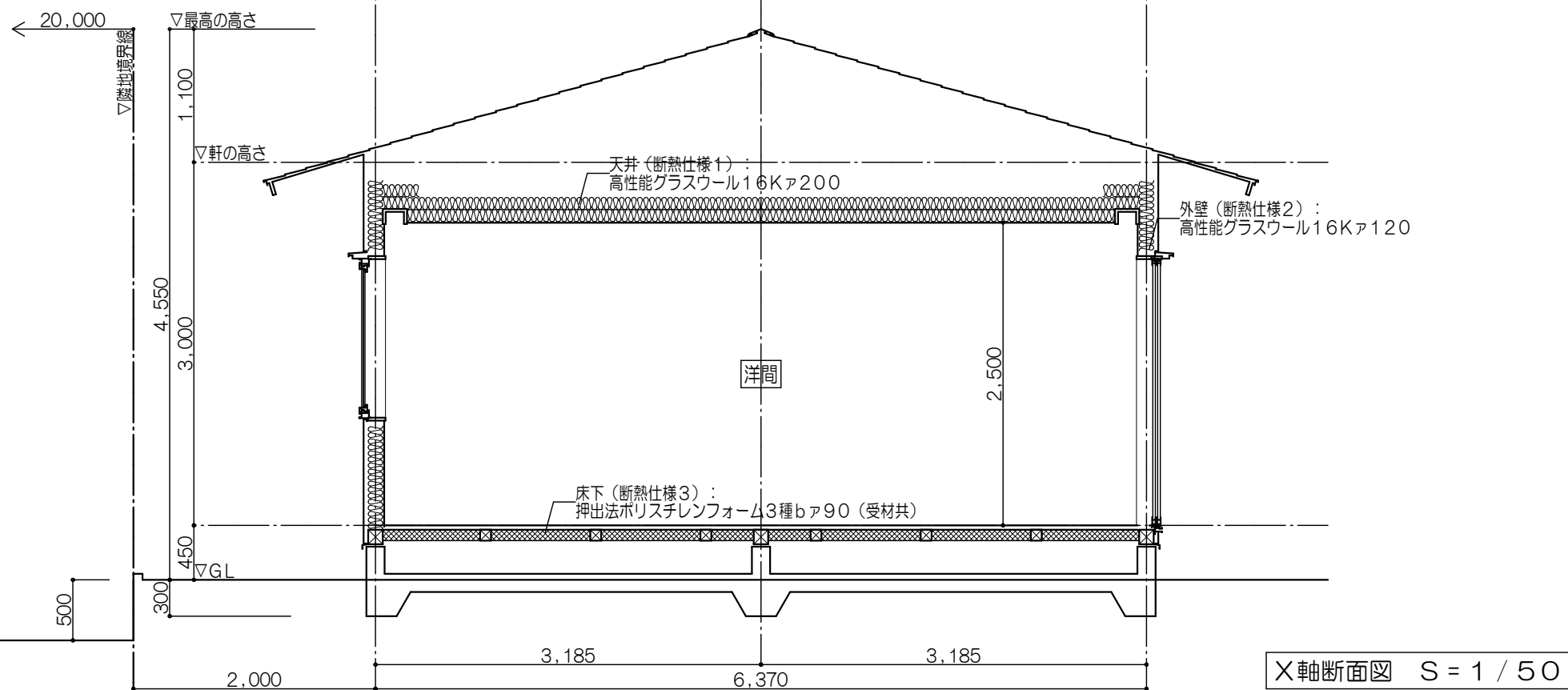
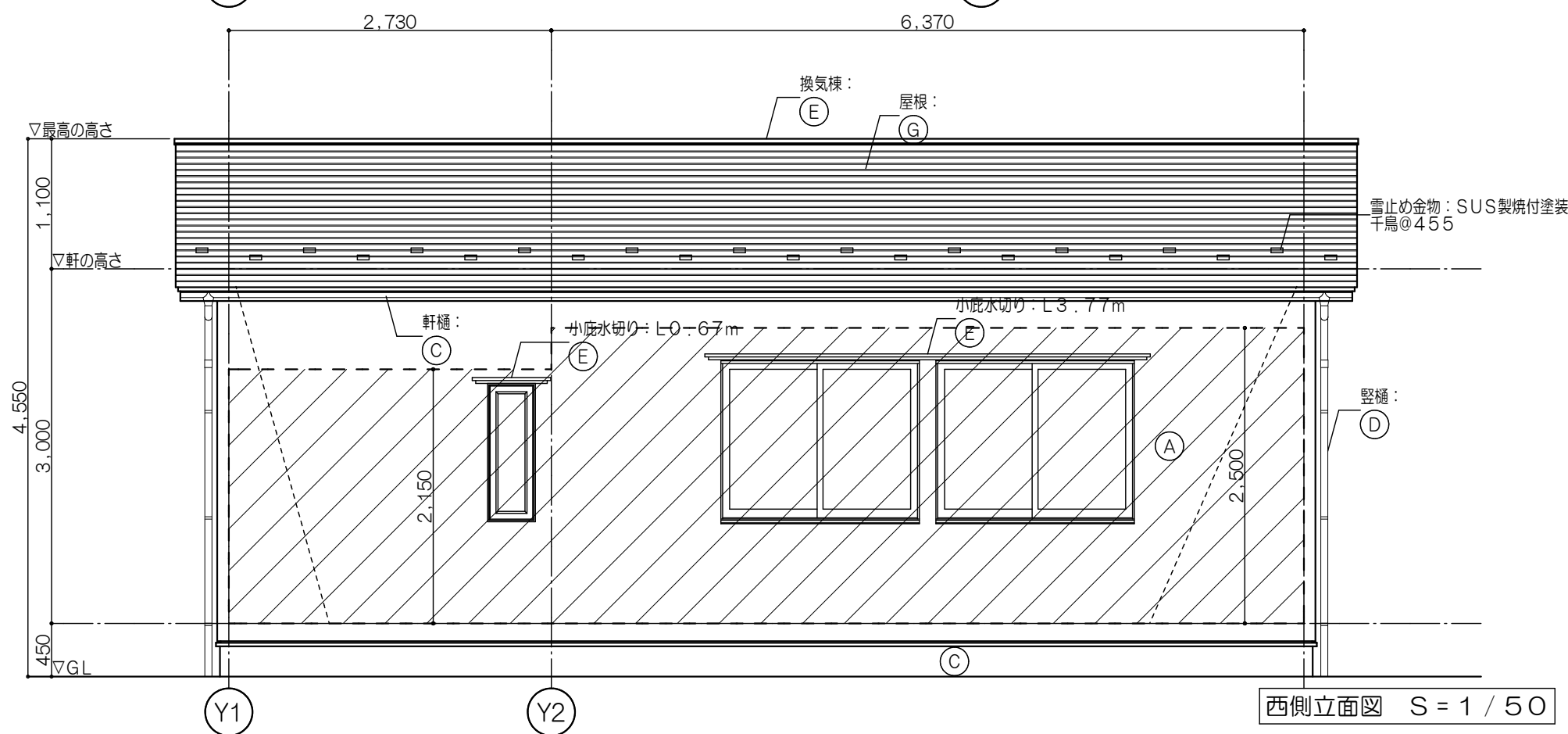
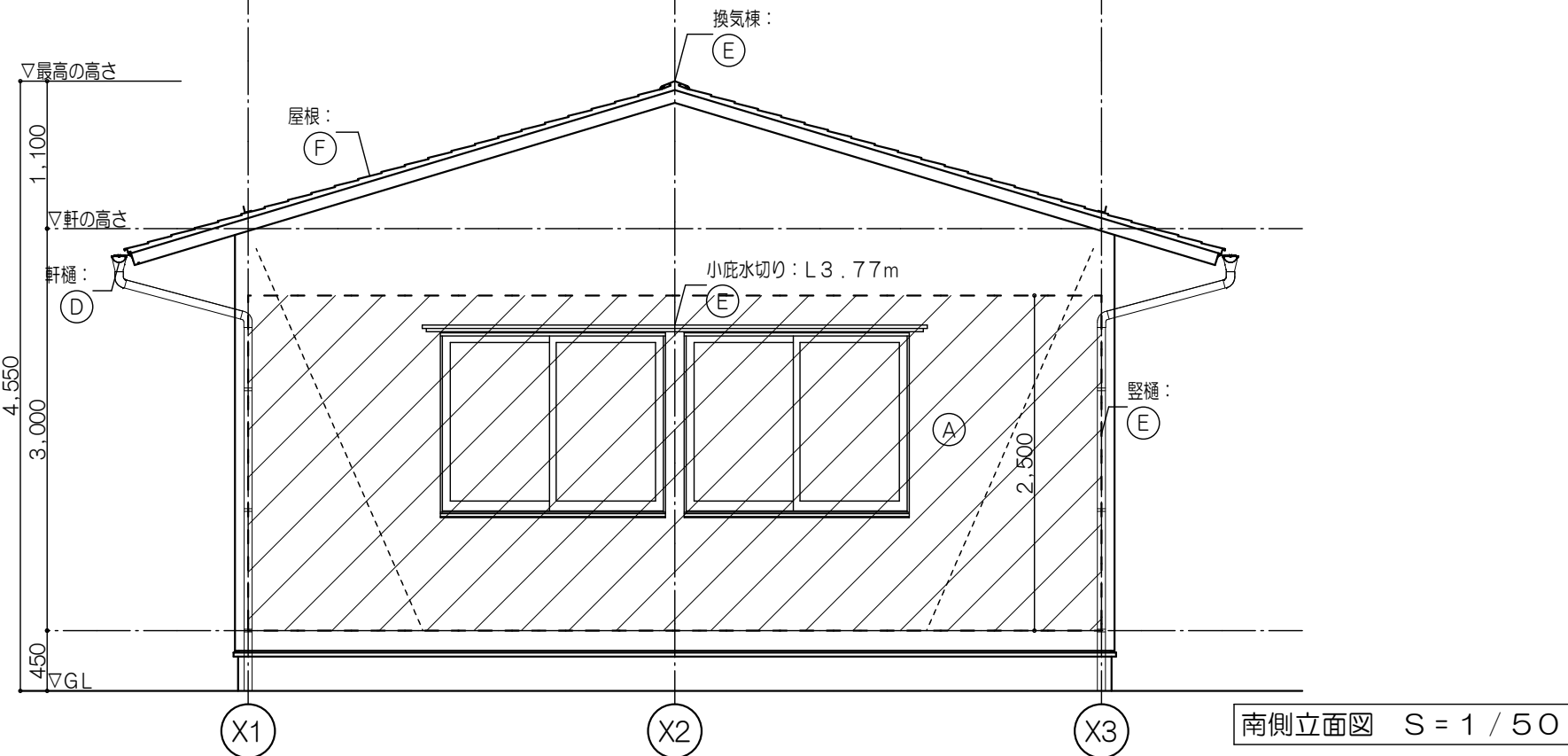
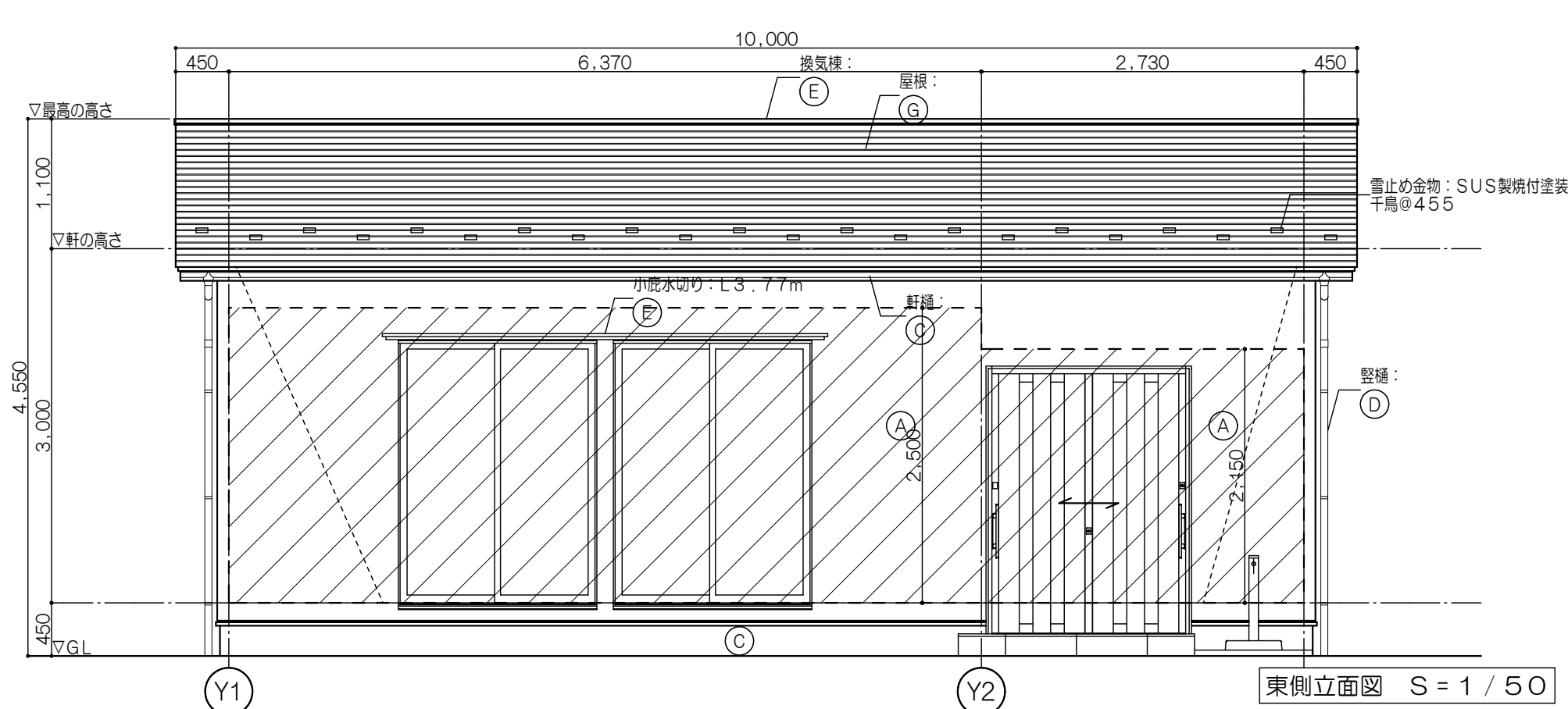
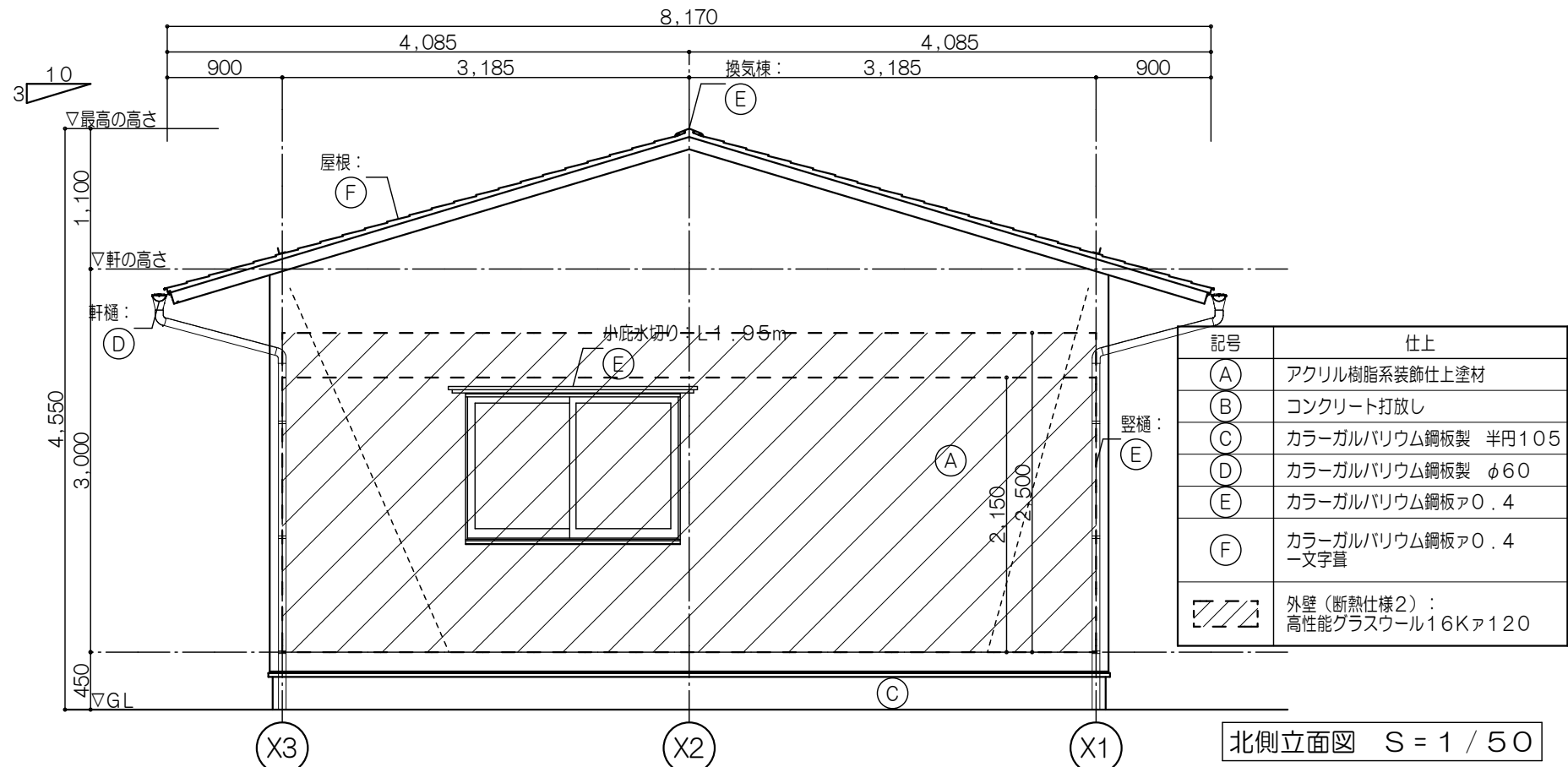


平面図 S = 1 / 50

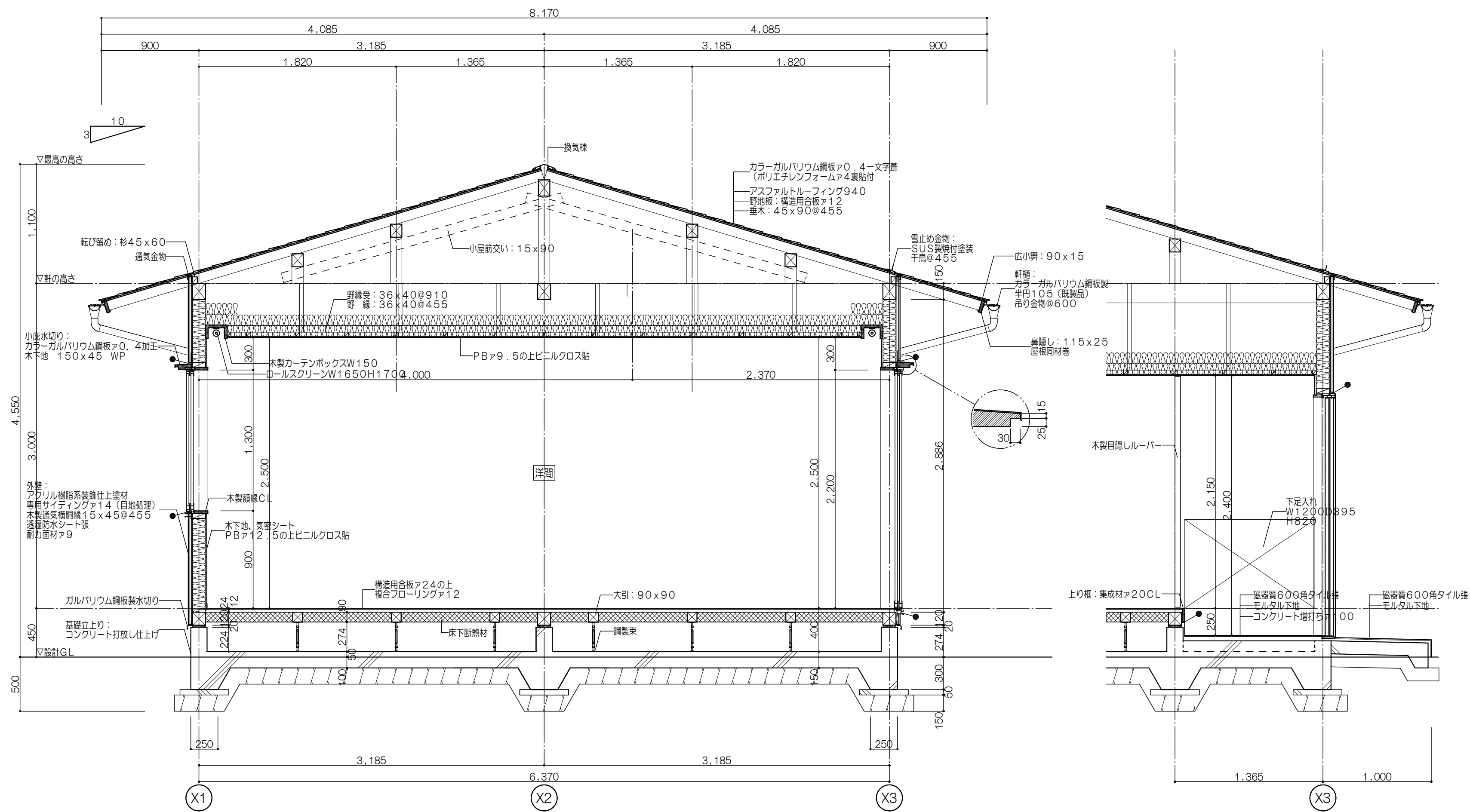
屋根伏図 S = 1 / 50

天井伏図 S = 1 / 50

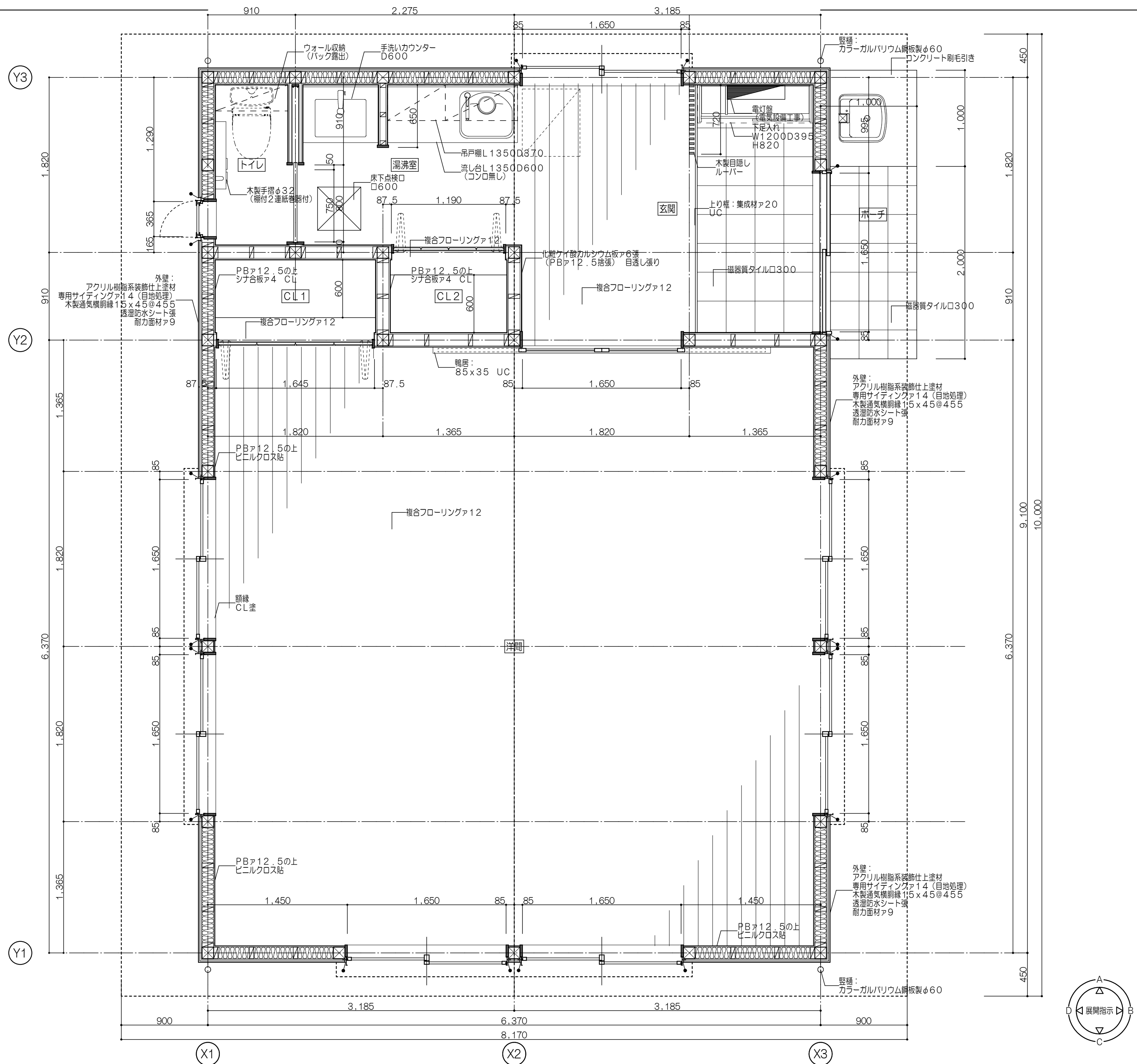
特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号 1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	 株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印 管技印 担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-204	縮尺 1 / 50	制作年月日 令和7年 8月 日
				図面名称 平面図・屋根伏図・天井伏図			

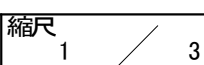


特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号			株式会社	内 田 建 築 設 計 事 務 所	検印	管技印	担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-205		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号								図面名称 立面図・断面図		縮尺 1 / 50		制作年月日 令和7年 8月 日
		1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号					〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264							



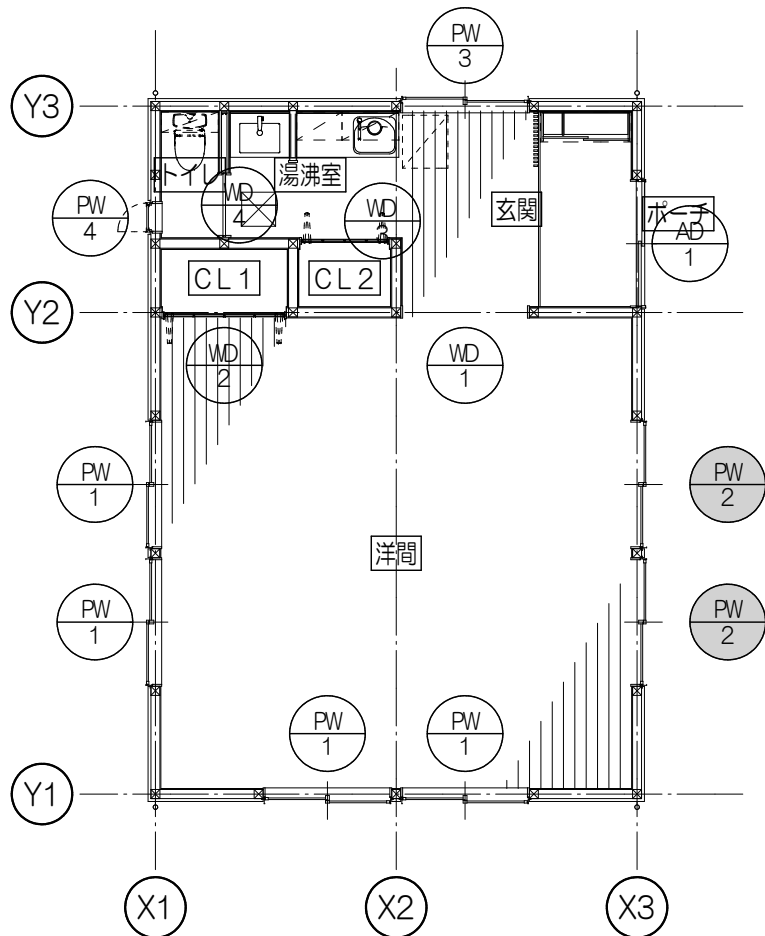
特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO.	A-206	
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号									
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264			図面名称	矩計図	縮尺	1 / 30	



特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号 1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	 株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印 管技印 担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-207	
				図面名称 平面詳細図	制作年月日 令和7年 8月 日	

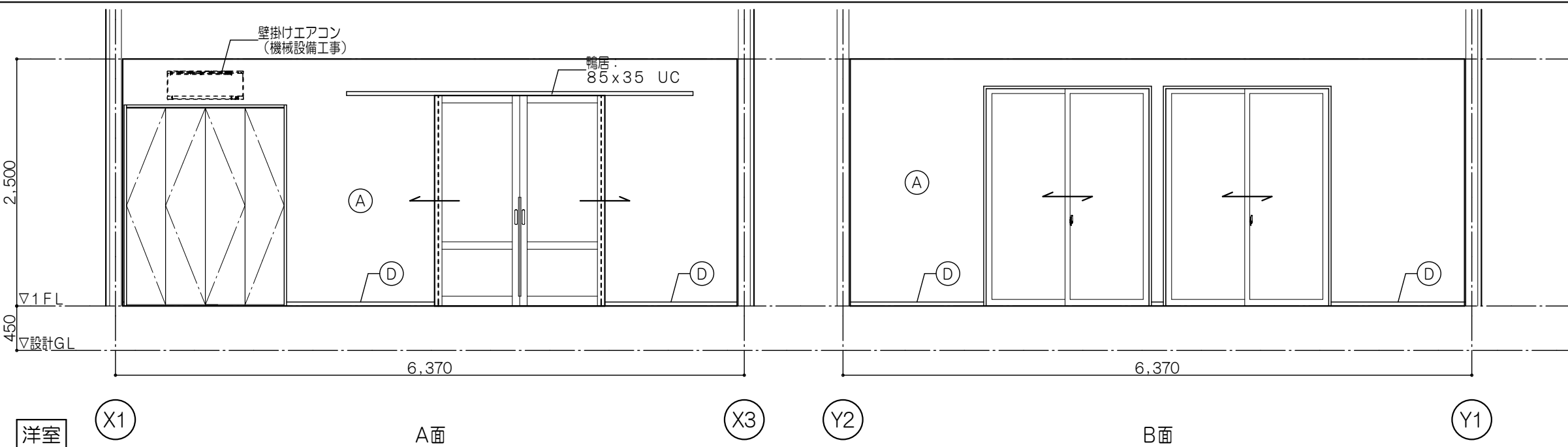
記号・数量	AD 1 x 1			
形状	1,650 2,200 複層ガラス Low-E3+A15+F4 ▽玄関FL			
場所	玄関			
形式	引戸（アルミ製住宅用断熱玄関引戸）			
見込	枠見込125（半外付）			
材質・仕上	複層ガラス Low-E3+A15+F4			
硝子	（日射取得型）			
金物	SUS製枠、外側バーハンドル、内側舟底引手、シリンダー錠、アングル付			
備考	中核無し網戸、他付属金物一式			
記号・数量	PW 1 x 4	PW 2 x 2	PW 3 x 1	PW 4 x 1
形状	1,650 825 ▽天井高さ 300 500 800 複層ガラス Low-E3+A16+FL3 ▽FL	1,650 ▽天井高さ 300 500 800 複層ガラス Low-E3+A16+FL4 ▽FL	1,650 825 複層ガラス Low-E3+A16+FL3 ▽FL	365 複層ガラス Low-E3+A15+F4 ▽FL
場所	洋室	洋室	玄関	トイレ
形式	引違窓（住宅用アルミ樹脂複合サッシ）	引違いテラス窓（住宅用アルミ樹脂複合サッシ）	引違窓（住宅用アルミ樹脂複合サッシ）	縦出し窓（住宅用アルミ樹脂複合サッシ）
見込	枠見込101（半外付）	枠見込101（半外付）	枠見込101（半外付）	枠見込101（半外付）
材質・仕上	複層ガラス Low-E3+A16+FL3	複層ガラス Low-E3+A15+FL4	複層ガラス Low-E3+A16+FL3	複層ガラス Low-E3+A15+F4
硝子	（日射取得型）	（日射取得型）	（日射取得型）	（日射取得型）
金物	グレモンハンドル、セーフティストッパー、アングル付	グレモンハンドル、セーフティストッパー、アングル付	グレモンハンドル、セーフティストッパー、アングル付	グレモンハンドル、セーフティストッパー、アングル付
備考	可動網戸、他付属金物一式	可動網戸、他付属金物一式	可動網戸、他付属金物一式	可動網戸、他付属金物一式
記号・数量	WD 1 x 1	WD 2 x 1	WD 3 x 1	WD 4 x 1
形状	1,725 1,650 75 2,130 1,405 475 15 100 PC3（透明） シナ合板A4+4 （2枚合わせ） ▽FL	1,645 2,035 ▽FL	1,190 2,035 ▽FL	800 750 50 （有効） 50 450 2,125 25 PC3（透明） アンダーカット ▽FL
場所	洋室	CL1	CL2	トイレ
形式	木製引枠戸CL（スプルース）	2枚折戸	2枚折戸	ポリフレッシュ引戸（壁内引込）
見込	建具見込36	建具見込25 枠80	建具見込25 枠80	建具見込36
材質・仕上	シナ合板A4+4（2枚合わせ）	樹脂化粧合板貼	樹脂化粧合板貼	PC3
硝子	PC3			
金物	大型引手、M型フラットレール、樹脂製戸車、床戸当り	角型取手、直付下レール3方枠、他付属金物一式	角型取手、直付下レール3方枠、他付属金物一式	大型引手、表示錠、M型フラットレール、樹脂製戸車、アンダーカット
備考	戸先指詰防止ゴム、他付属金物一式			戸先指詰防止ゴム、他付属金物一式

■共通事項		■建具・ガラス記号	
1. アルミサッシ仕様 イ、住宅用断熱玄関引戸 ロ、住宅用アルミ樹脂複合サッシ 2. サッシは全て網戸付きとする （樹脂製クリアネット開口0、9mm角、線径0、15mm） 3. 木製框建具はCL塗りとする 4. W、H寸法は、有効開口寸法とする		AD PW WD FL F A PC	アルミ製玄関戸 アルミ樹脂複合窓 木製引戸・ドア 透明フロートガラス 型ガラス 複層ガラス空気層 ポリカーボネート
■消防法に依る無窓階判定			
1階	A：1階床面積（別紙面積計算図より）	57.96㎡	
	B：A／30	1.93㎡	
	C：有効開口面積（PW－2×2）	3.63㎡	
	D：判定（C＞B）	OK	
■居室（洋室）			
A：床面積 6.37x6.37=40.5769			40.58㎡
採光	B：令116条2項による計算 A／20		2.03㎡
	C：有効開口面積（PW－2）	1.65x2.20=3.630	3.63㎡
	D：判定（C＞B）		OK
	B：法28条2項による計算 A／20		2.03㎡
換気	C：有効開口面積（PW－2x2）	（1.65x2.20／2）x2=3.630	3.63㎡
	D：判定（C＞B）		OK
	B：令116条2項による計算 A／50		0.82㎡
	C：有効開口面積（PW－1x4）	0.82x0.50x4=1.640	1.64㎡
排煙	D：判定（C＞B）		OK



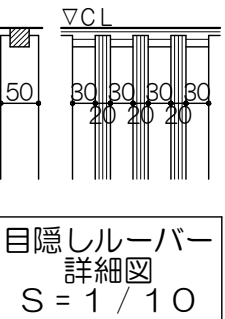
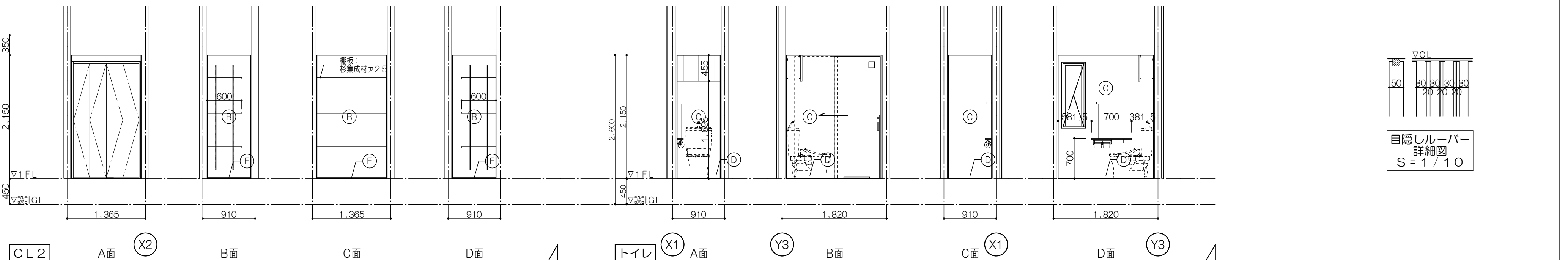
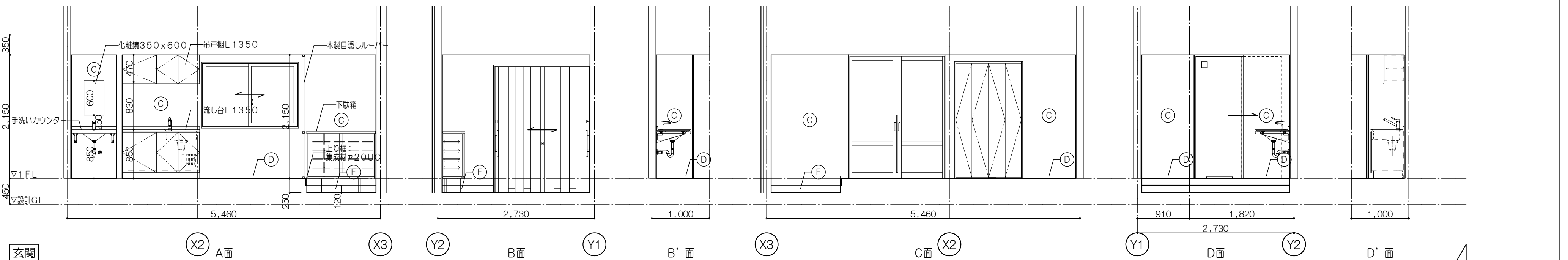
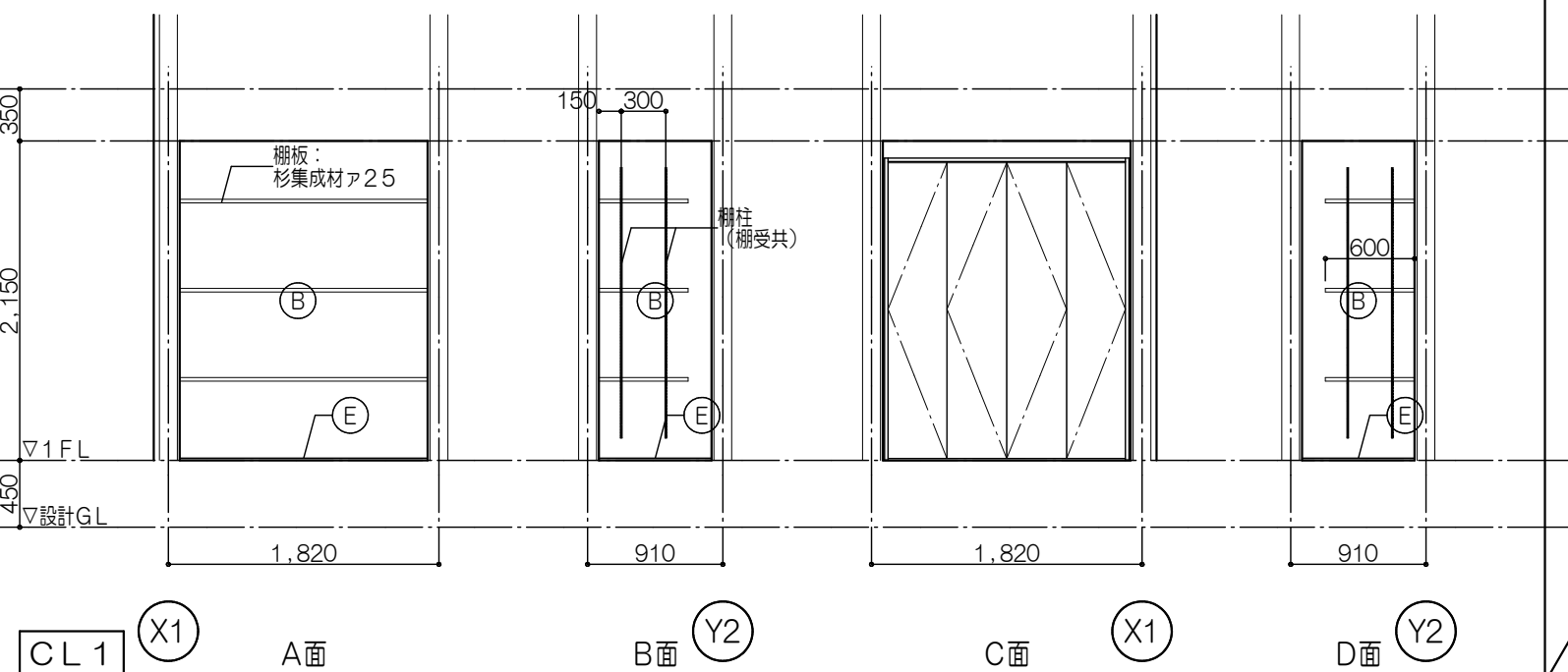
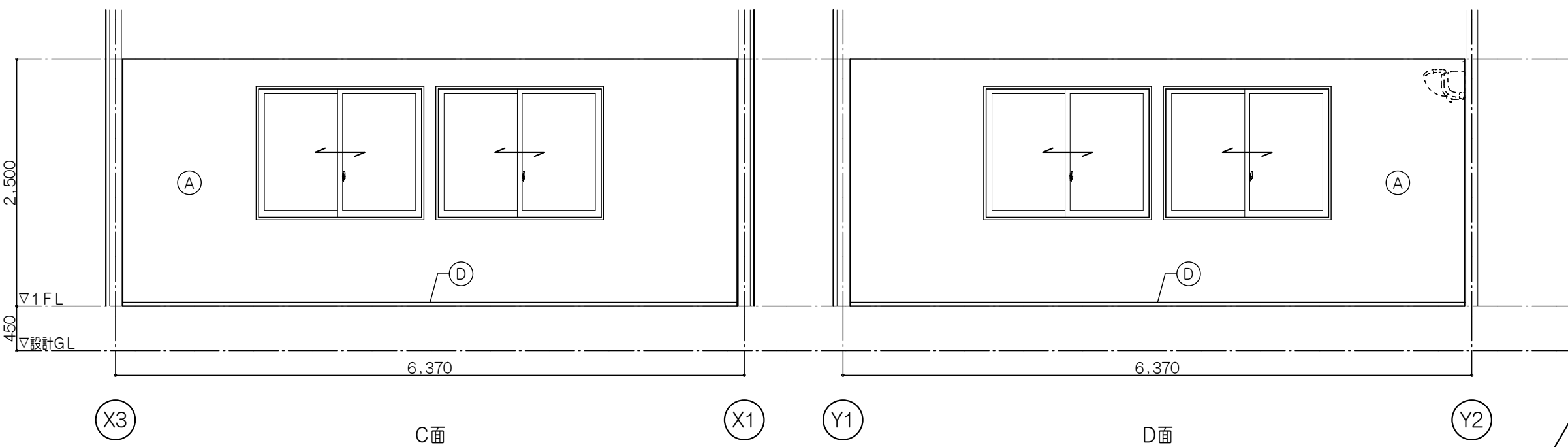
建具キープラン ※着色建具は消防無窓判定用窓

特記事項 縮尺 A2：100% A3：70.7% A4：50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号	株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印	管技印	担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-208	
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号					図面名称 建具表	縮尺 1 / 50	制作年月日 令和7年 8月 日

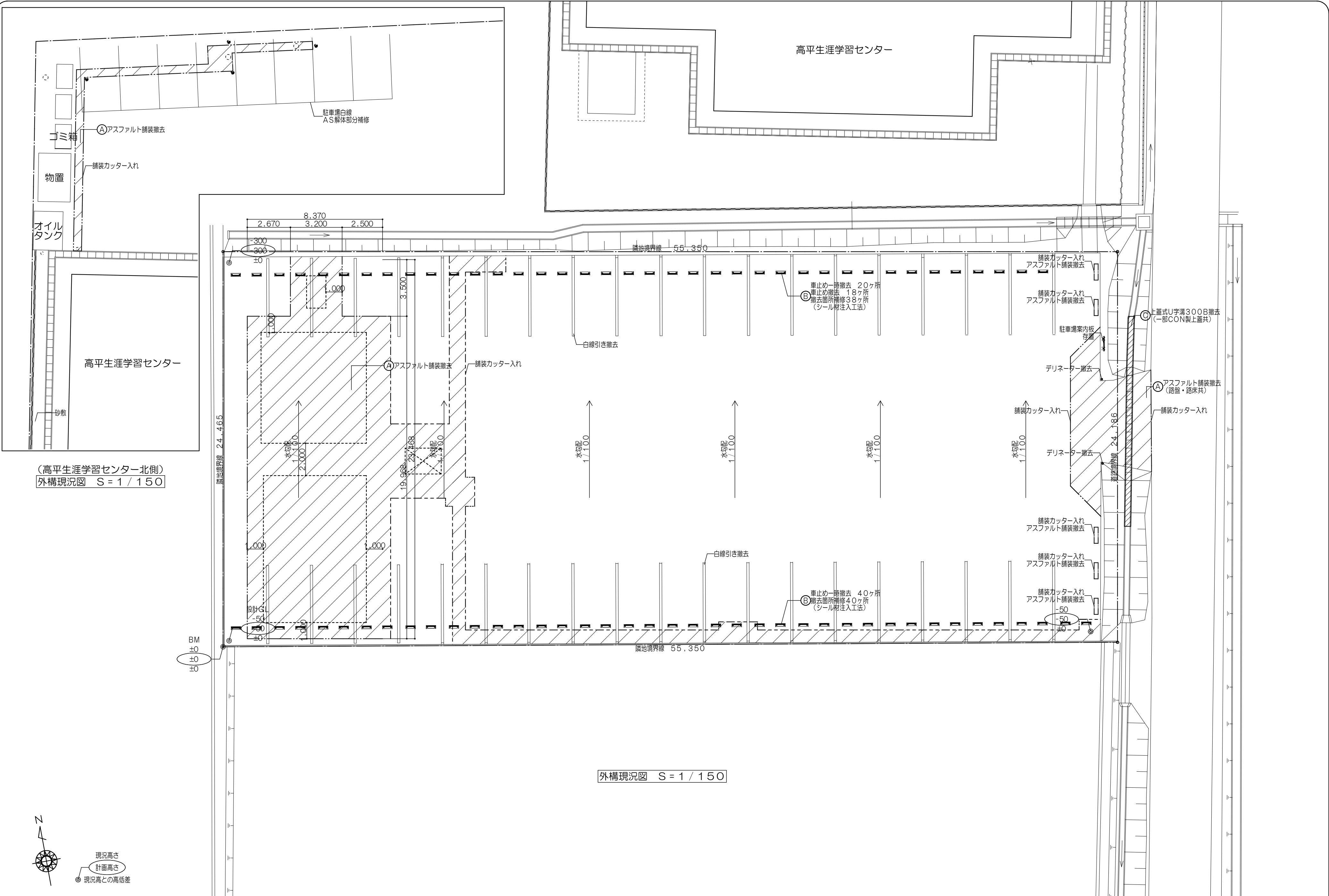


■凡例 (各図共通)	
記号	仕上
(A)	壁下地1の上ビニルクロス貼
(B)	壁下地1の上シナ合板ア4 CL
(C)	壁下地1の上化粧ケイカル板ア6張 目透し張り
(D)	ビニル巾木 H40
(E)	雑巾摺 15x10 CL
(F)	モルタル塗ア15

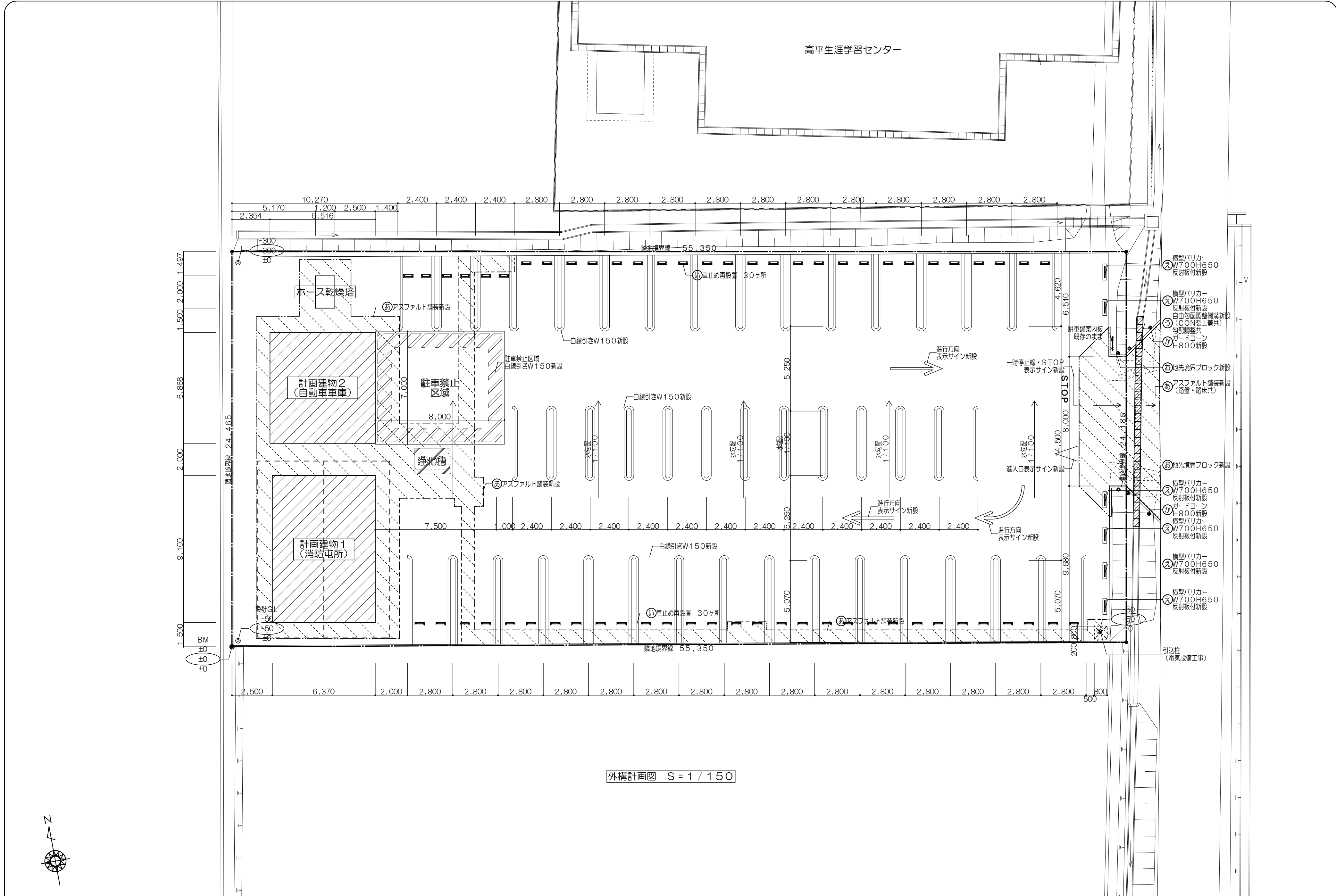
壁下地1 : PBア12.5



特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号 1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印 管技印 担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-209	縮尺 1 / 50	制作年月日 令和7年 8月 日
				図面名称 展開図			

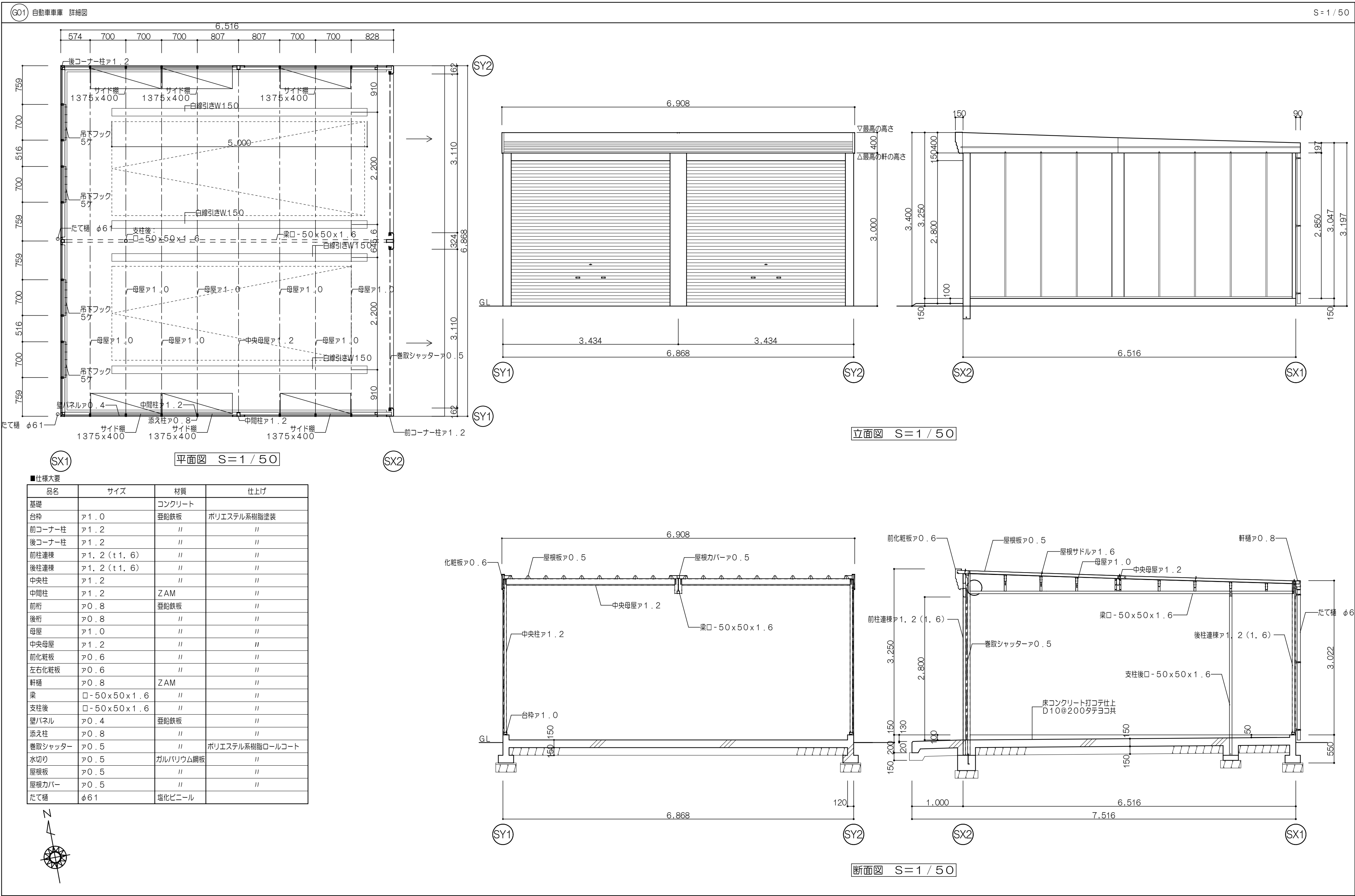


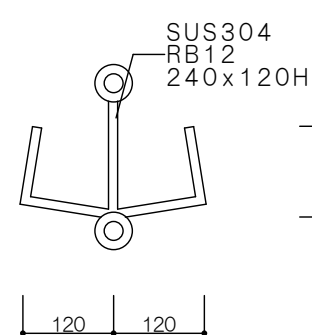
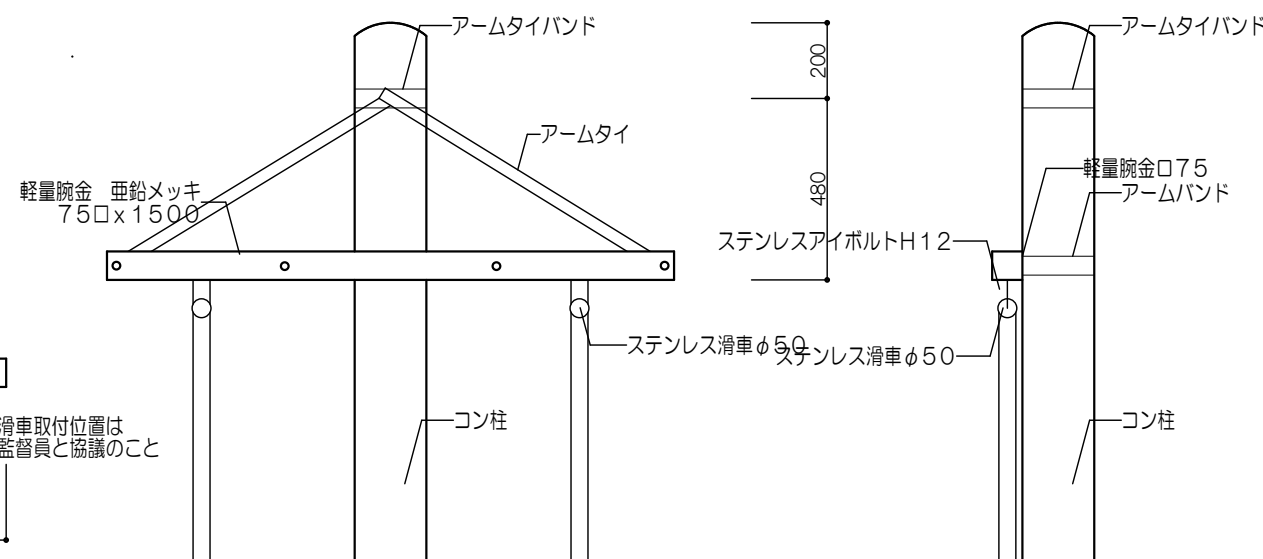
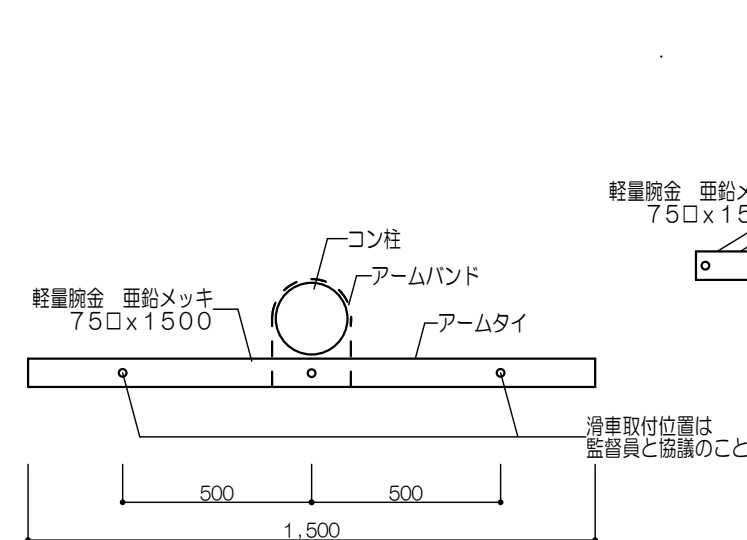
特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号 1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	 株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印 管技印 担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-301	縮尺 1 / 150	制作年月日 令和7年 8月 日
				図面名称 外構現況図			



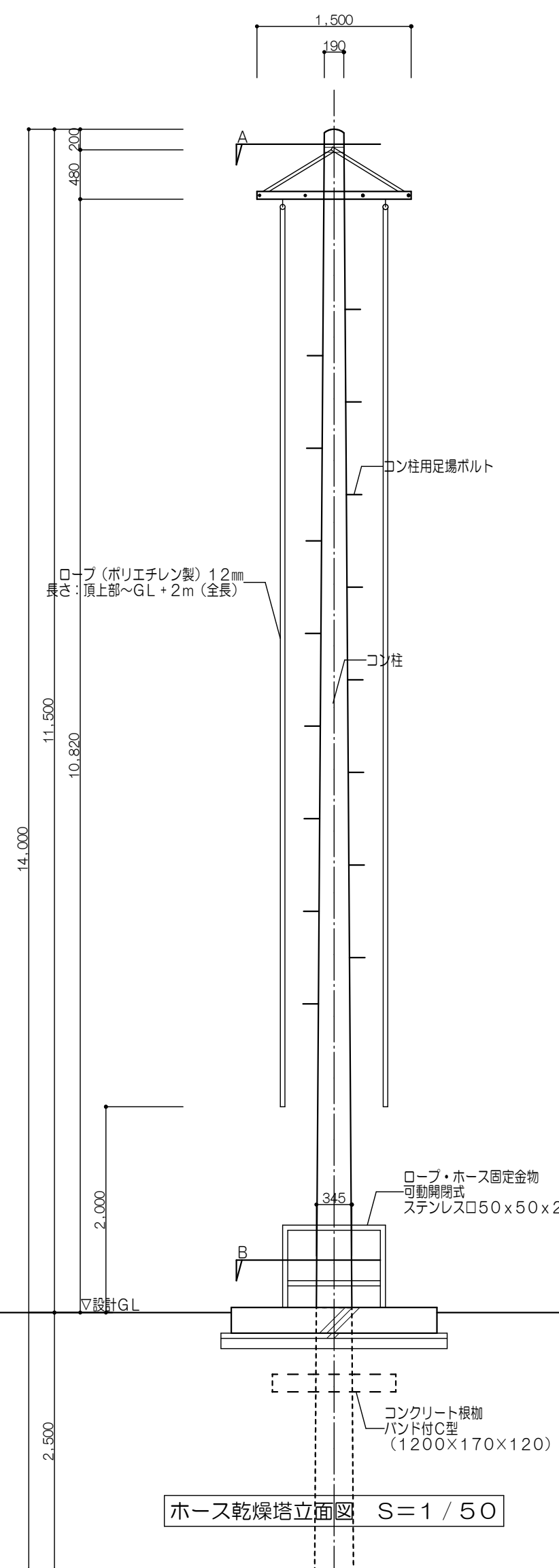
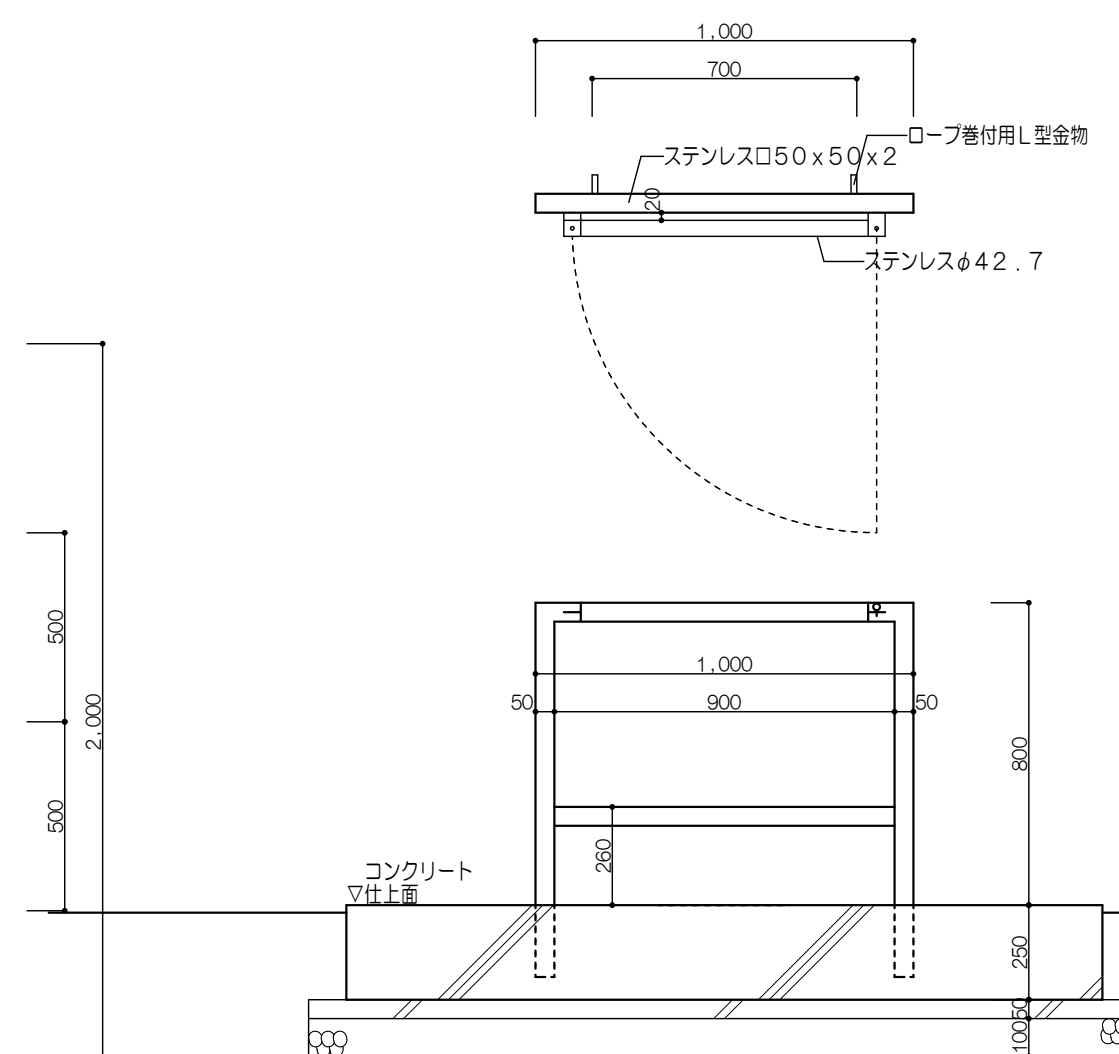
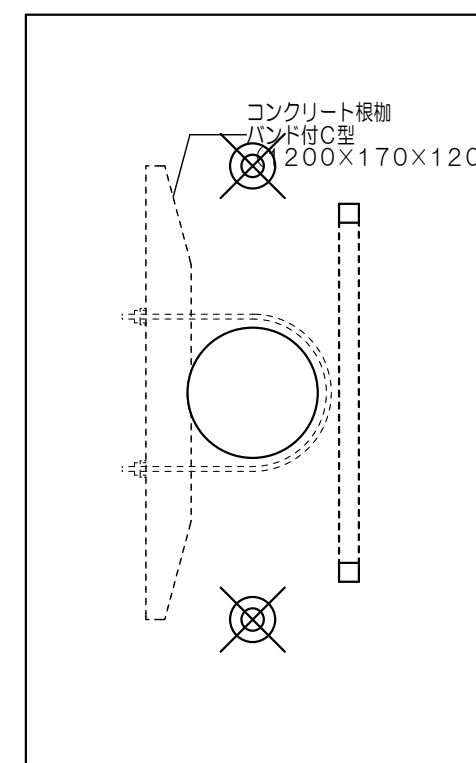
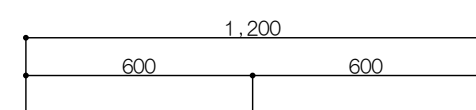
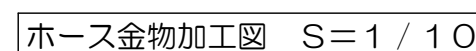
外構計画図 S=1/150

特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号		株式会社	内 田 建 築 設 計 事 務 所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. A-302		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号							図面名称	外構計画図	縮尺 1 / 150		制作年月日 令和7年 8月 日
1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264											

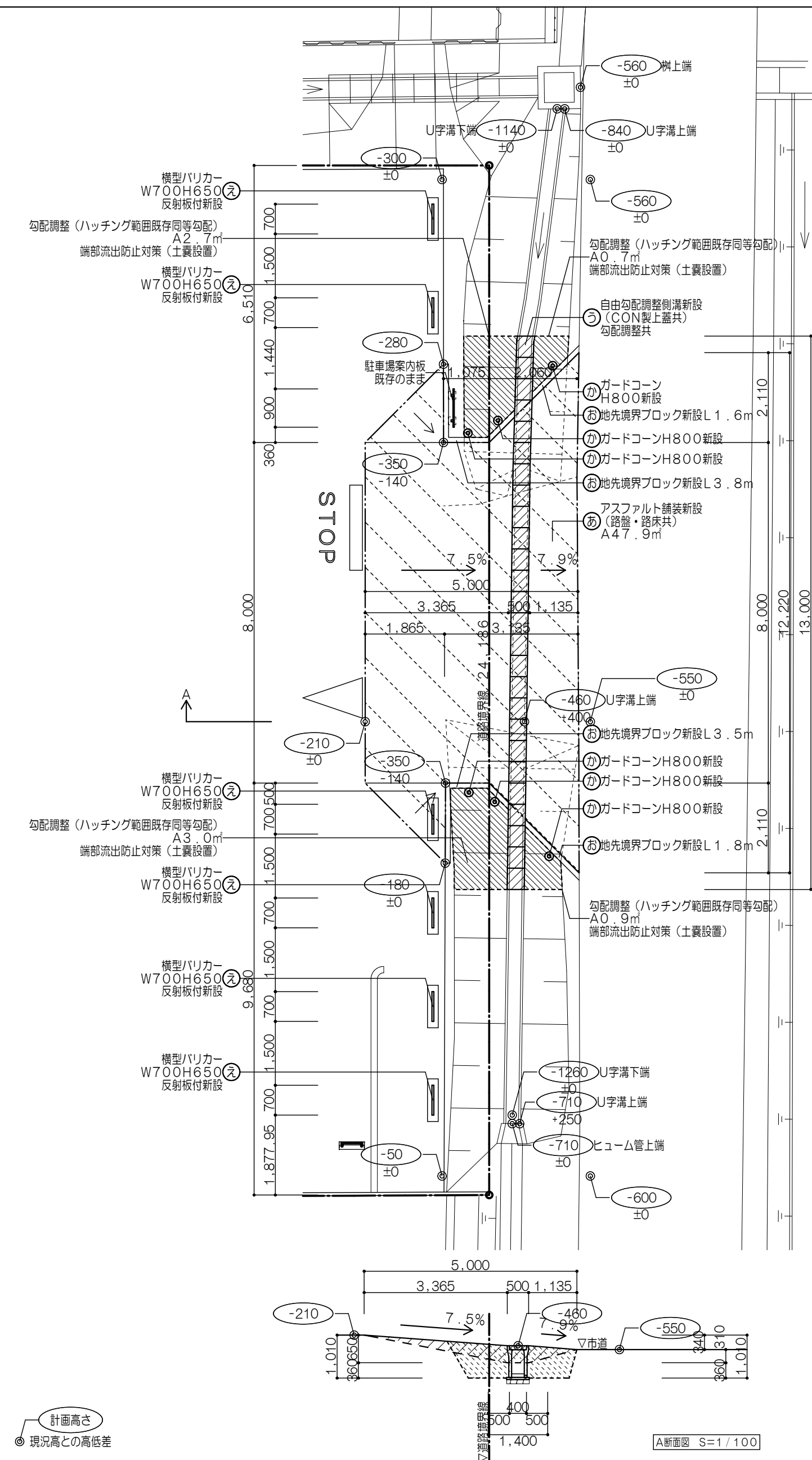
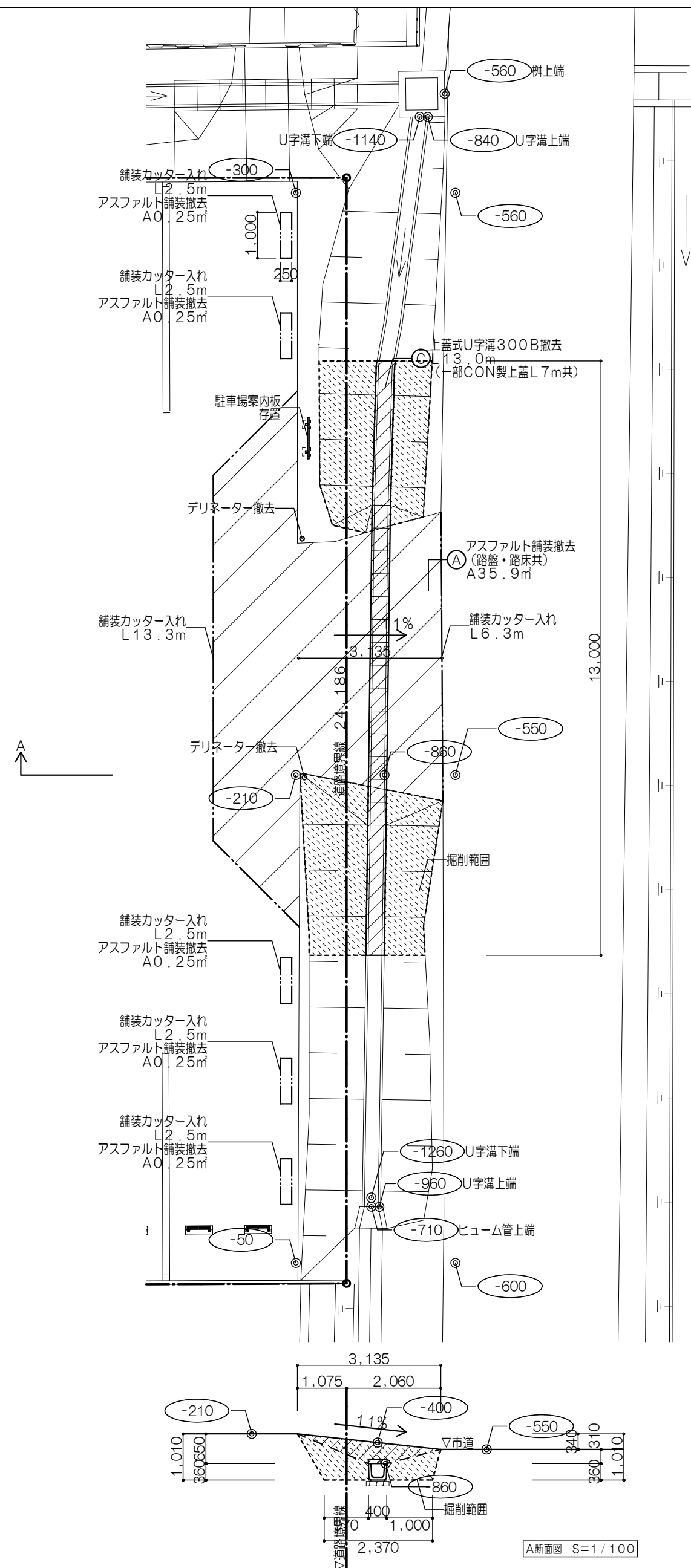




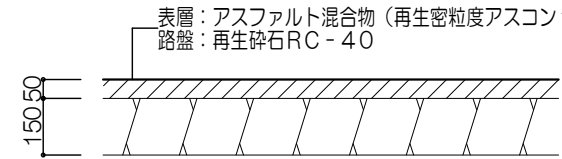
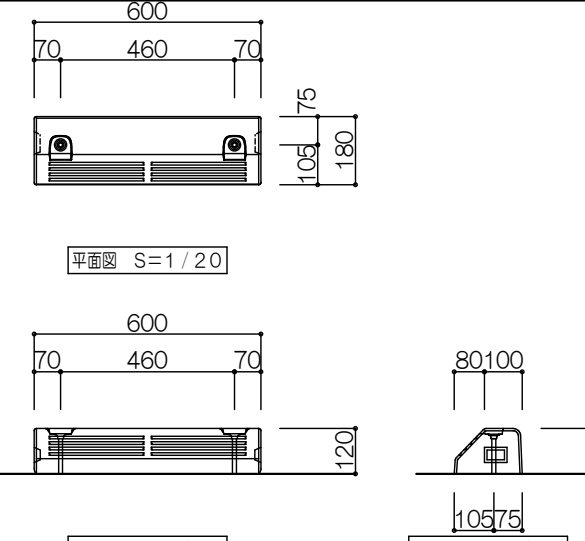
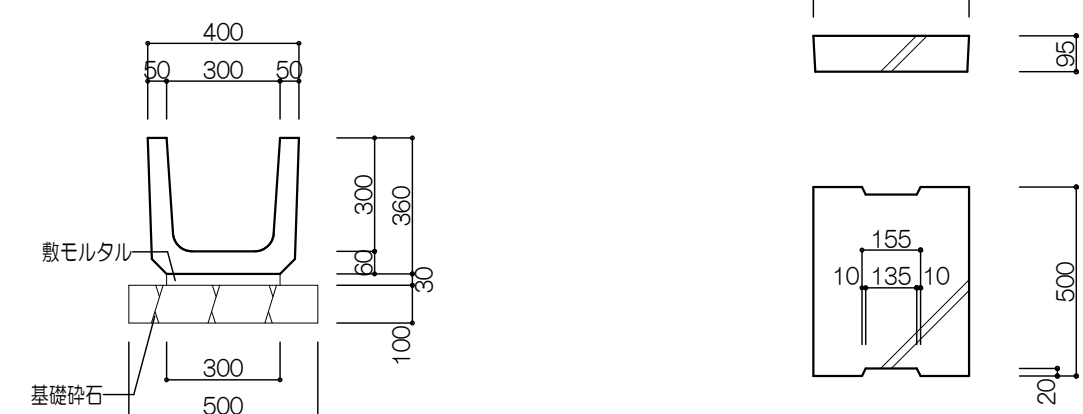
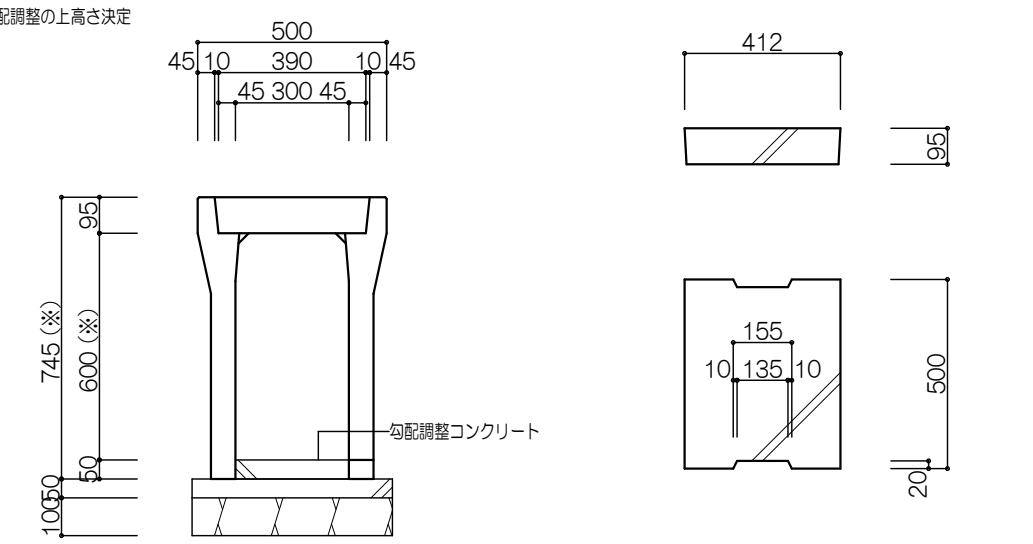
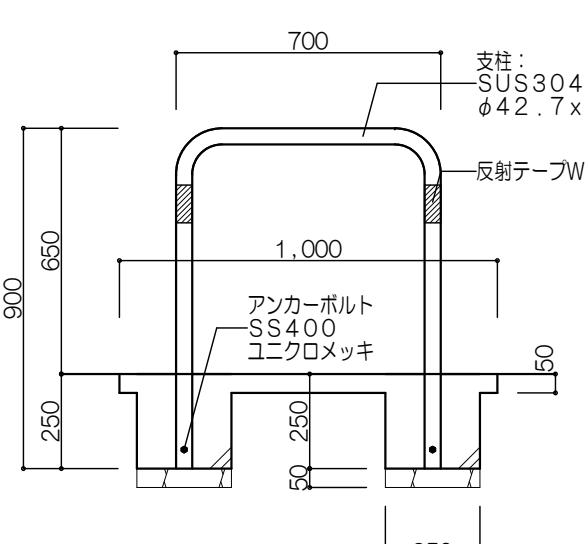
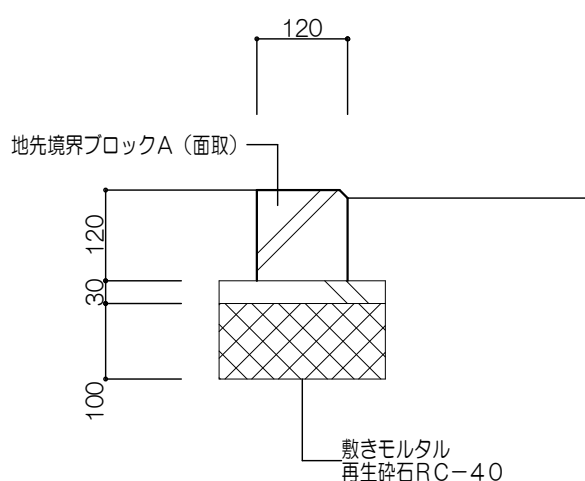
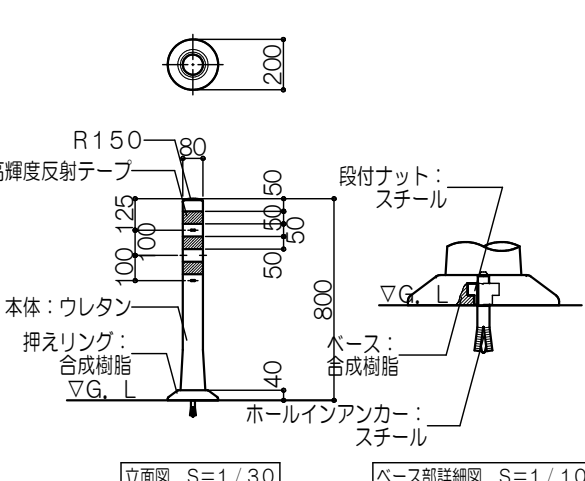
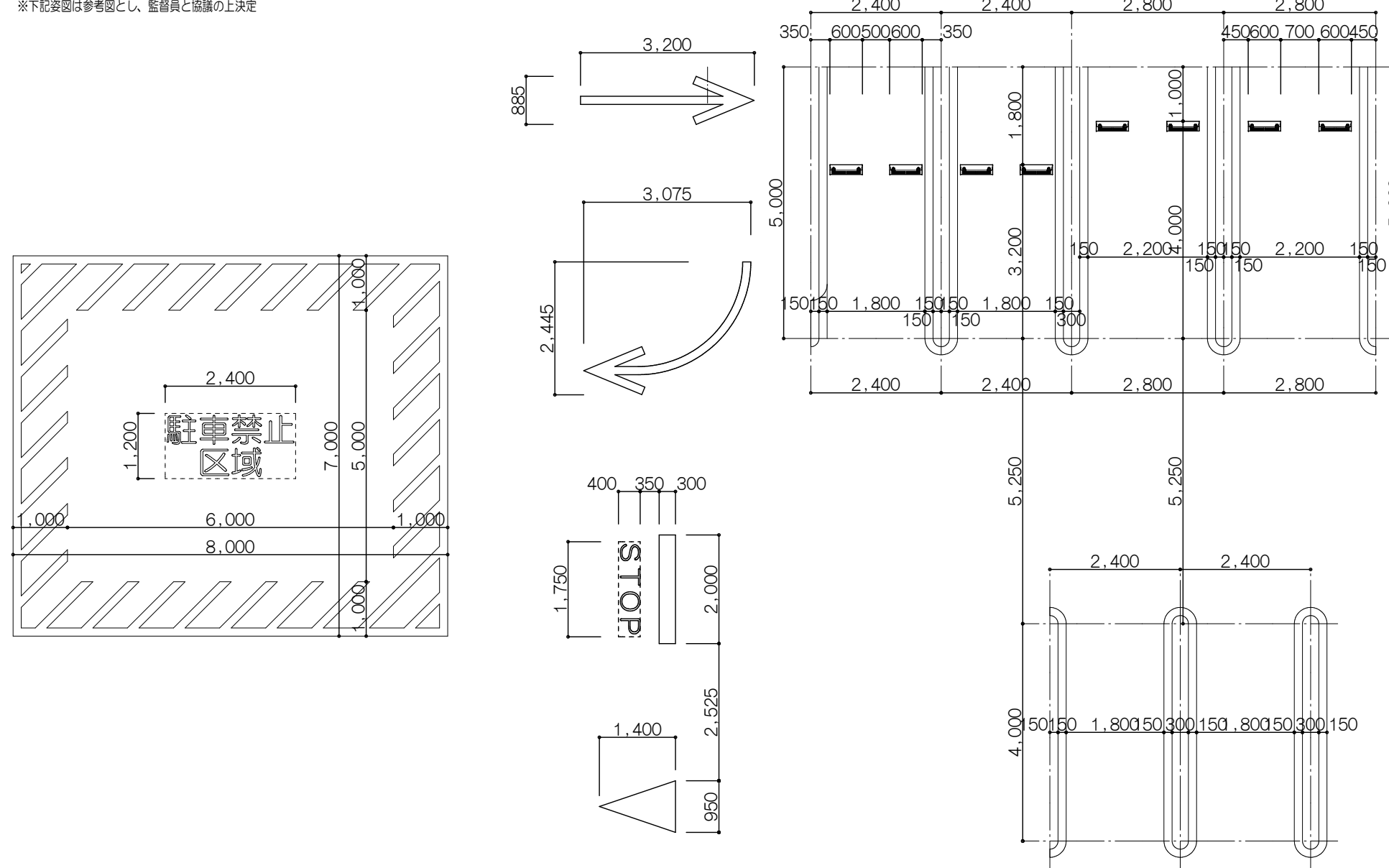
部材リスト	
記号・凡例	
	環境エコパイル工法 $\phi 120 \times 3.0\text{m}$ 2本 施工管理値 60Kn/m 以上



特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田建築設計事務所	換印	管技印	担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-304		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称 外構詳細図 - 2		縮尺 1 / 各図		制作年月日 令和7年 8月 日
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号									



特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. A-305	
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号									
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264				図面名称	外構詳細図 - 3	縮尺 1 / 各図	

Aあ アスファルト舗装 詳細図 S=1 / 20 	Bい 車止め 詳細図 S=1 / 20 	C 上蓋式U字溝300B 詳細図 S=1 / 20 		
う 自由勾配調整側溝 詳細図 (T-25) S=1 / 20 ※下記姿図は参考図とし、勾配調整のし高さを決定 	え 模型/バリカー 詳細図 S=1 / 20 	お 地先境界ブロック 詳細図 S=1 / 10 	か ガードコーンφ80H800 詳細図 S=1 / 10・30 	
白線引き 詳細図 S=1 / 100 ※下記姿図は参考図とし、監督員と協議の上決定 				

構造特記仕様書

1. 建物概要
- (1) 工事名称

南相馬市消防団下高平屯所建設工事
- (2) 建築場所

福島県南相馬市原町区下高平字寺前 地内
- (3) 用途

消防屯所
- (4) 規模

地下 0階・地上 1階・塔屋 0階

建築面積 57.96㎡

延床面積 57.96㎡
- (5) 主要構造

増築予定 有・**無**

木造

2. 構造設計条件
- (1) 地震力

標準せん断力係数 Co=0.2

用途係数 I=1.0

地震地域係数 Z=1.0

局部震度 K=1.0

q=0.6EVo² → q=0.6E・30 (風速:Vo=30m/S)

E=E^{r²}・G・J
- (2) 風圧力

速度圧
- (3) 積雪荷重

垂直積雪量 30cm(短期)

1cm当りの単位重量 20N/㎡
- (4) 土圧

土の単位体積重量 − KN/m³

地表面の等分布荷重 − KN/㎡
- (5) 積載荷重(N/m²)

部 位	床 用	小梁用	フレーム用	地震力用

3. 使用構造材料

(1) コンクリート

使 用 箇 所	種 類	設計基準強度 F _c (N/㎡)	所要スランブ (cm)	備 考
地上躯体	普 通	21	18	
基礎・基礎梁	普 通	21	18	
土間スラブ	普 通	21	15	
捨てコンクリート	普 通	18	15	

(2) 鉄筋

	種 類	径	使用箇所	継手工法
異型鉄筋	SD295A	D10～D13	土間・基礎梁・基礎等	重ね継手
高強度せん断補強筋				
丸 鋼				
溶接金網	SR235	3.2φ		重ね継手

鉄筋の断面表示

記 号	●	×	◇	●	○	⊗	⊠
異型鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29

(3) 鋼材

種 別	材 質		規 格	備 考
・平 鋼	・小梁	・SS400	・SM490A	JIS規格品
・形鋼（H鋼）	・間柱	・SN400A		
	・			
・形鋼（その他）	・大梁	・SS400	・SM490A	JIS規格品
	・柱	・SN400B	・SN400C	
・鋼 板	・ブレース	・SN490B	・SN490C	
・丸型鋼管	・STK400	・STK490	JIS規格品	
・角形鋼管	・STKR400	・STKR490	JIS規格品	
	・BCR295			認定品
	・BCP235	・SN400B	・SN400C	評定品
	・BCP325	・SN490B	・SN490C	
・軽量形鋼	・SSC400			JIS規格品
・ダイヤフラム	・SN490C			JIS規格品
・高力ボルト	・F10T	・S10T	認定品	

4. 地盤工事

工法：地盤改良

5. 鉄筋コンクリート工事

(1) 鉄 筋

- 鉄筋はJIS G3112の規格品を標準とする。施工はJASS5（2015）による。
- 高強度せん断補強筋は、JIS G 3137に規定されるD種1号適合品とする。
- 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）（2）」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）（2）」による。
- D19未満は、すべて重ね継手とする。継手（D19以上）をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。

□ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと（200箇所を超えときは、200箇所ごと）に1回行い、1回試験は5本以上とする。

- 実施する検査及び試験は、
- ・外観検査

□有/□無

・超音波深傷試験

□有/□無

・引張試験

□有/□無

□柱の帯筋（HOOP）の加工方法は、

- 鉄筋及びコンクリートの試験は、公的な試験機関で行い報告書にて提出すること。
- H型（タガ型）
- W型（溶接型）
- S型（スパイラルル型）とする。

(2) コンクリート

- コンクリートはJIS認定工場の製品とし施工に関してはJASS5（2015）による。
- セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
- 調合計画は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。
- 寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調合、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。
- フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で（財）国土開発技術研究センターの技術評価をうけた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真（カラー）を保管し承認を得る。測定検査の回数は、通常の場合、1日1回以上とし、1回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて3回行い、その平均値を試験値とする。
- 構造体コンクリートについて、現場の圧縮強度試験供試体（JASS5T-603）は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み区ごと、打ち込み日ごととする。
- また、打ち込み量が150m³をこえる場合は150m³ごとまたは、その端数ごとに1回を標準とする。
- 1回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた3台の運搬車からその必要本数採取する。
- なお、供試体の数量は、特別指示なき場合は、1回当り6本以上とし、そのうち4週用に3本を用いる。
- ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近づけて垂直に打ち、コンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技士または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は150分、25℃以上の場合は120分以内とする。

(3) 型枠

- 型枠材料は、合板厚 12mmを標準とする。
- 型枠の施工はJASS5による。
- 型枠存置期間は、下表による。

種類 部材	コンクリートの 圧縮強度	せ き 板				支 柱		
		基礎、梁側面、柱、壁	スラブ下、梁下		スラブ下		梁下	
コンクリート の圧縮強度	15℃以上	早強度ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強度ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強度ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強度ポルトランドセメント
	5℃～15℃	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	5℃未満	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種
コンクリートの圧縮強度		5.0N/cm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

6. 鉄骨工事

- (1) 鉄骨工事は、指示のない限り下記による
- 日本建築学会「JASS6」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」
- 鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」
- (2) 工事監理者の承認を必要とするもの
- 製作工場
- 製作要領書
- 工作図
- 施工計画書
- 認定または登録工場（ ランク）
- 材料規格証明書又は試験成績書
- 鋼材
- 高力ボルト
- 特殊ボルト
- 普通ボルト
- 頭付きスタッド
- 社内検査表
- その他（ ）
- (3) 工事監理者が行う検査項目
- 現寸検査
- 組立て・開先検査
- 製品検査
- 建方検査
- その他（ ）
- ※「□」印については、工事監理者へその都度報告のこと。
- (4) 接合部の溶接は下記によること
- 鉄骨造等の建築物の工事に關する取扱要綱（建築構造設計指針第12章）
- 日本建築学会「溶接工作基準、同解説Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ」
- 日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工事現場施工編」
- (5) 接合部の検査
- 溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数			備 考
		社内	第三者	監理者	
□突合せ溶接部	超音波深傷試験	%	%	%	
□	外観（目視）検査	%	%	%	
□隅肉溶接	外観（目視）検査	100 %	100 %	%	
第三者検査機関名					
第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。					

注）現場溶接部については原則として第三者による全数検査を行うこと。

注）現場溶接部は、超音波深傷試験を100%行う事。

- 高力ボルトは「JIS B1186の高力ボルト」を標準とする。摩擦面の処理は黒皮などを座金外径2倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した、赤さび状態あること。ただし、ショットブラスト、グリットブラストによる処理で表面あらさが50S以上である場合は、赤さびは発生しないままでよい。
- 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分密着するよう注意して行う。また、締付けは一次、二次締めとする。
- 締付け後の検査は、各締付け工法別に適切な締付けが行なわれているか検査する。

(6) 防錆塗装

- 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。
- 錆止めペイントは、JIS K5674、2回塗りを標準とする。
- 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調査は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し2回塗りとする。

7. 設備関係

- 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること。
- 設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。
- 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合は、スラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上を原則とする。
- ※施行令第129条の2の4の事項
- 建築物に設ける建築設備にあっては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。
- 建築設備（昇降機を除く。）、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、腐食又は腐朽の恐れのないものとすること。
- 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、構造耐力上主要な部分に、緊結すること。

煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支枠を設けたものを除き、90cm以下とすること。

煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。

建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。

建築物の部分貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。

管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可撓継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。

管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。

建築物に設ける電気温水器その他の給湯設備にあっては、建設省告示第1388号第5により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造上安全なものとする。

法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上からの突出する水槽、煙突その他これらに類するものについては、建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。

設備機器の固定等は、「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修（建築設備耐震設計・施工指針 2005年版）」により行う。ただし、設計用地震力（水平及び鉛直）は次の設計用水平地震度KH及び設計用鉛直地震度KV（KH/2）を用いて計算する。設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。

但し、免震建物に固定する機器については、監督員と協議の上、下表の水平震度を低減させても良い。水平震度の設定は構造設計者が行うものとする。

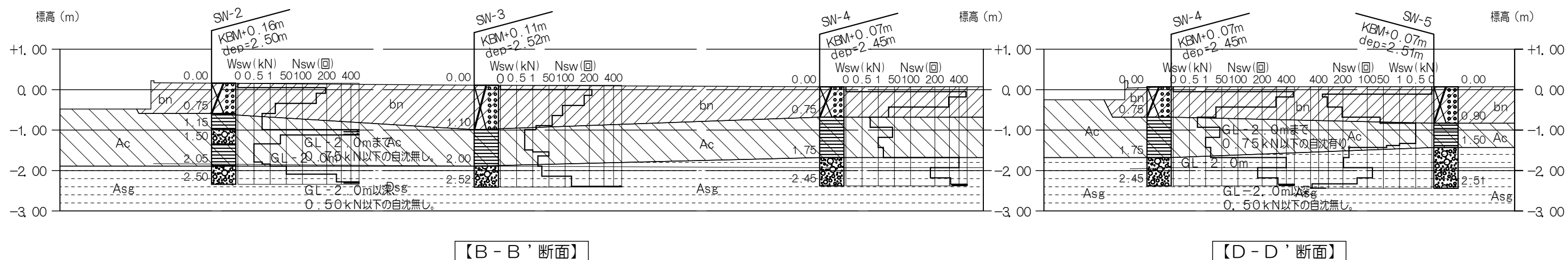
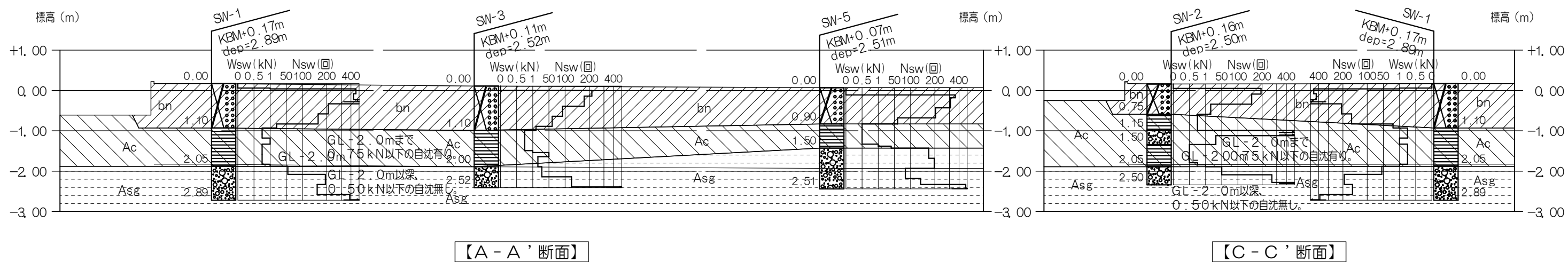
設計用標準水平震度（免震建物範囲外に適用）					
設置場所	機器種別	・ 特定の施設		←一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	(2.0)	2.0	(2.0)	(1.5)
	水槽類（※1）	(2.0)	(1.5)	(1.5)	1.0
	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防振支持の機器	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)
	水槽類（※1）	(1.5)	(1.0)	(1.0)	(0.6)
地下・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)
	水槽類（※1）	(1.5)	(1.0)	(1.0)	(0.6)

（注）（ ）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
（ ）内の数値は水槽類に適用する。

8. その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
- 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
- 必要に応じて記録写真を撮影し保管し、指示があった際の提出に備えること。
- 構造図に記載なき事項は、建設大臣官庁官庁営繕部監修・建築工事共通仕様書による。

特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内 田 建 築 設 計 事 務 所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事		設計図	図面NO. S-101	
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	構造特記仕様書 - 1		縮尺 1 / N	制作年月日	令和7年 8月 日
1級建築士 第374609号 鈴木 悠司		1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号										



地質時代		地 層 名	記 号	記 事
新生代	第四紀	完新世	盛 土	 礫質土の駐車場造成盛土。 換算N値2～5.5, 6回。 平均換算N値15.0回。 “中位”の相対密度。
			粘 性 土	 不均質に礫混入。SW-2で礫混入顕著。換算N値1.5～5.8回。平均換算N値2.6回。 “軟かい”コンシステンシー。
			礫 質 土	 沖積平野の礫質土。 換算N値3.9～33.7回。 平均換算N値19.1回。 “中位”の相対密度。



特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号		株式会社	内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図		図面NO. S-102		
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号							図面名称 構造特記仕様書 - 2		縮尺 1 / N		制作年月日 令和7年 8月 日
1級建築士 第374609号 鈴木 悠司		1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号							〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264				

[illegible]

8. 軸組構法接合部の標準仕様

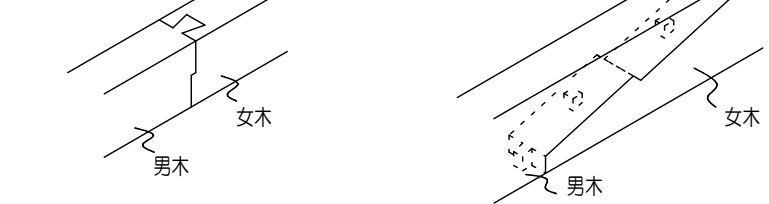
各接合部共通：プレカット製品を使用する場合はその形状および許容耐力に及ぼす影響を確認する。

(1) 横架材どうしの継手

1. 曲げ応力や引張力を負担しない継手：腰掛け蟻継ぎ、腰掛け鎌継ぎ
- せん断力が大きい場合は台持ち継ぎとする。
 - 長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
 - 逆せん断と引張の補強として短冊金物等を併用すること。
 - 柱からの持ち出し位置は、連続梁の長期荷重の反曲点付近とする。
 - 土台の場合は、継手から男木側100mm付近にアンカーボルトを設ける。

腰掛け蟻継ぎ

台持ち継ぎ

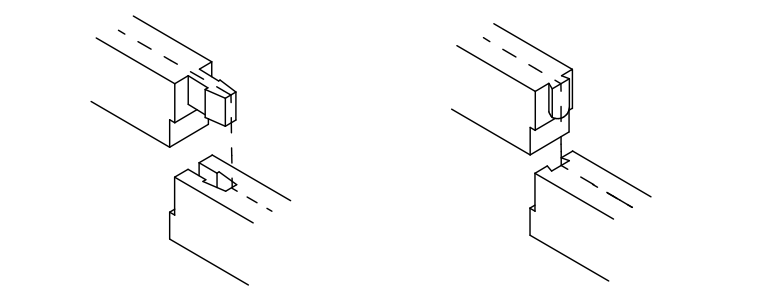


腰掛け鎌継ぎ



腰掛け蟻継ぎ

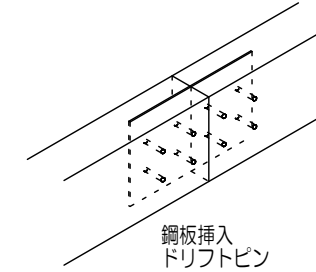
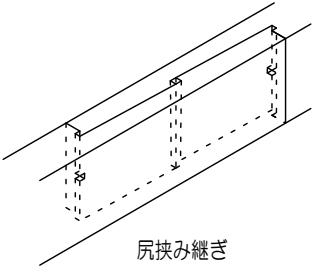
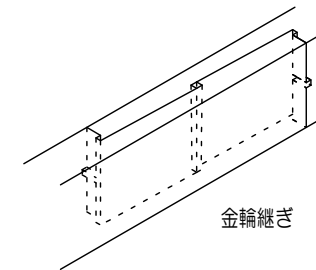
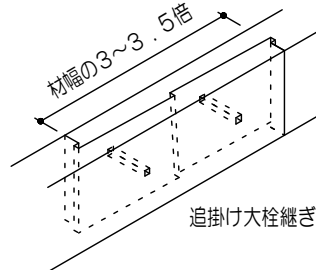
腰掛け鎌継ぎ



プレカット機械による継手・仕口

2. 曲げ応力や引張力を負担する継手

- 追掛け大柱継ぎ、金輪継ぎ、戻挟み継ぎ、鋼板挿入ドリフトピン接合
- 伝達できる曲げモーメントや引張力は母材全断面強度の20%以下と考えること。

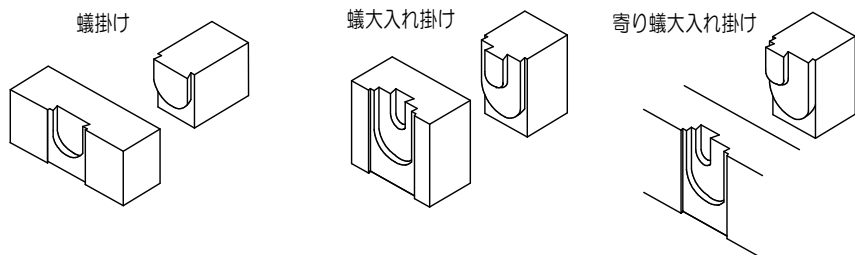
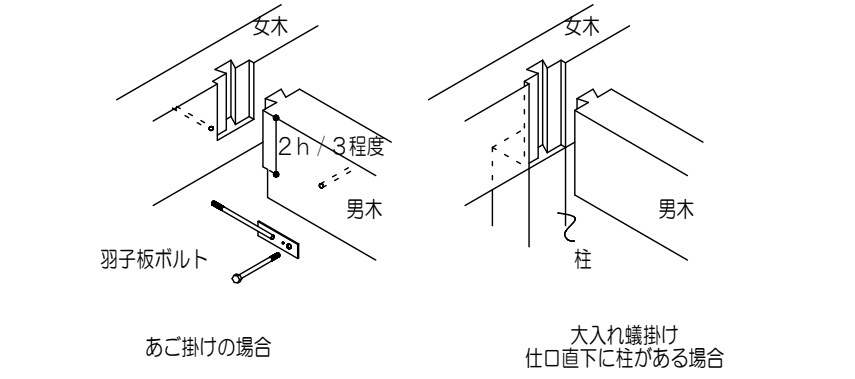


(2) 柱の継手

- 階の中間部における柱の継手は原則として禁止する。
- やむを得ず柱の継ぎ手を設ける場合は、曲げと軸力による複合応力の検定を行い安全性を確認する。

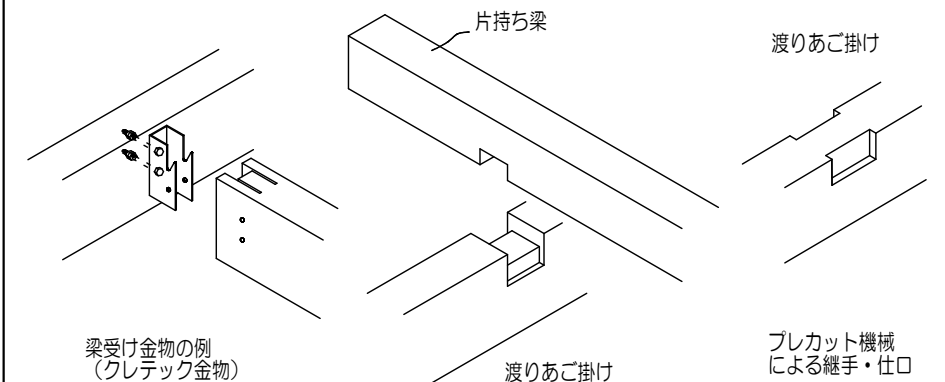
(3) 横架材どうしの仕口

1. せん断力が母材全断面強度の30%以下の仕口：(大入れ) 蟻掛け
- 長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
 - 逆せん断と引張の補強として羽子板ボルト等を併用する。
 - 男木の乗せいが女木の2/3以下の場合は、仕口直下に柱がある場合には、大入れとしてもよいが、そうでない場合は男木のせい0の2/3程度の高さをかける。



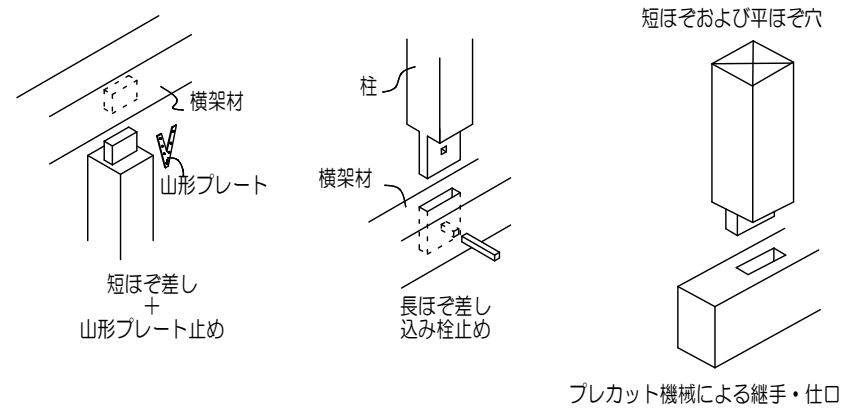
プレカット機械による継手・仕口

2. せん断力が母材全断面強度の30%を超える仕口：梁受け金物
- 既製品の場合は金物メーカーの許容せん断耐力の値を用い、特注品の場合は構造計算で許容せん断耐力を算出して安全性を確認する。
3. 一方を片持ち梁とする場合：レベル差を設け渡りあご掛け
- 逆せん断の補強として羽子板ボルト等を併用する。



(4) 柱と横架材の仕口

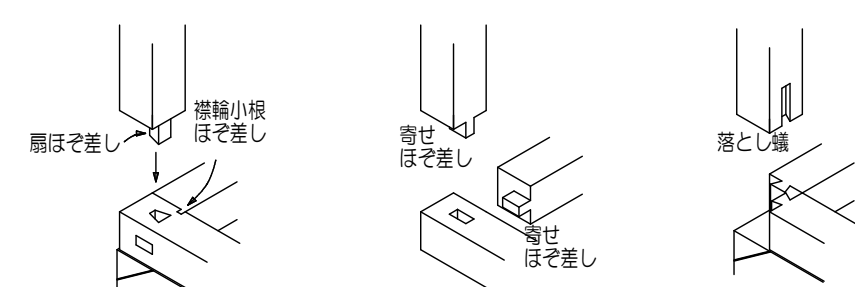
1. 柱の上下端部：短ほぞ差し、長ほぞ差し込み栓止め
- 短期の引張力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。



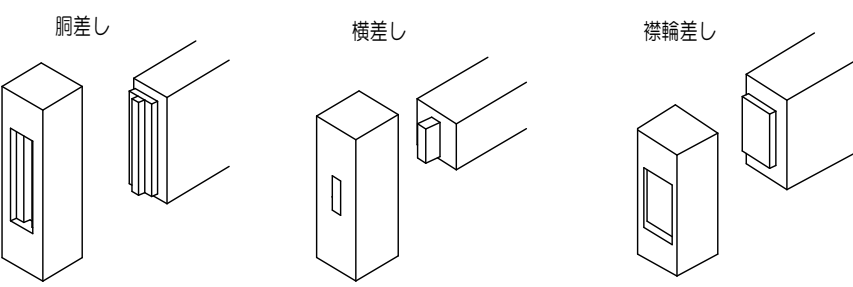
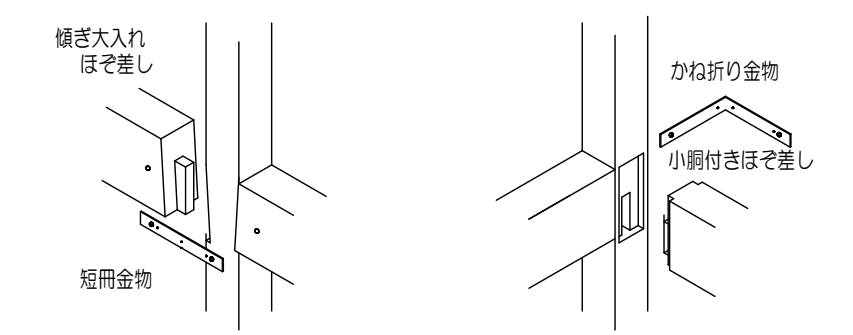
プレカット機械による継手・仕口

2. 土台の出隅入隅部

- 土台どうしは横輪小根ほぞ差し又は寄せほぞ差し、柱脚部は扇ほぞ差し又は寄せほぞ差し又は寄せほぞ差し(柱脚の場合、落とし蟻、あるいは土台を寄せほぞ差しとする。)
- 短期の引張力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。落とし蟻の場合は、HD金物を用いる。



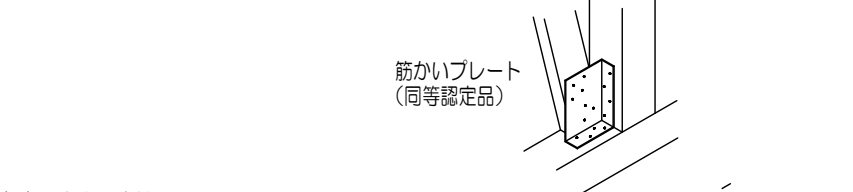
3. 通し柱と胴差し：小駒付きほぞ差し、傾ぎ大入れほぞ差し、梁受け金物
- 梁受け金物以外の仕口には、引張の補強として短冊金物やかね折り金物等を併用すること。



プレカット機械による継手・仕口

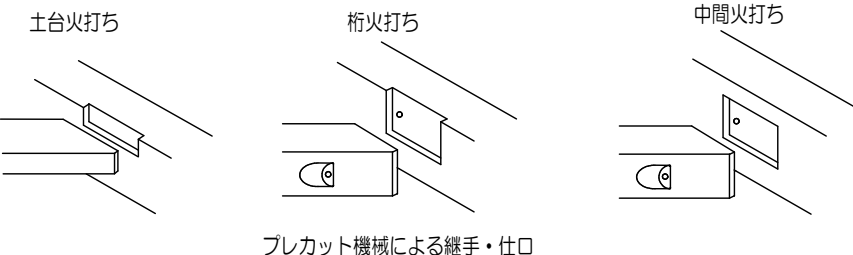
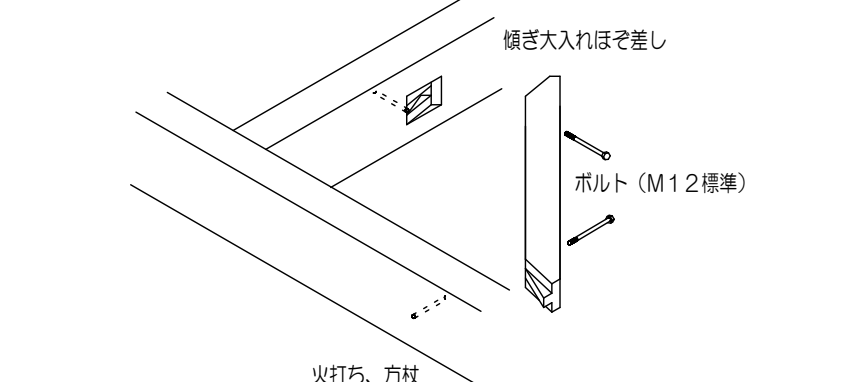
(5) 筋かい端部

- 平12建告1460号の例示仕様又は同等品とする。



(6) 火打ち、方杖

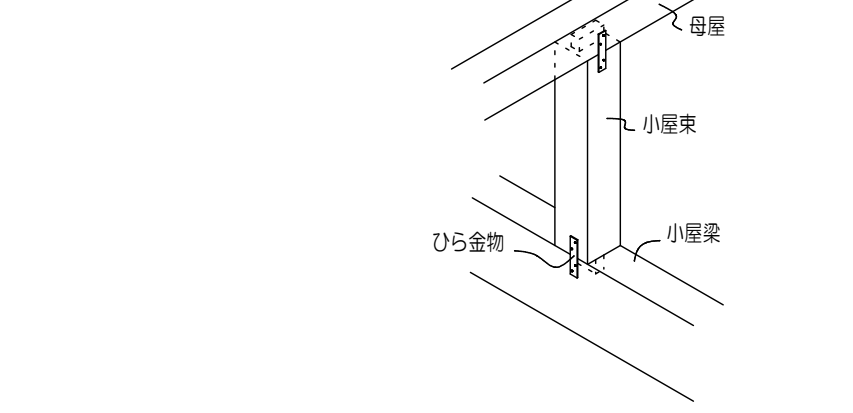
- 角材を用いる場合の端部は、傾ぎ大入れほぞ差し+ボルト締めとする。
- Zマーク鋼製火打ち又は同等品としてもよい。



プレカット機械による継手・仕口

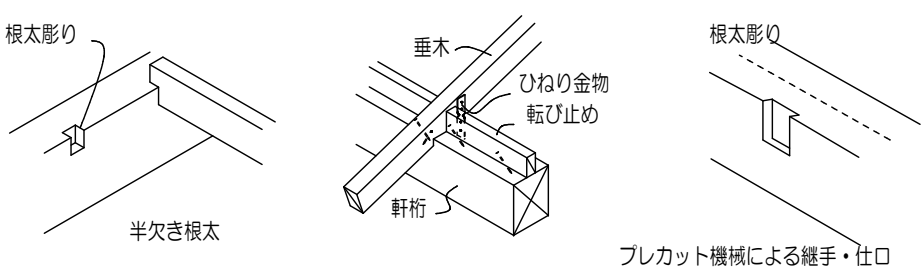
(7) 小屋束の上下端部

- 短ほぞ差し又は長ほぞ差し込み栓止めとする。
- 短ほぞ差しの場合、風圧力による引張力の補強として、かすがい2本又はひら金物又は山形プレート止めとする。



(8) 根太、垂木と横架材

- 落とし込み根太：横架材に大入れ または根太掛け+斜め釘
- 半欠き根太：横架材に大入れアゴ掛け+斜め釘
- 転ばし根太：根太が直角断面の場合、横架材に脳天釘止め
- 根太が縦長角断面の場合、斜め釘2本+転び止め
- 垂木：横架材に垂木道を掘り、転ばし根太と同様に止める。
- 風の負圧の補強：許容応力度計算により必要耐力を有するひねり金物等を取り付ける。



(9) 間柱と横架材

- 上下横架材に深さ3mm程度大入れ+斜め釘
- 上部ほぞ差し、下部突き付け+斜め釘

(10) 釘の最小間隔及び最小端あき距離

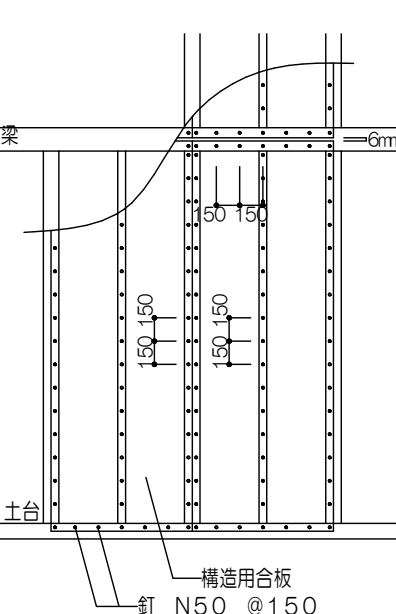
		加力方向		縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
		縦方向	縦方向				
縦方向	E1	15d	10d	縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
	P1	12d	10d				
縦方向	E2	5d	8d	縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
	P2	5d	8d				

(11) ボルトの最小間隔及び最小端あき距離

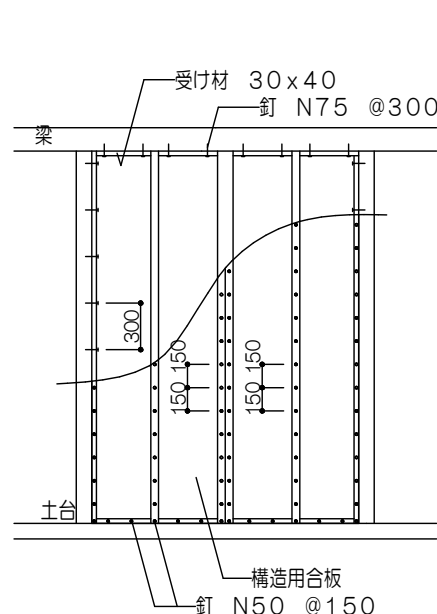
		加力方向		縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
		縦方向	縦方向				
縦方向	E1	7d (荷重負担側) 4d (荷重非負担側)	7d	縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
	P1	7d	t/d=2 3d 2≤t/d<6 3d-6d t/d>6 5d				
縦方向	E2	t/d≤6 1.5d t/d>6 4d (荷重負担側) 1.5dかつP2/2 1.5d (荷重非負担側)	4d (荷重負担側) 1.5d (荷重非負担側)	縦方向	縦方向	縦方向	縦方向
	P2	3d	4d				

(12) 面材耐力壁

1. 大壁造の場合



2. 真壁造の場合



・受付材は柱や横架材にN75-@300以下で平打ちする。

(単位：mm)

特記事項		代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	株式会社 内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. S-105	
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%		管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	木造特記仕様書-3	縮尺 1/N	
1級建築士 第374609号 鈴木 悠司		1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264				制作年月日 令和7年 8月 日			

スラブリスト

符 号	版 厚	位 置	短辺方向配筋	長辺方向配筋
FS1	150	上端筋	D10@200	D10@200
DS1	150	上端筋	D10@200	D10@200

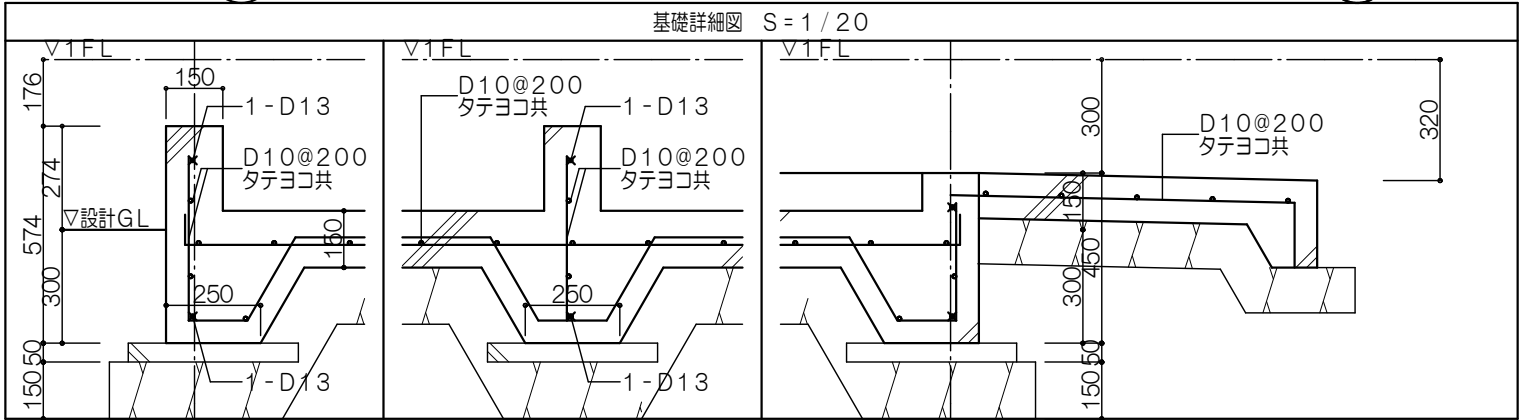
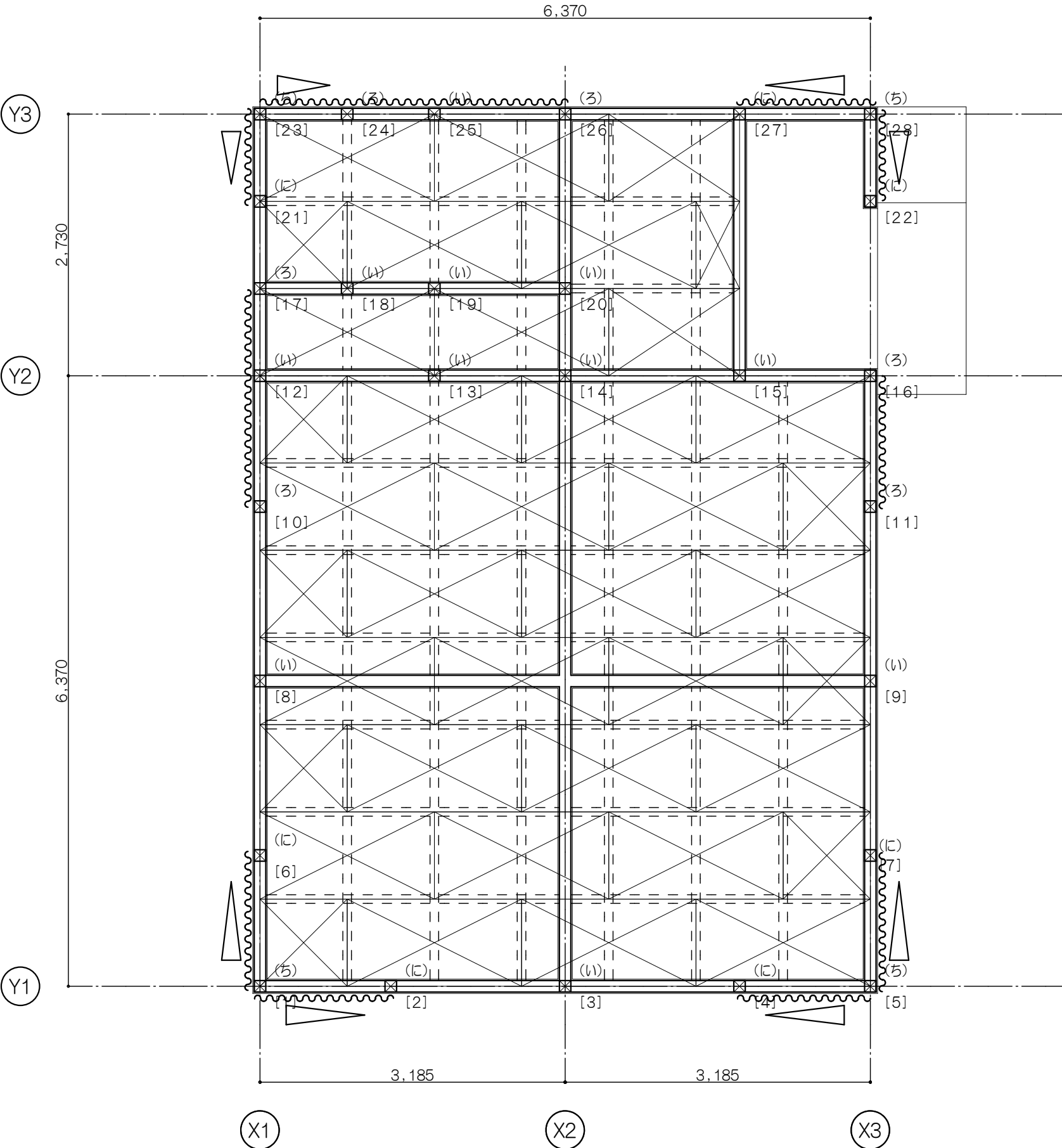
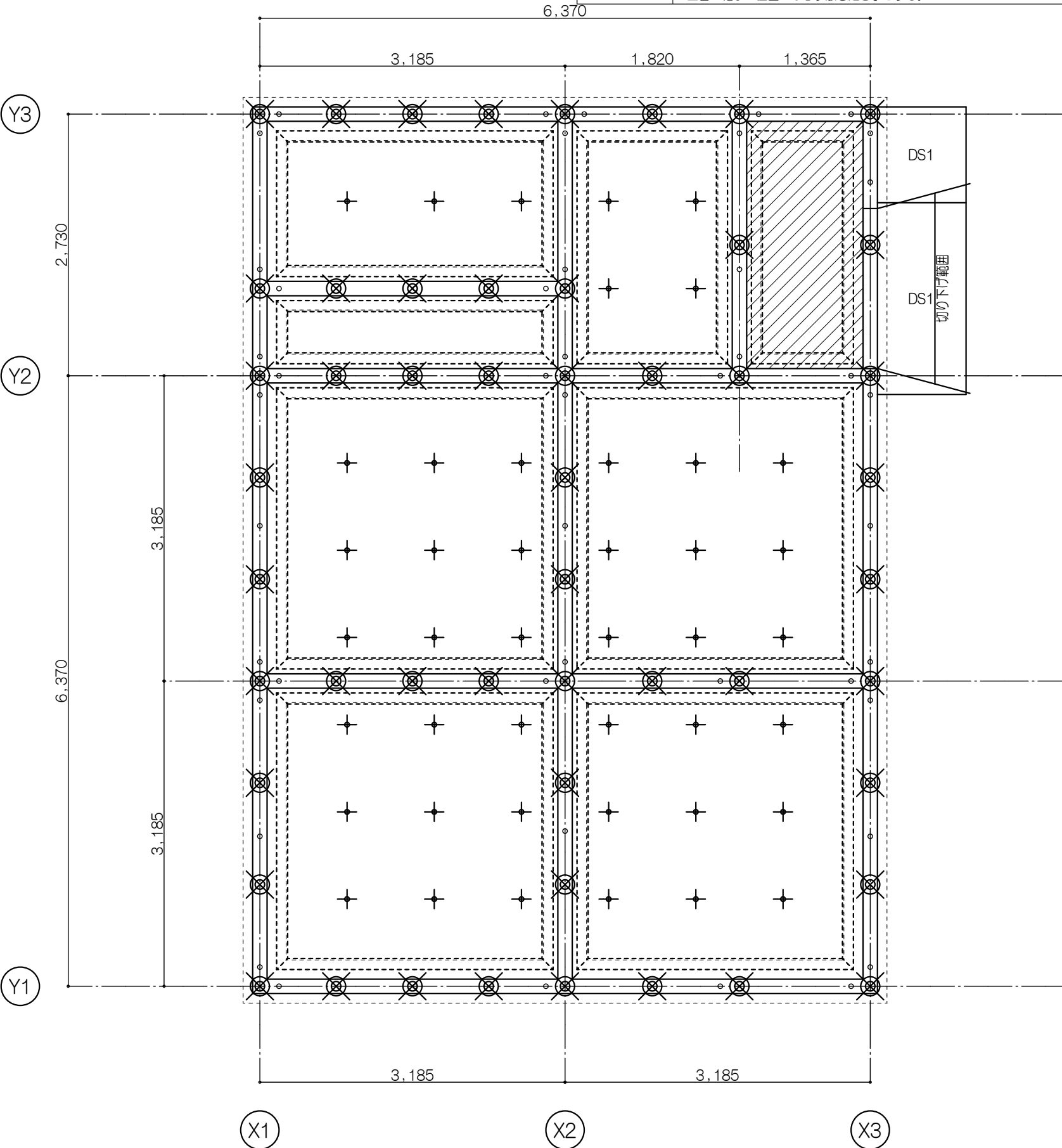
※特記なきスラブはFS1
※ハッチング範囲：CON増打ちA100
※基礎：Fc21、S18 捨コン：Fc18、S15

部材リスト

記号・凡例	アンカーボルト・金物
○	アンカーボルトM12 L=400 アンカーボルトの設置位置 ・アンカーボルト位置は柱芯から200mm以内 ・耐力壁の両端の柱の下部に近接した位置 ・土台の切れ部 ・土台の継ぎ手および土台仕口の端部 ・上記以外については2m以内の間隔とする
◎	ホールダウン金物 M16
+	大引受用鋼製束
⊗	環境エコパイル工法 φ120 3.0m 46本 施工管理値 60Kn/本 以上 外周部：通気パッキン（幅120） 内部：通気パッキン（幅120） 土台の継手の位置には必ず敷き込む事とする。

部材リスト

記号・凡例	種別	寸法・材質等
≡	土台	米松 120×120 加圧式防腐処理材
≡≡≡	大引	米松 90×90 加圧式防腐処理材
	床材	構造用合板A24
~~~~~	耐力壁	多機能建材（耐力面材）A9.5 片面 N50四周打ち釘@100
▴	筋違い	45×90 片筋違い 杉 一般材
☒	柱	特記なき柱は 120×120 杉 1級
	間柱	杉 一般材 30×120@455
	間柱	杉 一般材 45×120（合板・ボード継ぎ目部）
	窓台	杉 一般材 45×120
	窓マグサ	杉 一般材 45×120

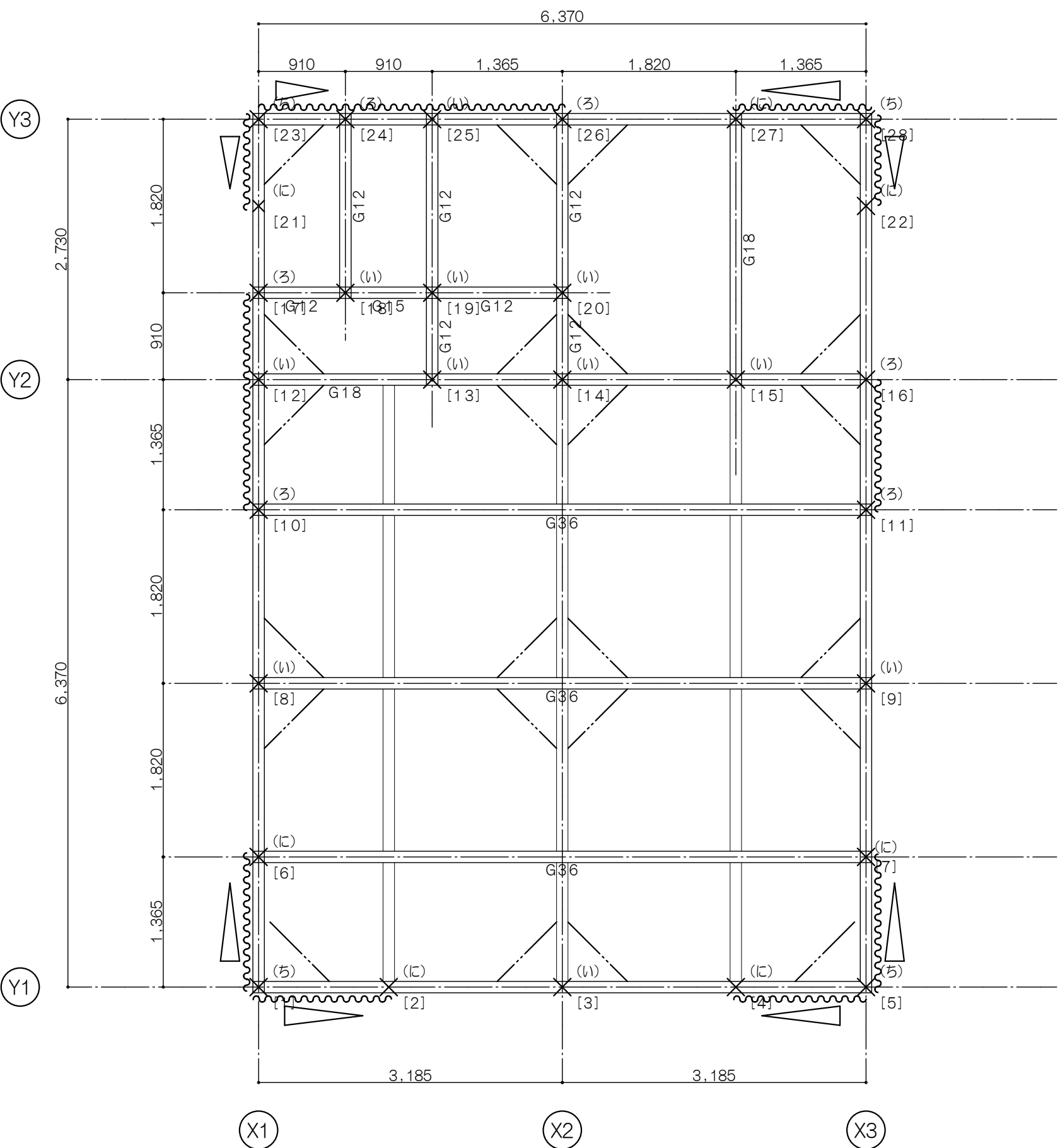


土台伏図 S = 1 / 50

基礎伏図 S = 1 / 50



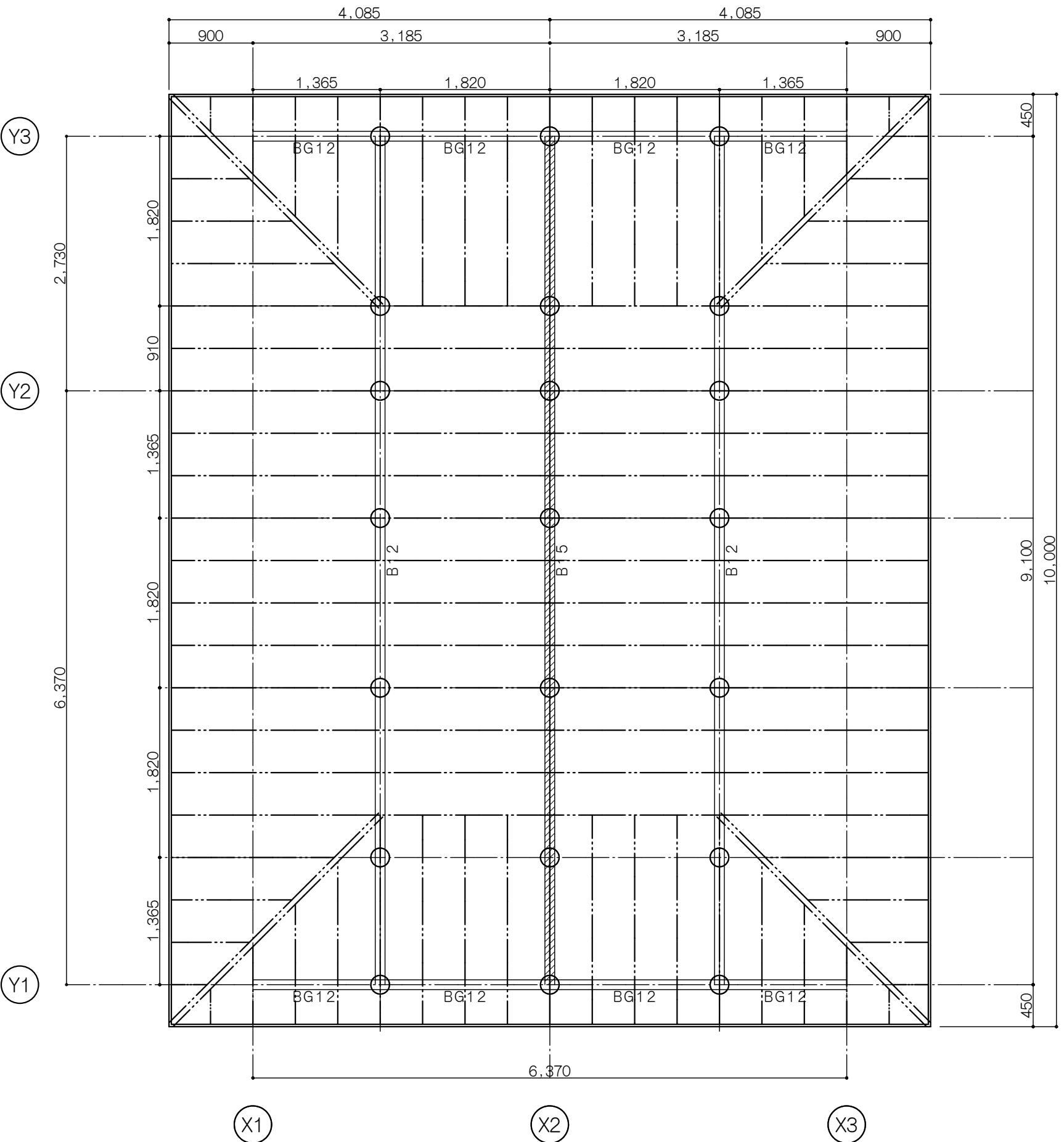
部材リスト		
記号・凡例	種別	寸法・材質等
X	下部柱	特記なき柱は 120×120 杉 1級
G12	梁	杉 E70 120×120
G15	梁	杉 E70 120×150
G18	梁	杉 E70 120×180
G36	梁	米松集成材 E120-F330 120×360
／	火打梁	火打金物
※特記なき梁 G15		



接合金物の仕様							
告示表 (三)	N値	必要耐力 (kN)	寸法・材質等	告示表 (三)	N値	必要耐力 (kN)	寸法・材質等
(い)	0.0以下	0.0	短ほぞ差し又はかすがい打ち (特記なき接合金物はとする)	(ほ)	1.6以下	8.5	羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘あり)
(ろ)	0.65以下	3.4	長ほぞ差し込み桟又はかど金物CP・L	(へ)	1.8以下	10.0	引き寄せ金物HD-B10 (S-HD10)
(は)	1.0以下	5.1	かど金物CP・T	(と)	2.8以下	15.0	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15)
(ニ)	1.4以下	7.5	山形プレートVP	(ち)	3.7以下	20.0	引き寄せ金物HD-B20 (S-HD20)
			羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘なし)	(り)	4.7以下	25.0	引き寄せ金物HD-B25 (S-HD25)
				(ぬ)	5.6以下	30.0	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15) ×2個

梁伏図 S = 1 / 50

部材リスト		
記号・凡例	種別	寸法・材質等
○	小屋束	杉 一般材 105×105 (妻側 120×120)
B12	母屋	杉 E70 105×120
B15	棟木	杉 E70 105×150
BG12	棟木	杉 E70 120×120
----	垂木	杉 2級 45×90@455
====	垂木	杉 2級 2-45×90@455
=====	野地板	構造用合板φ12



小屋伏図 S = 1 / 50

壁量計算書

■建築基準法施行令第46条第4項に基づく軸組計算表 ※不利面算定のため必要量においては切上処理、存在量においては切捨て処理

□建築の概要  
1階床面積 57.97㎡  
2階床面積 ㎡

□見付面積及び見付図

見付面積			1階		2階	
	梁間方向の軸組に対する見付面積		27.50	桁1		
	桁行方向の軸組に対する見付面積		22.47	梁1		

□床面積に対する必要壁量

- 平屋建
- 重い壁又は屋根 … 0.15 (1階)
  - 軽い屋根 … 0.11 (1階)
  - 壁量等の基準 (令和7年施行) に対応した表計算ツール (平屋建て用) (在来軸組広範用) Ver1.1より … 0.13 (1階)

□壁及び軸組の種類による倍率

1	イ 土壁塗り	0.5	(4) 柱2ツ割 (厚4.5cm巾9cmの木材以上) の筋違	2.0
	ロ 木摺片面打ち		5 柱と同寸 (厚9cm角の木材以上) の筋違	3.0
2	イ 木摺両面打ち	1.0	6 2 (ロ) ~4 の筋違をタスキ掛に入れた軸組	8.2倍
	ロ 厚1.5cm巾9cmの木材又は径9の鉄筋の筋違		7 5の筋違をタスキ掛に入れた軸組	5.0
3	柱3ツ割 (厚3cm巾9cmの木材以上) の筋違	1.5	(8) 構造用合板張り片面2.5 両面5.0	5.0

□本設計の軸組計算書

床面積による軸組計算（地震力）		見付面積による軸組計算書（風圧力）																			
梁間・桁行方向共		梁間方向					桁行方向														
要求される軸組長さ		要求される軸組長さ					要求される軸組長さ														
$\frac{(床面積)}{57.97} \times 0.13 = \frac{(X1)}{7.54(m)}$		$\frac{(桁1)}{27.50} \times 0.5 = \frac{(Y1)}{13.75(m)}$					$\frac{(梁1)}{22.47} \times 0.5 = \frac{(Z1)}{11.24(m)}$														
1階	本設計の有効軸組の長さ	符号	桁行方向軸組長さ	x	箇所数	x	倍率	=	有効軸組長さ	符号	梁間方向軸組長さ	x	箇所数	x	倍率	=	有効軸組長さ				
		Y1	1.36		2		4.5		12.24	X1	1.36		1		4.5		6.12				
		Y3	0.91		1		4.5		4.09	X1	1.36		1		2.5		3.40				
		Y3	1.36		1		4.5		6.12	X1	0.91		1		2.5		2.27				
		Y3	0.91		1		2.5		2.27	X1	0.91		1		4.5		4.09				
		Y3	1.36		1		2.5		3.40	X3	1.36		1		4.5		6.12				
										X3	1.36		1		2.5		3.40				
										X3	0.91		1		4.5		4.09				
		合計							28.12	合計							29.49				
		※ 判定		X1 又は Y1 13.75					< 28.12 m					X1 又は Z1 11.24					< 29.49 m		

床面積による軸組計算（地震力）		見付面積による軸組計算書（風圧力）															
2 階	梁間・桁行方向共	梁間方向						桁行方向									
	要求される軸組長さ	要求される軸組長さ						要求される軸組長さ									
	(床面積) x 0.15 =	(X1) (m)	桁2	x	0.5	=	(Y1) (m)	梁2	x	0.5	=	(Z1) (m)					
	本設計の有効軸組の長さ	符号	桁行方向軸組長さ	x	箇所数	x	倍率	=	有効軸組長さ	符号	梁間方向軸組長さ	x	箇所数	x	倍率	=	有効軸組長さ
		Y1															
		Y1															
		Y7															
※ 判 定		X1 又は Y1						X1 又は Z1									
		< m						< m									

■国土交通省告示第1352号の検討 (壁量充足率) 1階 ※不利面算定のため必要量においては切上処理、存在量においては切捨て処理

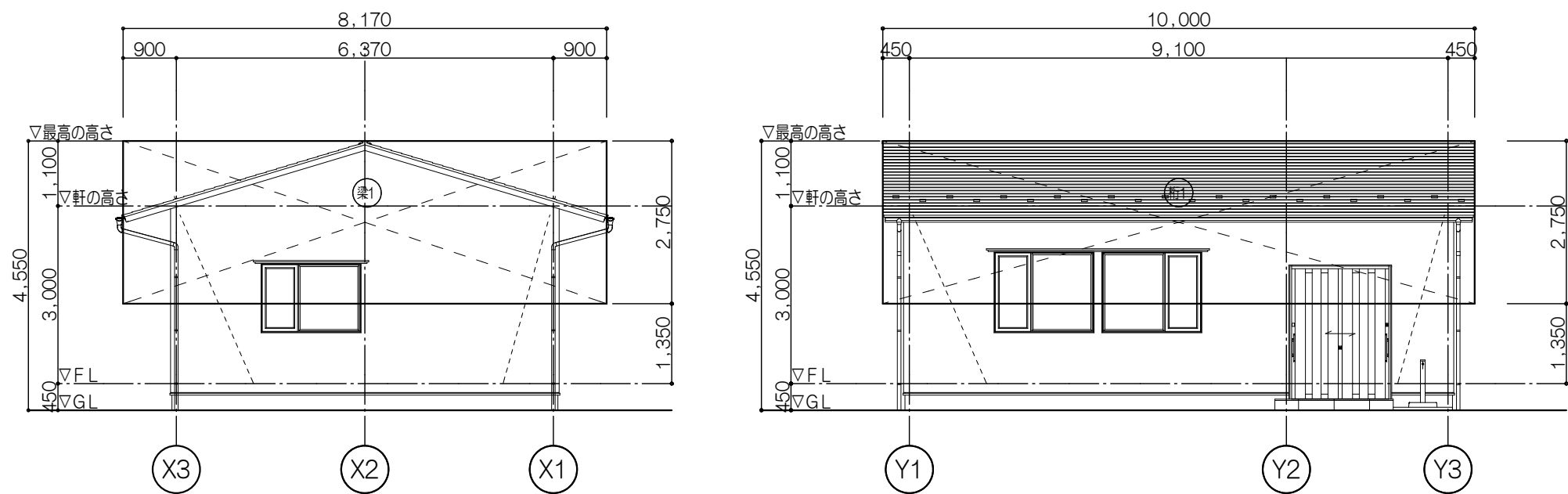
□1階 (4分割法)

梁間Ⅰ				梁間Ⅱ			
端部1/4の面積	1.593 x 9.100	= 14.50		1.593 x 9.100	= 14.50		
必要壁量	14.50 x 0.13	= 1.89		14.50 x 0.13	= 1.89		
存在壁量	1.36 x 4.5 x 1 = 6.12			1.36 x 4.5 x 1 = 6.12			
	1.36 x 2.5 x 1 = 3.40			1.36 x 2.5 x 1 = 3.40			
	0.91 x 2.5 x 1 = 2.27			0.91 x 4.5 x 1 = 4.09			
		0.91 x 4.5 x 1 = 4.09					
壁量充足率	15.88 / 1.89 = 8.40 > 1			13.61 / 1.89 = 7.20 > 1			

桁行Ⅰ				桁行Ⅱ			
端部1/4の面積	6.370 x 2.275	= 14.50		6.370 x 2.275	= 14.50		
必要壁量	14.50 x 0.13	= 1.89		14.50 x 0.13	= 1.89		
存在壁量	1.36 x 4.5 x 2 = 12.24			0.91 x 4.5 x 1 = 4.09			
				1.36 x 4.5 x 1 = 6.12			
				0.91 x 2.5 x 1 = 2.27			
				1.36 x 2.5 x 1 = 3.40			
壁量充足率	12.24 / 1.89 = 6.47 > 1			15.88 / 1.89 = 8.40 > 1			

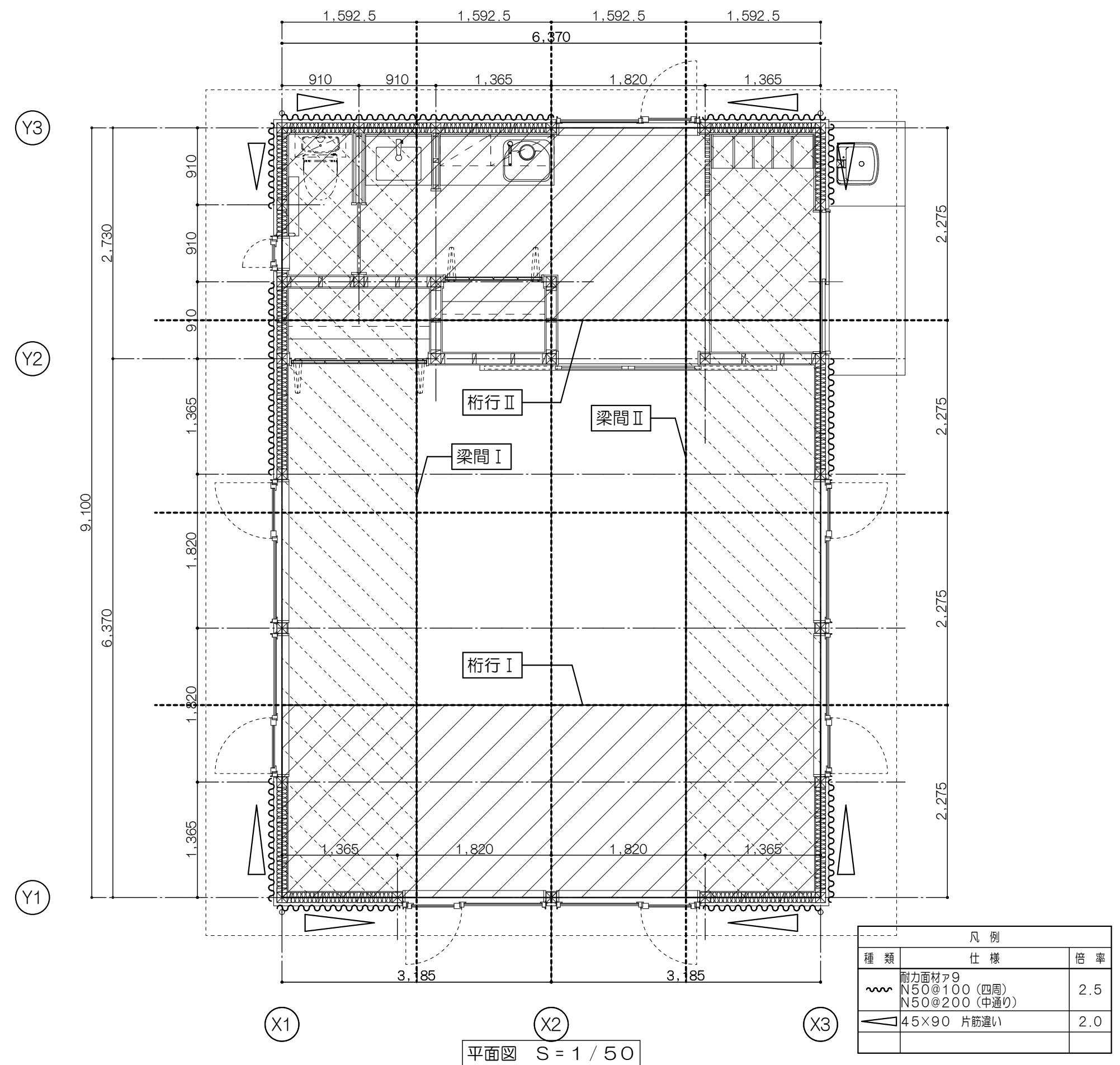
□2階 (4分割法)

		梁間Ⅲ		梁間Ⅳ	
端部 1 / 4 の面積					
必要壁量					
存在壁量					
壁量充足率					
		桁行Ⅲ		桁行Ⅳ	
端部 1 / 4 の面積					
必要壁量					
存在壁量					
壁量充足率					

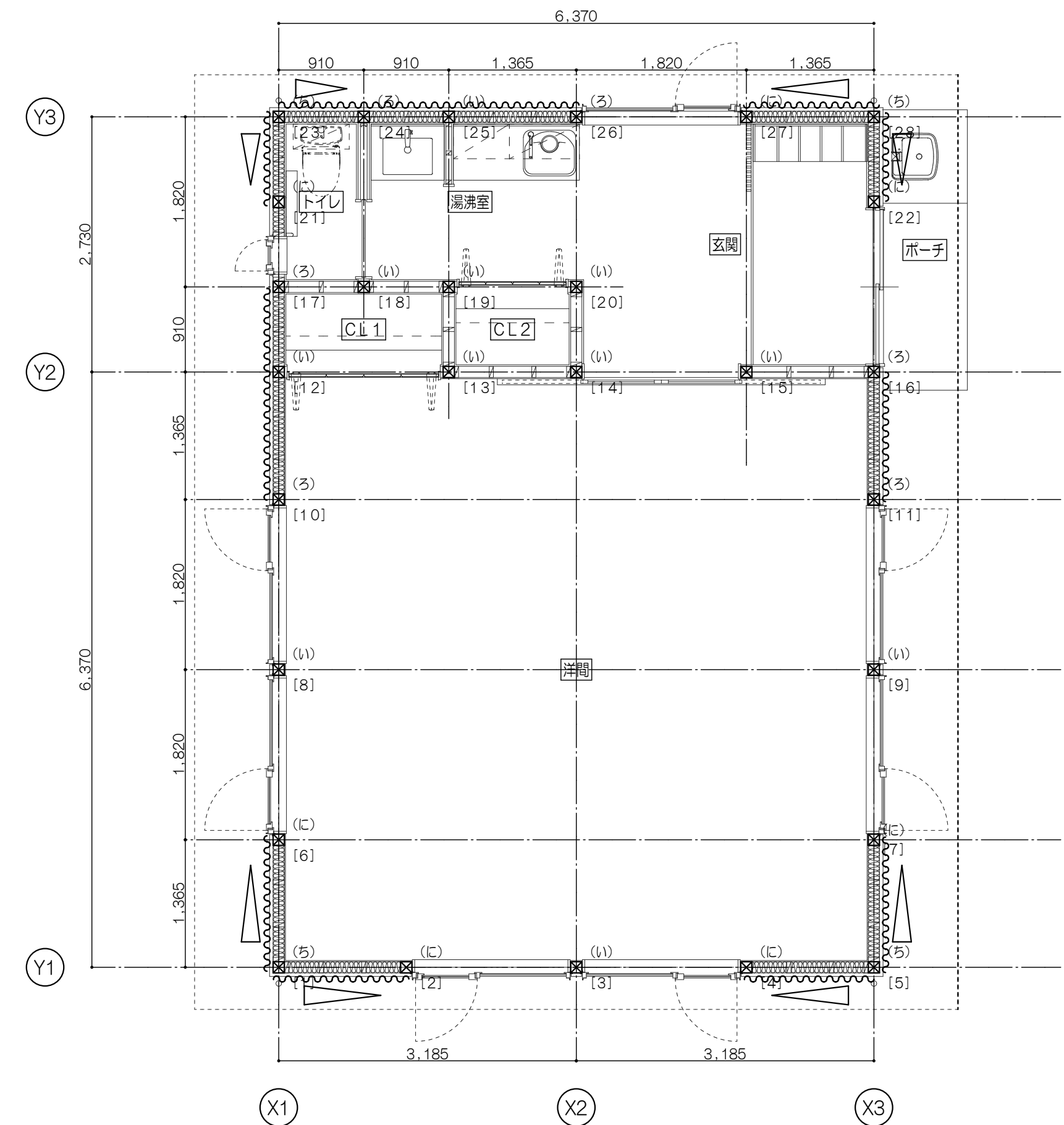


梁間方向立面図 S = 1 / 100

桁行方向立面図 S = 1 / 100



平面図 S = 1 / 50

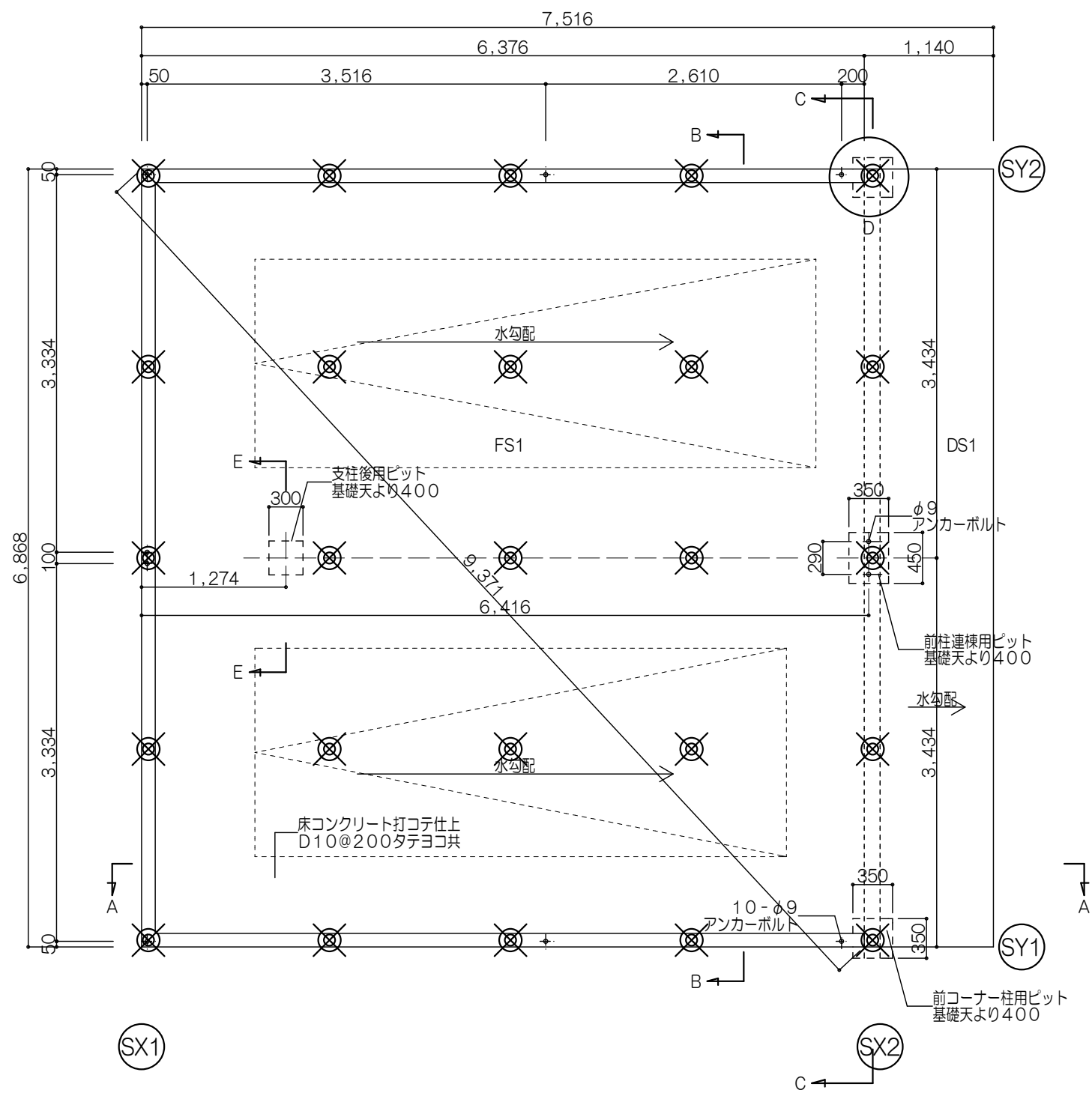


接合金物の仕様							
告示表 (三)	N値	必要耐力 (kN)	寸法・材質等		告示表 (三)	N値	必要耐力 (kN)
(い)	0. 0以下	0. 0	短ほぞ差し又ははかすかい打ち (特記なき接合金物はとする)		(ほ)	1. 6以下	8. 5
(ろ)	0. 65以下	3. 4	長ほぞ差し込み桟又はかど金物CP・L		(へ)	1. 8以下	10. 0
(は)	1. 0以下	5. 1	かど金物CP・T		(と)	2. 8以下	15. 0
(ニ)	1. 4以下	7. 5	山形プレートVP		(ち)	3. 7以下	20. 0
			羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘なし)		(り)	4. 7以下	25. 0
					(ぬ)	5. 6以下	30. 0
							引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15) ×2個

壁量等計算図 S = 1 / 50

階	柱の番号	A 1	補正值	B 1	A 2	補正值	B 2	L	N値	採用N値	接合金物
		X方向									柱頭部
		Y方向									柱脚部
1階	[1]	4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60	3. 60	(ち)
		4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60		(ち)
	[2]	4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40	1. 40	(に)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(に)
	[3]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[4]	4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40	1. 40	(に)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(に)
	[5]	4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60	3. 60	(ち)
		4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60		(ち)
	[6]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	1. 40	(に)
		4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40		(に)
	[7]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	1. 40	(に)
		4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40		(に)
	[8]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[9]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[10]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	0. 65	(ろ)
		2. 5	0. 0	0. 5				0. 6	0. 65		(ろ)
	[11]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	0. 65	(ろ)
		2. 5	0. 0	0. 5				0. 6	0. 65		(ろ)
	[12]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[13]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[14]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[15]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[16]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	0. 65	(ろ)
		2. 5	0. 0	0. 5				0. 6	0. 65		(ろ)
	[17]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	0. 65	(ろ)
		2. 5	0. 0	0. 5				0. 6	0. 65		(ろ)
	[18]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[19]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[20]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[21]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	1. 40	(に)
		4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40		(に)
	[22]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	1. 40	(に)
		4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40		(に)
	[23]	4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60	3. 60	(ち)
		4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60		(ち)
	[24]	2. 0	-0. 5	0. 5				0. 6	0. 15	0. 15	(ろ)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(ろ)
	[25]	0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60	-0. 60	(い)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(い)
	[26]	2. 5	0. 0	0. 5				0. 6	0. 65	0. 65	(ろ)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(ろ)
	[27]	4. 5	-0. 5	0. 5				0. 6	1. 40	1. 40	(に)
		0. 0	0. 0	0. 5				0. 6	-0. 60		(に)
	[28]	4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60	3. 60	(ち)
		4. 5	0. 5	0. 8				0. 4	3. 60		(ち)



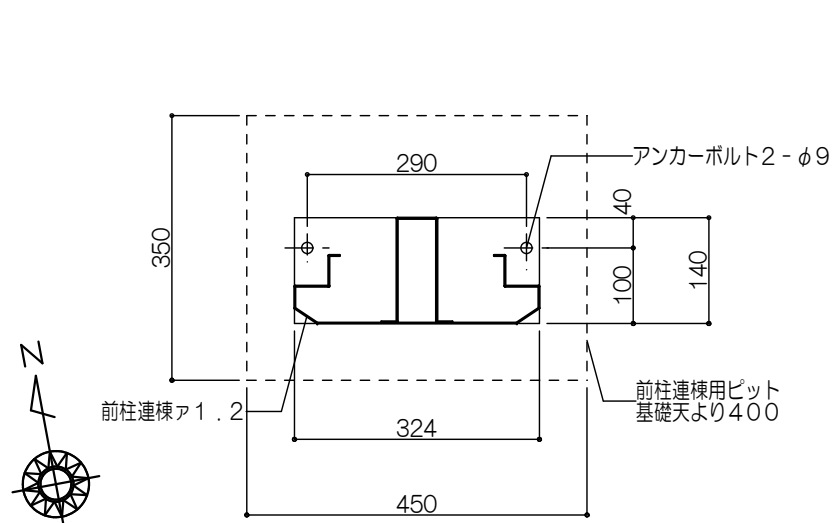


基礎伏図 S=1 / 50

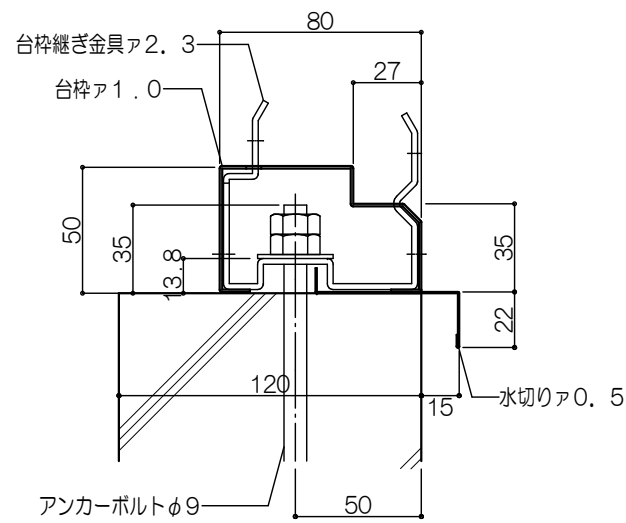
スラブリスト				
符 号	版 厚	位 置	短辺方向配筋	長辺方向配筋
FS1	150	上端筋	D10@200	D10@200
DS1	150	上端筋	D10@200	D10@200

※特記なきスラブはFS1

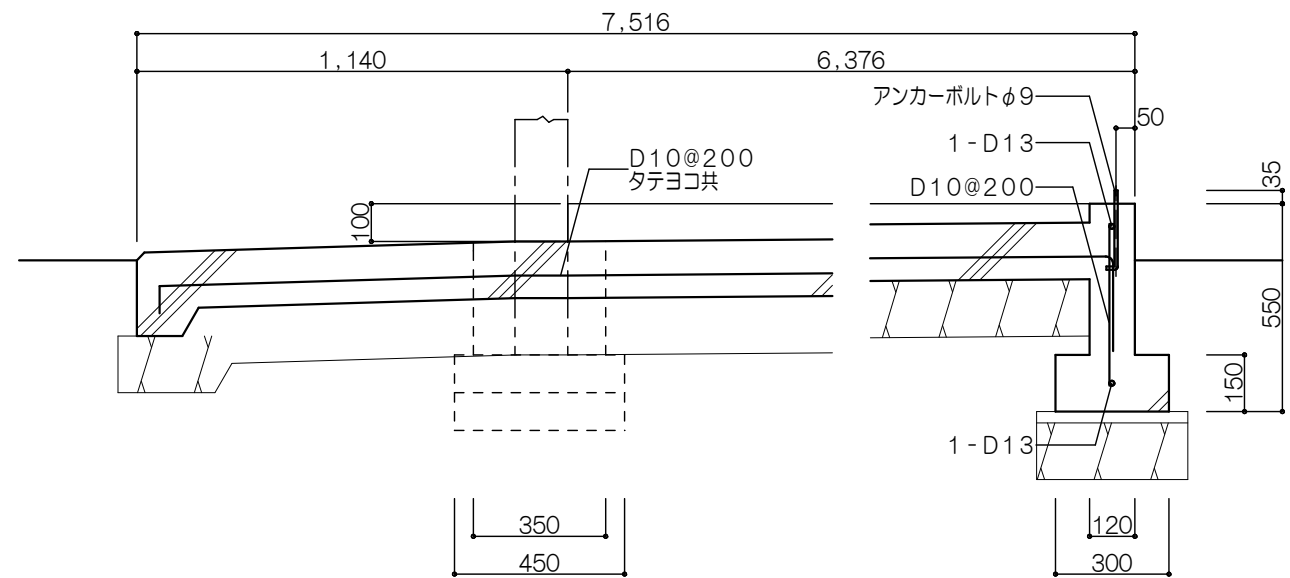
部材リスト	
記号・凡例	アンカーボルト・金物
	環境エコパイル工法 φ120 3.0m 46本 施工管理値 60Kn/本 以上



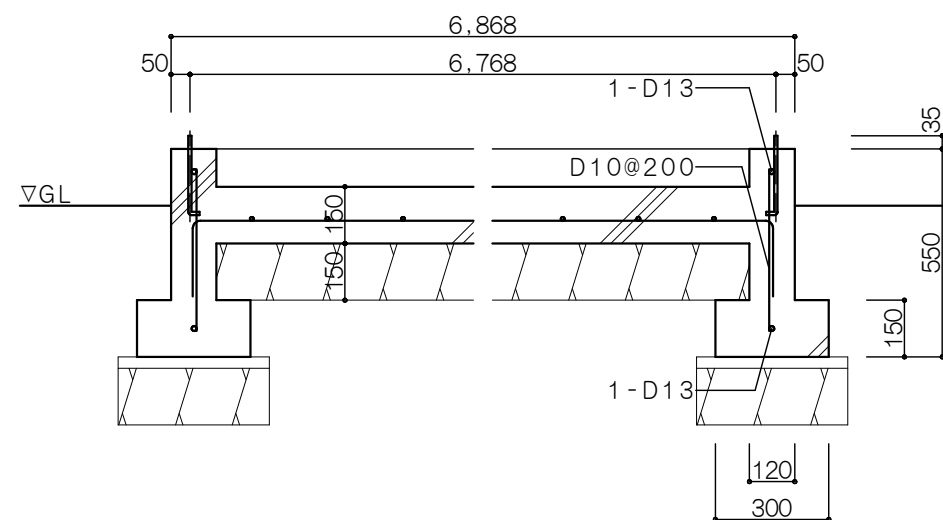
柱脚伏図 S=1 / 10



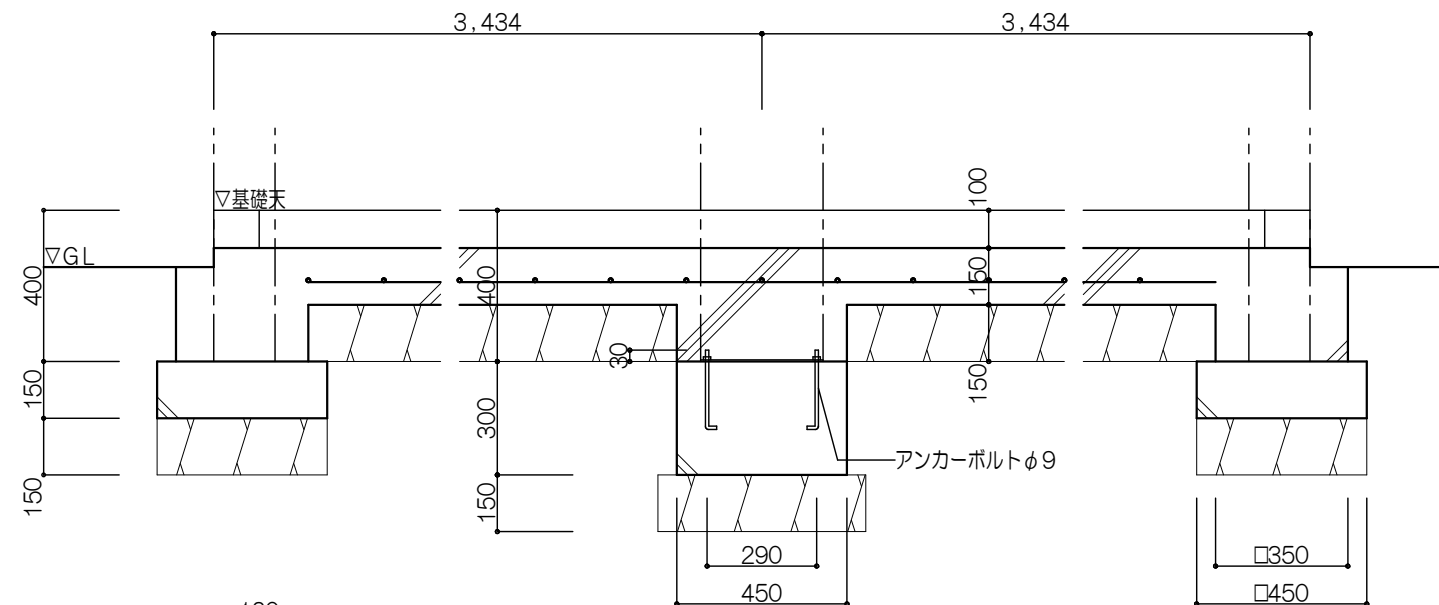
台枠・アンカー納まり詳細図 S=1 / 3



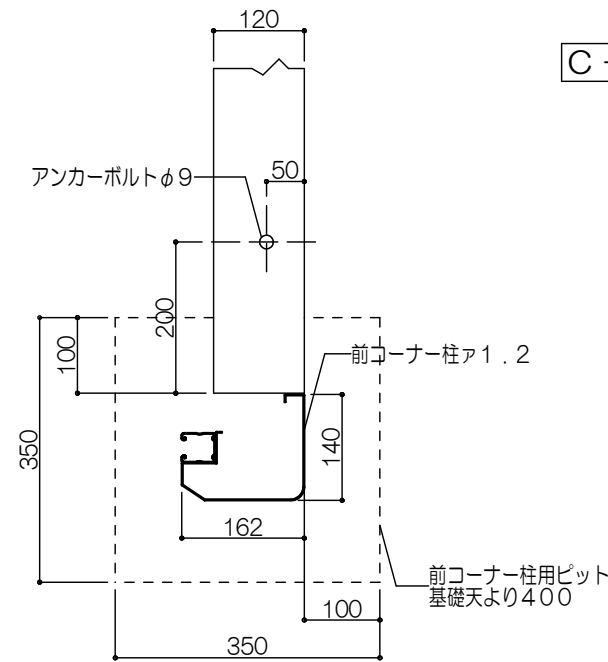
A-A断面図 S=1 / 20



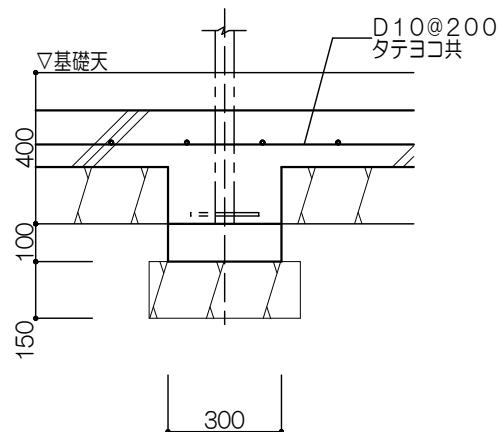
B-B断面図 S=1 / 20



C-C断面図 S=1 / 20



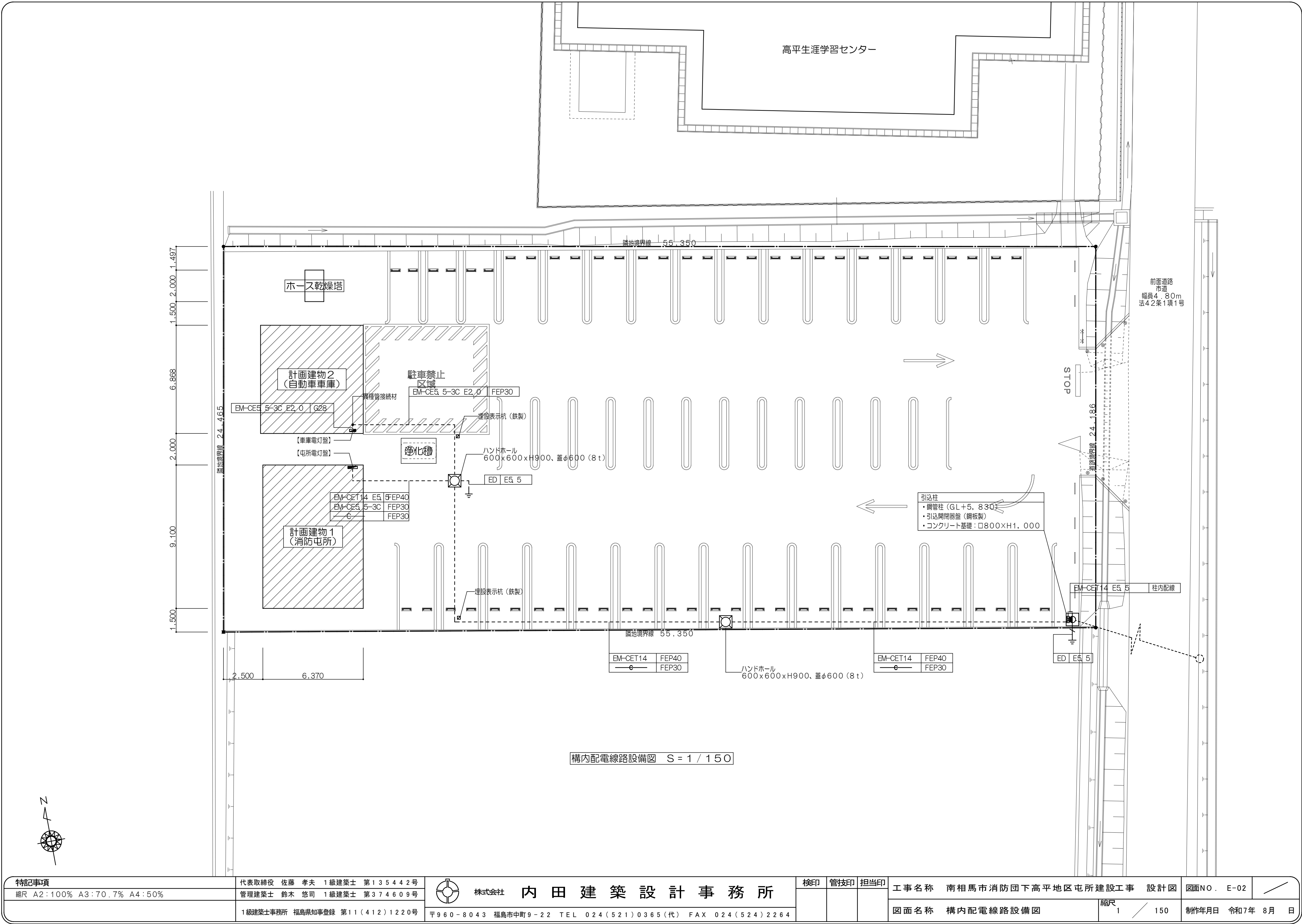
D部詳細図 S=1 / 10



E-E断面図 S=1 / 20

特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事	設計図	図面NO. S-301	縮尺 1 / 各図
	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	基礎伏図			
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号								制作年月日 令和7年 8月 日	





構内配電線路設備図 S = 1 / 150

特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号		株式会社	内田建築設計事務所	検印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO.	E-02						
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号										図面名称		構内配電線路設備図	縮尺	1 / 150	制作年月日	令和7年 8月 日
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号							〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264									



【屯所電灯盤】

樹脂製屋内 壁掛型（扉付）

メーカー標準品

引込開閉器盤より

FM-CET14

中性線欠相保護付  
ELB3P3E4QAT

①③⑤⑦⑨ | 分岐

②④⑥⑧⑩

ET

電灯負荷内容表

回路番号	負荷名称	容量 (VA)	分岐開閉器定格
①	照明 洋間、玄関、湯沸室、トイレ	320	MOB2P1E2QAT
②	コンセント 玄関、トイレ、屋外	720	MOB2P1E2QAT
③	コンセント 玄関 (冷蔵庫)	400	MOB2P1E2QAT
④	コンセント 湯沸室 (温水器)	600	MOB2P1E2QAT
⑤	コンセント 洋室	800	MOB2P1E2QAT
⑥	予備		MOB2P1E2QAT
⑦	予備		MOB2P1E2QAT
⑧	予備		MOB2P1E2QAT
⑨	コンセント 洋室 (エアコン) 200V	2,000	MOB2P2E2QAT
⑩	予備		MOB2P2E2QAT
分岐	車庫電灯盤		MOB3P3E3QAT

【車庫電灯盤】

スチール製屋内 壁掛型（扉付）標準色塗装

メーカー標準品

屯所電灯盤より

FM-CE5.6-3C

中性線欠相保護付  
ELB3P3E3QAT

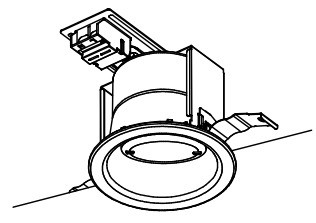
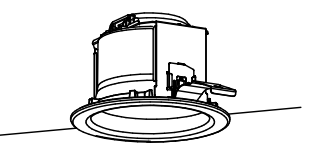
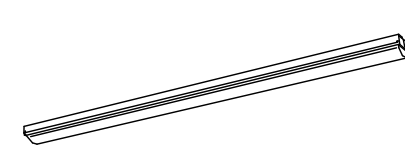
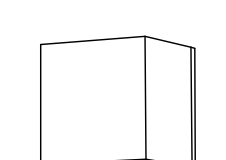
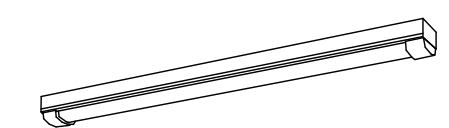
①②③④⑤⑥

ET

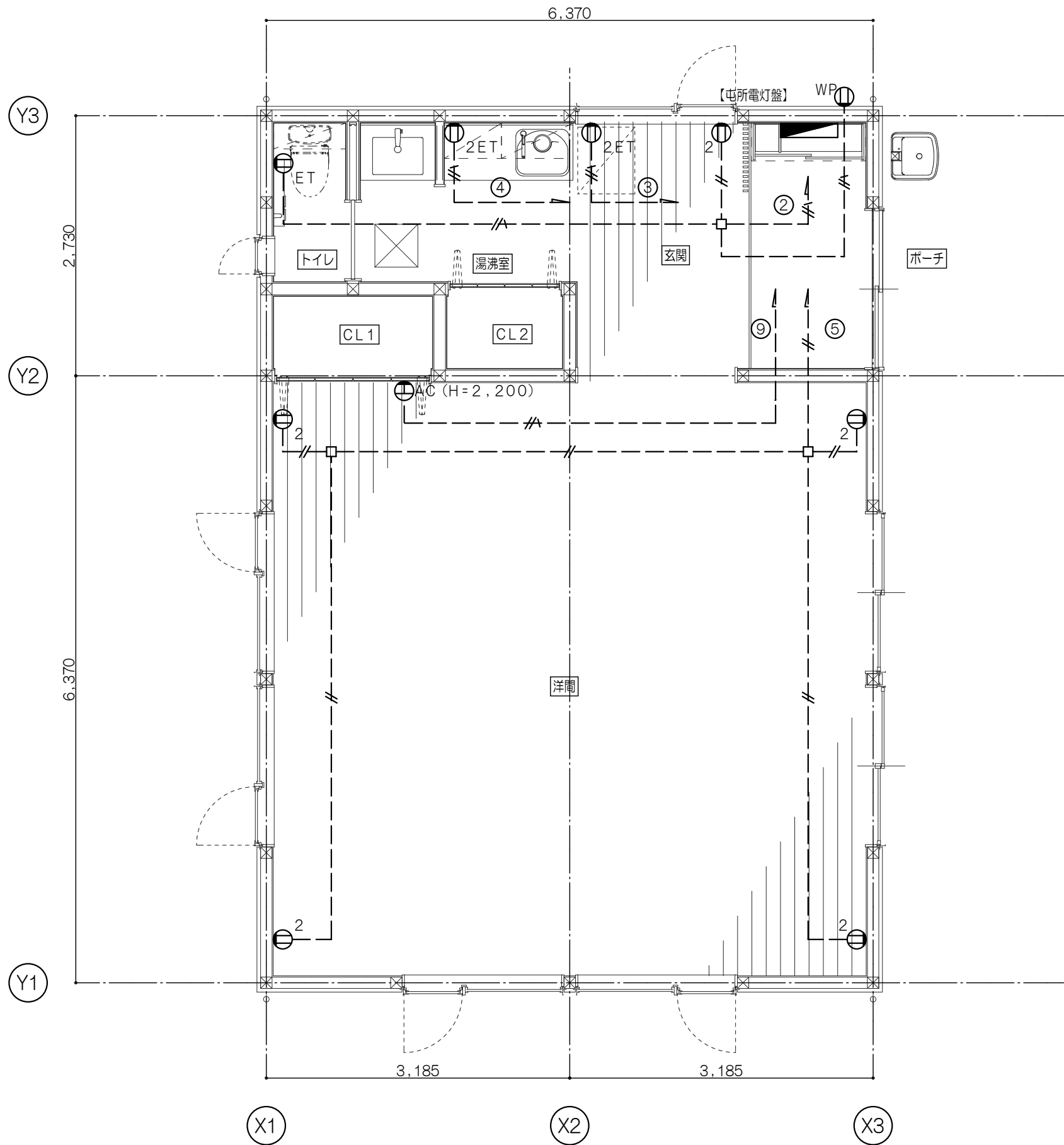
電灯負荷内容表

回路番号	負荷名称	容量 (VA)	分岐開閉器定格
①	照明 車庫	140	MOB2P1E2QAT
②	コンセント 車庫	400	MOB2P1E2QAT
③	コンセント 車庫、屋外	600	MOB2P1E2QAT
④	予備		MOB2P1E2QAT
⑤	予備		MOB2P1E2QAT
⑥	予備		MOB2P1E2QAT

※電力契約容量、電灯主開閉器容量については40Aを想定とするが、協議の上決定の事。

照明器具姿図					
A	LED 31.9W 直付型	B	LED 9.3W ダウンライト	C	LED7.3W ダウンライト
公共型番：LSS1-4-48					
 器具光束：5,200 lm 色温度：5,000K Ra83 本体：鋼板（白色粉末塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 寸法：幅80×1,225×高50		 器具光束：1,800 lm 色温度：5,000K Ra83 取付タイプ：高気密SB形 枠：鋼板（ホワイトつや消し） 埋込穴φ100		 器具光束：700 lm 色温度：5,000K Ra83 取付タイプ：高気密SB形 枠：鋼板（ホワイトつや消し） 埋込穴φ100	
D	LED 12.0W ブラケットライト	E	LED 12.0W キッチンライト	F	LED 7.1W ポーチライト 防雨型
 スイッチ付 器具光束：1,100 lm 色温度：5,000K Ra83 カバー：プラスチック（乳白） 寸法：幅580×高65×出し364		 器具光束：1,100 lm 色温度：5,000K Ra83 カバー：プラスチック（乳白） 寸法：幅580×高65×出し364		 点灯照度調整機能付 明るさセンサ付 器具光束：565 lm 色温度：5,000K Ra83 カバー：アクリル（乳白） 寸法：幅140×高150×出し3121	
G	LED 32.5W 直付型 防湿型・防雨型				
公共型番：LSS1MP/RP-4-46		 器具光束：4,940 lm 色温度：5,000K Ra83 本体：ステンレス（高反射白色粉末塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白） +アクリルコーティング IP23防湿型 寸法：幅86×1,240×高86			

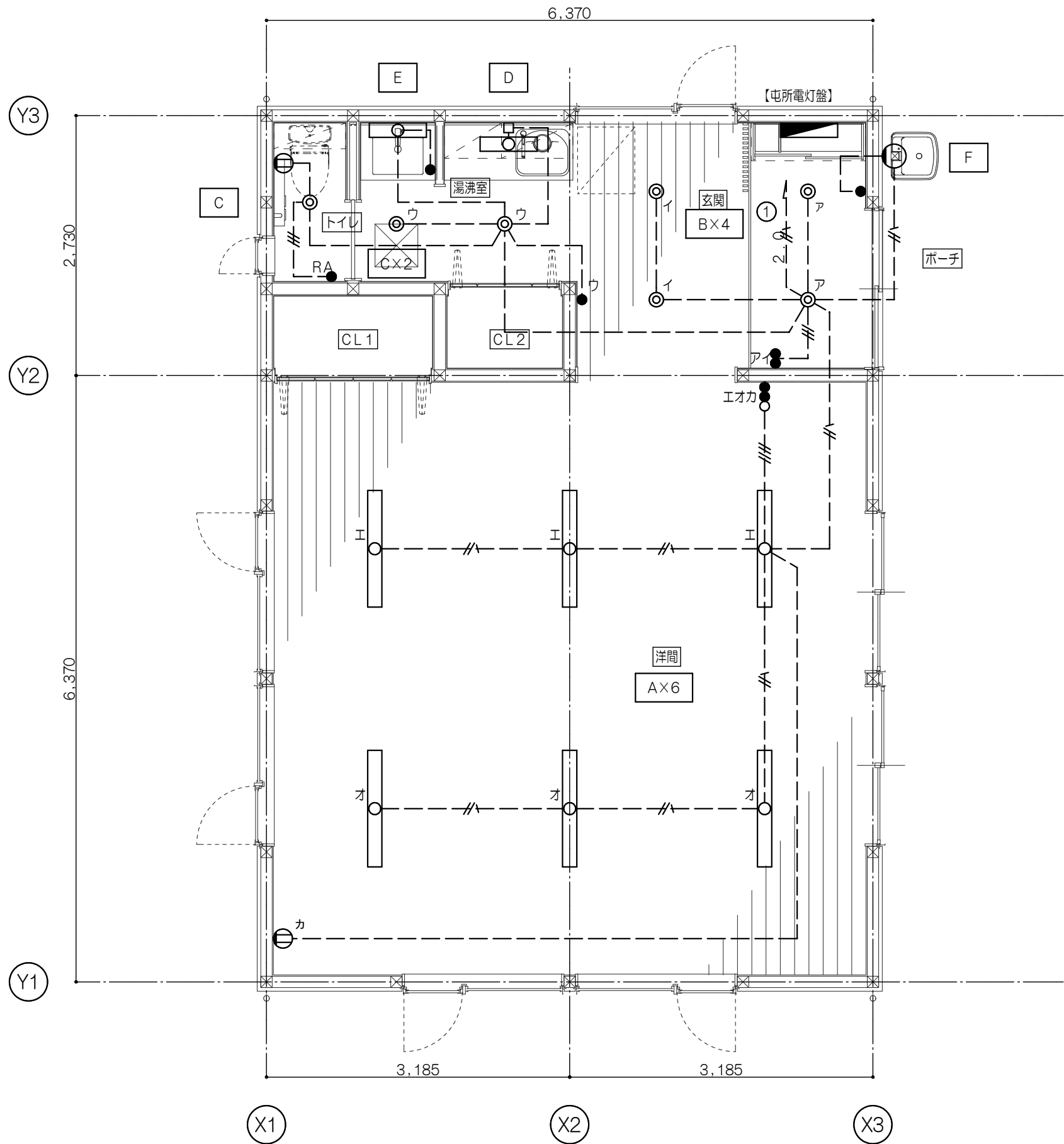
※姿・寸法は参考とする。  
※照明器具の消費電力は、JIS C 8105-3の試験方法による。



記号	名称
⊖ 2	埋込コンセント 2P15A×2
⊖ ET	埋込コンセント 2P15A×1+ET
⊖ 2ET	埋込コンセント 2P15A×2+ET
⊕ AC	埋込コンセント 接地2P15/20A×1 (125Vエアコン用)
⊖ WP	防水コンセント 2P15A×2+ET
□	アウトレットボックス (四角中浅)

特記なき配管配線は下記とする
---#--- EM-EEF2.0-2C
---#A--- EM-EEF2.0-3C (1Cアース)
(共通事項)
・二重天井部はケーブルころがし配線とするが、壁立下り部は所定のP F管でケーブルの保護する事。

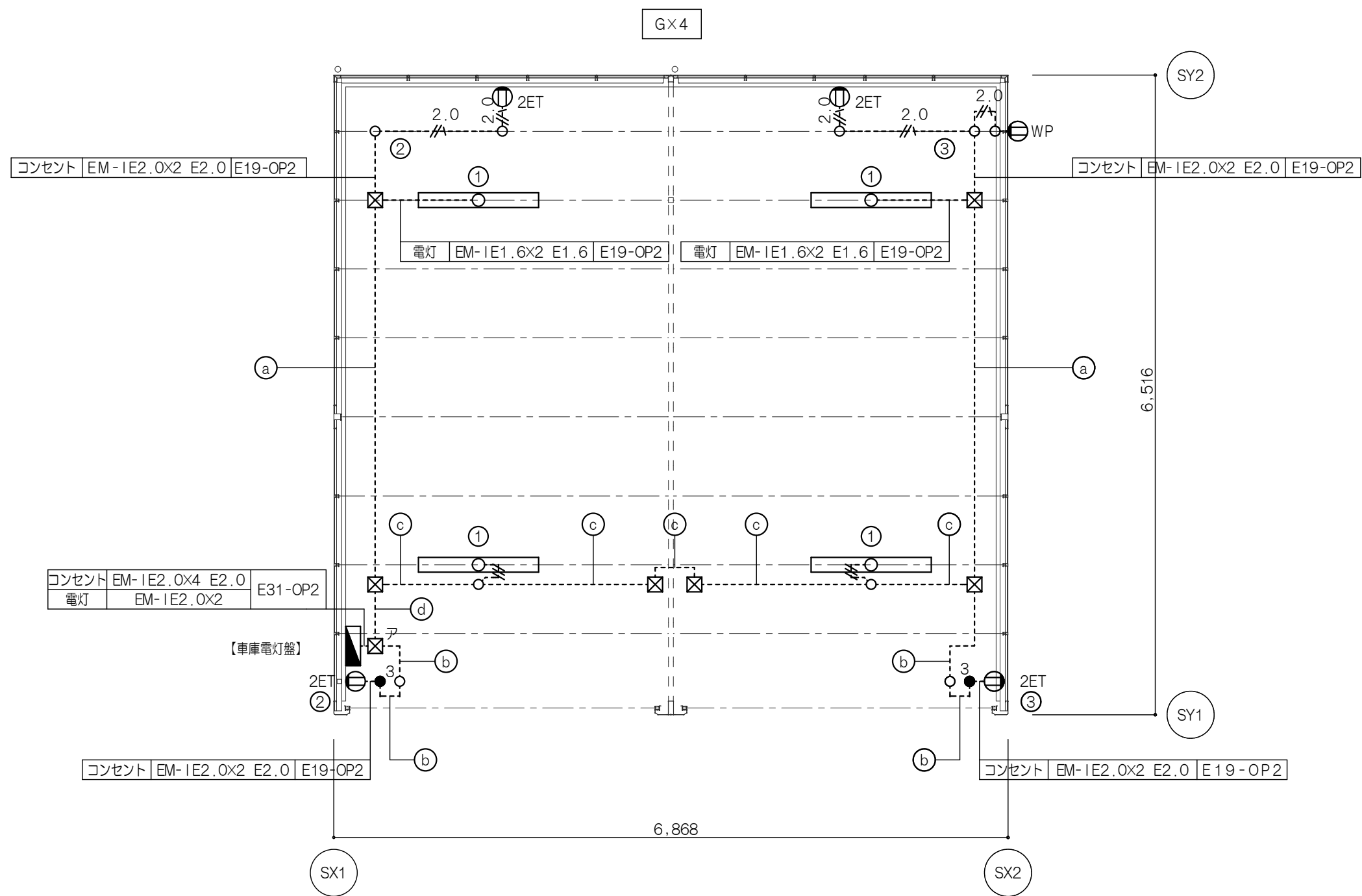
幹線・コンセント設備図 S=1 / 50



記号	名称
●	埋込スイッチ 1P15A
○	埋込パイロットスイッチ 1P4A
●RA	熱線センサ付自動スイッチ (壁埋込型) 換気扇連動付
□	アウトレットボックス (四角中浅)
⊖	埋込コンセント 2P15A×1 換気扇用

特記なき配管配線は下記とする
---#--- EM-EEF1.6-2C
---#A--- EM-EEF1.6-3C
---#A--- EM-EEF1.6-2C×2
---#A--- EM-EEF1.6-3C (1Cアース)
---#A--- EM-EEF2.0-3C (1Cアース)
(共通事項)
・二重天井部はケーブルころがし配線とするが、壁立下り部は所定のP F管でケーブルを保護する事。

電灯設備図 S=1 / 50



記号	名称
● 3	埋込スイッチ 3W15A 露出スイッチボックス (E19 1方出) - OP2
⊖ 2ET	埋込コンセント 2P15A×2+ET 露出スイッチボックス (E19 1方出) - OP2
⊖ WP	防水コンセント 接地2P15A×2+ET
○	丸形露出ボックス (2方出)
☒ ア	ブルボックス SS200×200×150WP - OP2
☒	ブルボックス SS200×200×100WP - OP2

特記なき配管配線は下記とする
----- 2.0 ----- EM-1E2.0×2 E2.0 (E19-OP2)
----- 1.6 ----- EM-1E1.6×3 (E19-OP2)

a	コンセント EM-1E2.0×2 E2.0	E25-OP2
	電灯 EM-1E1.6×2	

b	コンセント EM-1E2.0×2 E2.0	E31-OP2
	電灯 EM-1E1.6×3	

c	コンセント EM-1E2.0×2 E2.0	E31-OP2
	電灯 EM-1E1.6×4	

d	コンセント EM-1E2.0×4 E2.0	E31-OP2
	電灯 EM-1E1.6×4	

電灯・コンセント設備図 S=1 / 50



1. 給排水・衛生・暖冷房・空調設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容				最 小 保持時間	備 考									
		配 管 中 途	隠 ぺ い 前	埋 戻 し 前	配 管 終了後																
○ 1	給水装置に該当する管	○	○	○	○	水圧試験	1．75MP a以上				60分	水道事業者の試験圧力の規定がある場合はそれによる。									
・ 2	揚水管等のポンプに直結する配管	○	○	○	○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0．75MP a）				60分										
・ 3	高置水槽以下の配管	○	○	○	○	水圧試験	静水頭に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0．75MP a）				60分										
・ 4	給 湯 管	○	○	○	○	水圧試験	上記1、2、3に準ずる。				60分										
・ 5	さや管ヘッダー配管	○	○		○	水圧試験	<table><tr><td>管 種</td><td>初 圧</td><td>60分後</td></tr><tr><td>架橋ポリエチレン管</td><td>0．75MP a</td><td>0．45MP a以上</td></tr><tr><td>ポリブテン管</td><td>0．75MP a</td><td>0．55MP a以上</td></tr></table> 〔注〕継手部分の漏水の有無を目視確認する。	管 種	初 圧	60分後	架橋ポリエチレン管	0．75MP a	0．45MP a以上	ポリブテン管	0．75MP a	0．55MP a以上	60分	60分後に規定の圧力以下の場合は再試験を行う。 再試験は、共通仕様書による。			
管 種	初 圧	60分後																			
架橋ポリエチレン管	0．75MP a	0．45MP a以上																			
ポリブテン管	0．75MP a	0．55MP a以上																			
○ 6	排水管（屋外埋設管以外）		○	○	○	満水試験 煙 試 験	刺激性の濃煙 250Pa				30分 15分										
	排水管（屋外埋設管）			○		満水試験					30分	原則、埋戻し前又は最小限の埋戻しで行う。									
・ 7	排水ポンプ吐出管				○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0．75MP a）				60分										
・ 8	各消火ポンプに連結される消火配管		○	○	○	水圧試験	当該ポンプの締切圧力の1．5倍				60分										
・ 9	各種送水口に連結される消火配管		○	○	○	水圧試験	配管の設計送水圧力の1.5倍又は1.75MP aのいずれか大なる圧力 （7と兼用兼用される配管は7又は8のいずれか大なる圧力）				60分	連結送水管送水口等									
・ 10	不活性ガス消火配管		○		○	気密試験 （空気又は窒素）	貯蔵容器から選択弁までは10．8MP a 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力 （選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴射ヘッドまで最高使用圧力）				10分										
・ 11	粉 末 消 火 配 管				○	気密試験 （空気又は窒素）	貯蔵容器から選択弁までは2．5MP a 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力 （選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴射ヘッドまで最高使用圧力）				10分										
・ 12	冷温水、冷却水配管		○		○	水圧試験	最高使用圧力の1．5倍 （ただし、最小0．75MP a）				30分										
・ 13	蒸気配管、高温水管		○	○	○	水圧試験	最高使用圧力の2．0倍 （ただし、最小0．2MP a）				30分										
・ 14	油 管	○	○	○	○	空気圧試験	最大常用圧力の1．5倍				30分										
○ 15	冷 媒 配 管		○		○	気密試験 （空気又は不燃性ガス）	<table><tr><td>冷媒ガスの種類</td><td>気密試験圧力</td></tr><tr><td>R22</td><td rowspan="4">工事管理指針による</td></tr><tr><td>R134a</td></tr><tr><td>R407C</td></tr><tr><td>R410A</td></tr></table> 〔注〕（1）試験に使用するガスは、窒素ガス、炭酸ガス又は乾燥空気とする。 （2）試験終了後、ガスをバースし、真空乾燥を行う。 絶対圧力が-0.1MP a以下になってからさらに15分以上真空引きし、密閉放置して漏れないことを確かめる。 （3）配管に冷媒を充填し、運転開始後にガス検知器を使用して配管の接続部を点検し、冷媒の漏洩のないことを確認する。 （4）屋内機と屋外機の連絡配管は、施工後、絶縁抵抗試験、動作試験を行う。	冷媒ガスの種類	気密試験圧力	R22	工事管理指針による	R134a	R407C	R410A	外部に発泡液を塗布して漏れない事。その後24時間放置して漏れない事。	周囲温度変化による圧力変化の補正を行う。					
冷媒ガスの種類	気密試験圧力																				
R22	工事管理指針による																				
R134a																					
R407C																					
R410A																					
・ 16	住宅用暖房配管				○	水圧試験	住戸内 0．15MP a （ただし、温水コンセント接続後は0．1MP a） 住戸内以外 静水頭に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0．75MP a）				30分										
○ 17	通 水 試 験				○	通水試験	・ 給水設備～水栓器具等取付後、各々全開又は作動させ、吐出水が清澄となるまで行う。 また、飲料水配管の場合は、末端において、遊離残留塩素濃度が0．2ppm検出されるまで消毒を行う。 ○排水設備～衛生器具等取付後、行う。 ～空調ドレン管にも適用する。 ・ 通水試験後、衛生器具等の水量調整を行う。 ・ 給湯設備～給水設備に準ずる。														
・ 18	水 質 試 験				・	簡易試験 （9項目）	塩素イオン、有機物等（過マンガン酸カリウム消費量） 一般細菌並びに大腸菌群、PH値、臭気、味、色度、濁度					福島県給水施設等条例並びに（各）市町村給水施設等条例									
・ 19	ポ ン プ				据 付 完了後	水圧試験	最高吐出圧力（運転範囲における最高全揚程＋最高押込み圧力）の1.5倍 （ただし、最小0．4MP a）				3分	給水設備、排水設備、給湯設備、空気調和設備各種ポンプ									
・ 20	塩 素 滅 菌 装 置				据 付 完了後	動作試験	注入及び停止をそれぞれ手動、自動運転で10回以上行い、異常の有無を検査する。														
・ 21	水 槽 類				○	満水試験	満水状態で12時間以上放置し、漏水の有無を検査する。 飲料用の場合は、次亜塩素酸ソーダ溶液等により消毒を行う。				12時間										

機械設備工事試験内容一覧表

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容		最 小 保持時間	備 考
		配 管 中	隠ぺい 前	埋戻し 前	配 管 終了後					
・ 22	銅 製 ボ イ ラ ー				据 付 完了後	水圧試験	・ 最高使用圧力が0．42MP a以下のものは、最高使用圧力の2倍 （ただし、最小0．2MP a） ・ 最高使用圧力が0．42MP aを超え1．5MP a以下のものは、最高使用圧力の1．3倍に0．3MP aを加えた圧力 ・ 最高使用圧力以上の圧力を受けるおそれのない温水ボイラーは、最高使用圧力に0．1MP aを加えた圧力 （ただし、最小0．2MP a）			
・ 23	鉄鋼製ボイラー				据 付 完了後	水圧試験	・ 蒸気ボイラーは、0．2MP a ・ 温水ボイラーは、最高使用圧力の1．5倍 （ただし、最小0．2MP a） ・ セクションは、最高使用圧力が0．2MP a以下のボイラーは0．4MP a、最高使用圧力が0．2MP aを超えるボイラーは最高使用圧力の2倍			
・ 24	真空式温水発生機				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2．03Pa・mL / s e c（大気圧換算値）以下			
・ 25	無圧式温水発生機				○	満水試験			30分	
・ 26	鉄鋼製温水発生機				○	水圧試験	セクションの試験圧は0．6MP a		10分	
・ 27	温水発生機に組込む熱交換器				○	水圧試験	最高使用圧力に0．1MP aを加えた圧力 （ただし、最小0．2MP a）			
・ 28	冷 凍 機				○	水圧試験	設計圧力の1．5倍			冷水及び冷却水系路
・ 29	遠 心 冷 凍 機				○	気密試験	真空95kPaとし、真空降下は12時間に対して1時間当たり50Pa以下			運転中の低圧部圧力が大気圧以上となる冷媒を使用するものを除く
・ 30	吸収冷凍機 直だし吸収冷温水機 小形直だし吸収冷温水機ユニット				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2．03Pa・mL / s e c（大気圧換算値）以下			
・ 31	空気調和機の冷水、温水及び蒸気コイル				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は1．0MP a		10分	
・ 32	ファンコンベクター コンベクター ヘースボードヒーター パネルラジエーター				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は最高使用圧力の1．3倍（ただし、最小0．5MP a）			
・ 33	貯 湯 タ ン ク 熱 交 換 器 ハ ッ タ ー				据 付 完了後	水圧試験	最高使用圧力の1．5倍に温度補正を行った圧力 Pa=P×on/σa Pa：補正された試験圧力又は気圧試験圧力 P：補正前の試験圧力又は気圧試験圧力 on：試験時の温度における材料の許容引張応力 σa：使用温度における材料の許容引張応力			
・ 34	密閉形鋼製式膨張タンク				据 付 完了後	水圧又は気密試験	使用圧力の1．3倍以上			
・ 35	地下オイルタンク				据 付 完了後	水圧試験	70kPa以上		10分	

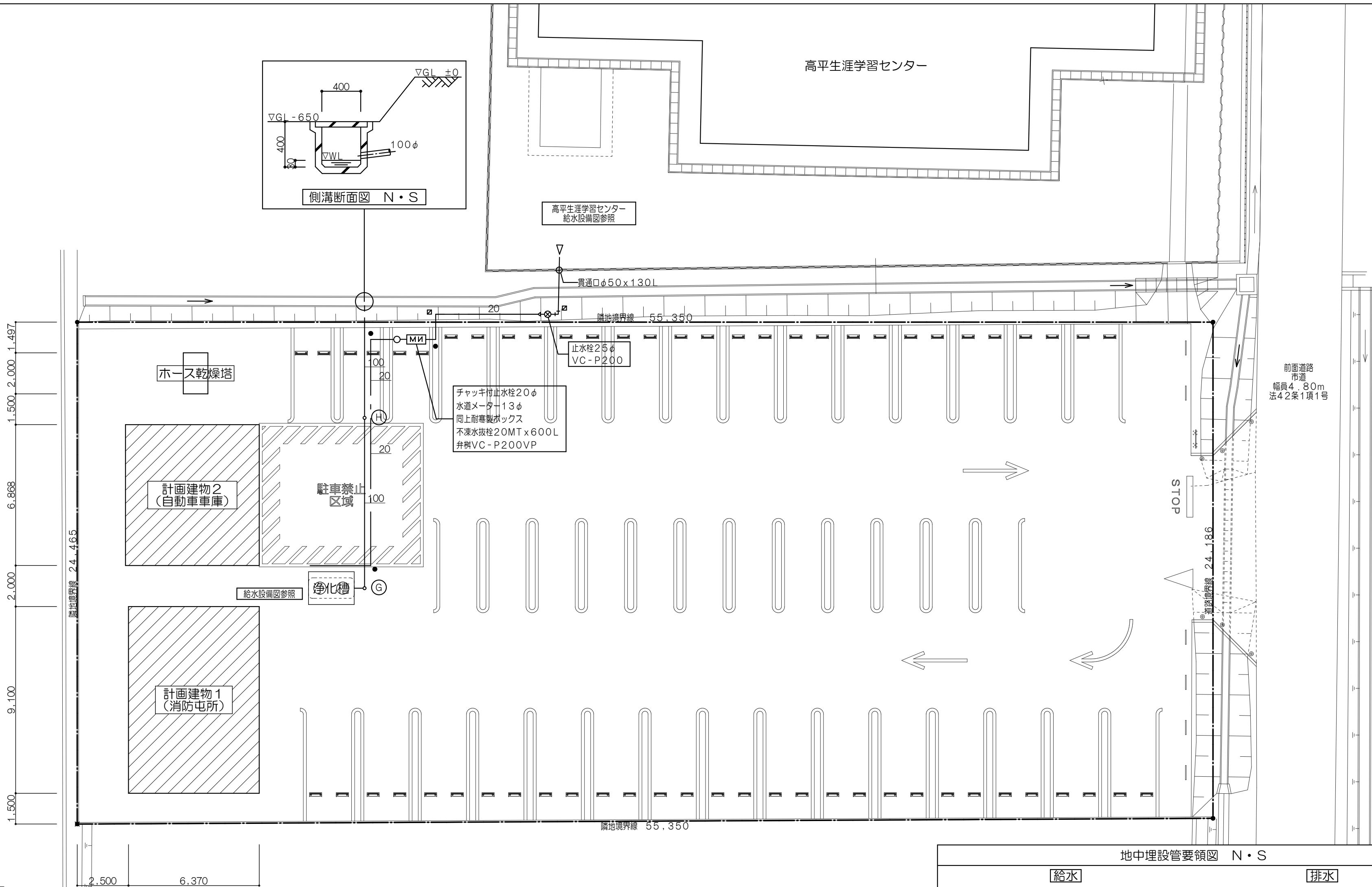
2. 浄化槽設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容		最 小 保持時間	備 考
		配 管 中	隠ぺい 前	埋戻し 前	配 管 終了後					
○ 1	槽 類				工 事 完了後	満水試験	満水状態で24時間以上放置し、漏水の有無を検査する。		24時間	
○ 2	汚水管及び汚泥管	○		○		満水試験			30分	
・ 3	ポ ン プ 吐 出 管			○	○	水圧試験	最小圧力0．75MP a		60分	
○ 4	消 泡 管	○		○	○	通水試験				
○ 5	空 気 管	○	○	○	○	気密試験	最高使用圧力の1．1倍		60分	

3. ガス設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容	最 小 保持時間	備 考	
		配 管 中	隠ぺい 前	埋戻し 前	配 管 終了後					
・ 1	都 市 ガ ス				○	気密試験 点火試験	最高使用圧力の1．1倍以上 ガスメーター取付後、管内空気を排出して行う。	供給会社 規 程	ガス事業法に定める技術 基準及びガス供給事業者 の供給約款	
・ 2	液 化 石 油 ガ ス	○	○	○	○	気密試験    点火試験	不燃性ガス又は不活性ガスを使用し、 高圧側1．56MPa、低圧側8．4kPa 以上10．0kPa以下	供給管等の内容積		
								10L以下	5分	
								10L～50L	10分	
								50L超過	24分	

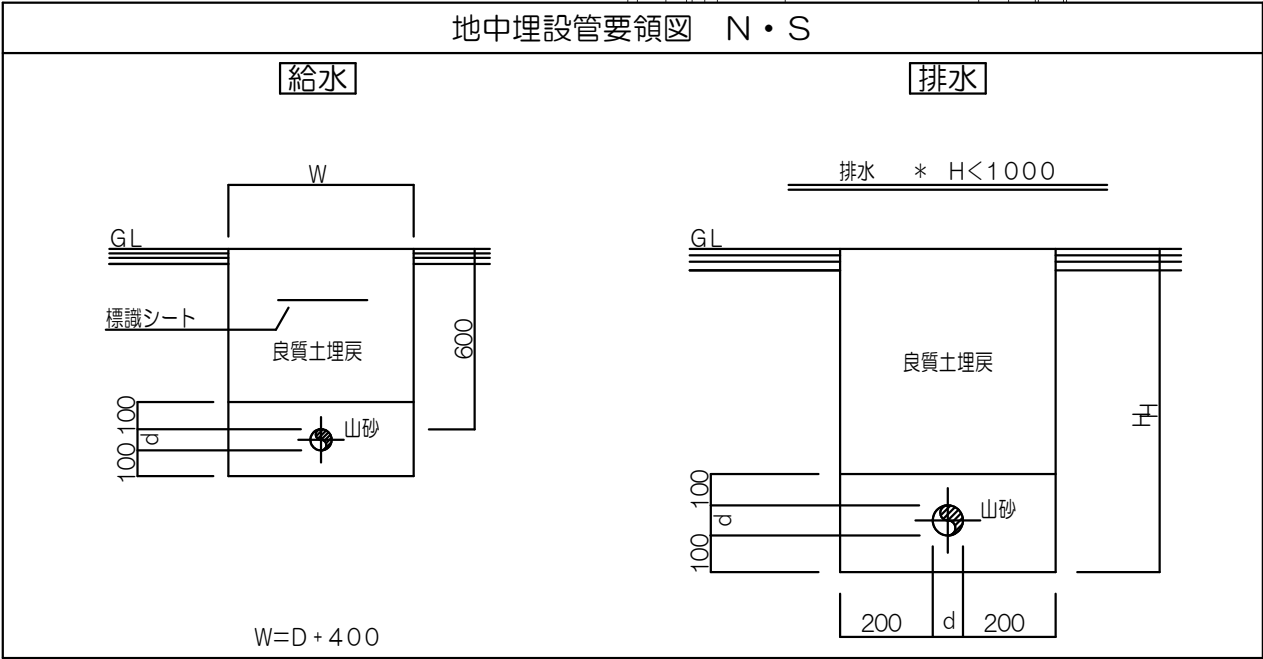
※水圧・気密・空気圧試験等は、試験中の圧力状態が分かるようにチャート紙に記録することが望ましい。  
※本一覧表に記載無き項目は、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」による。

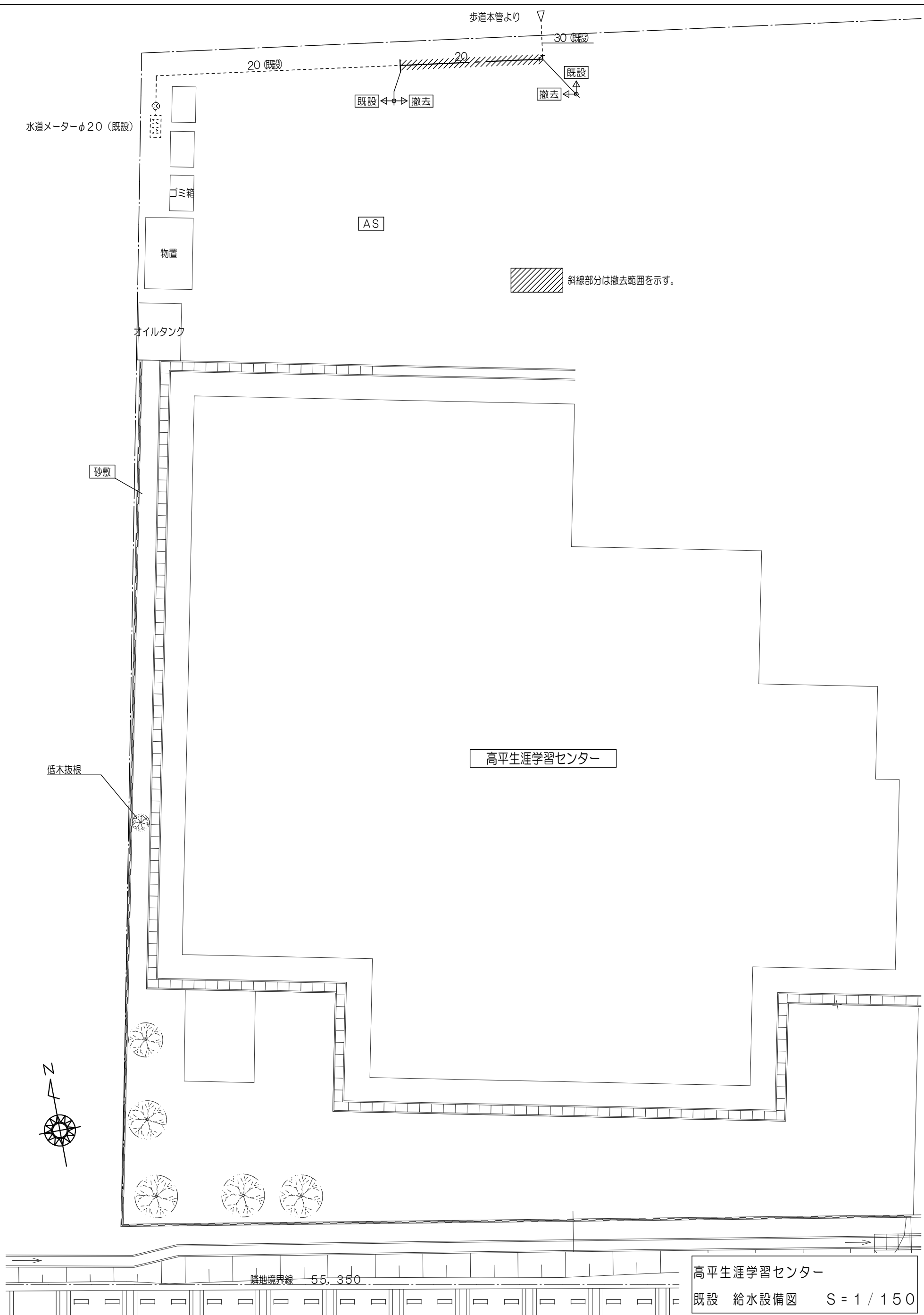
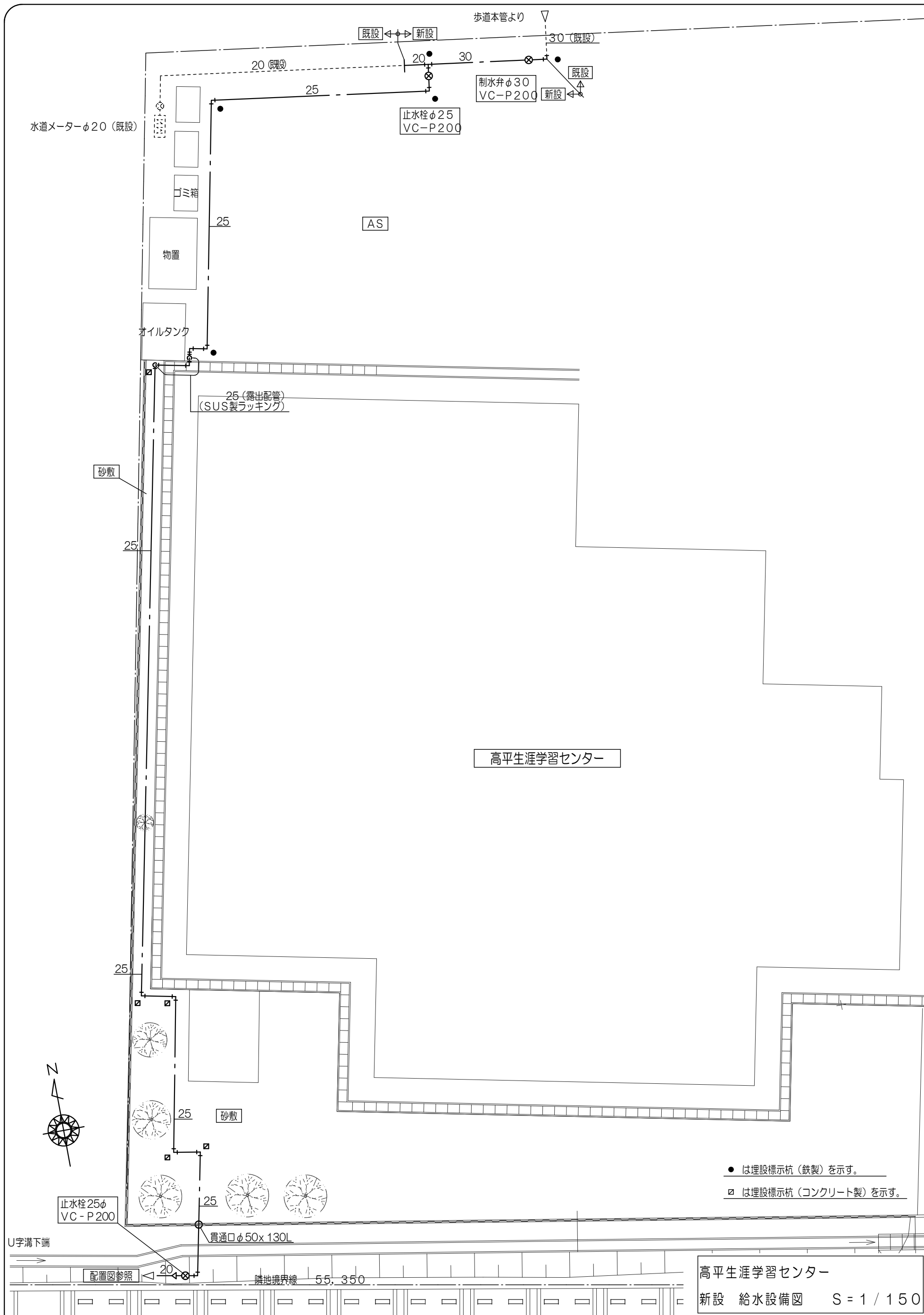


使用資材凡例			
記 号	名 称	仕 様	備 考
— - —	屋内給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	一般部分
— - —	屋内給水管	架橋ポリエチレン管13A・さや管	一般部分 (ヘッダー以降)
— - —	屋内給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)	土間
— - —	屋外給水管	ポリエチレン管 (PP)	地中埋設部分
— - —	屋外給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)	地中埋設部分
— — —	屋内排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	土間、一般部分
— — —	屋外排水管	硬質塩化ビニル管 (VU)	地中埋設部分
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管 (シングル)	共通
— D —	ドレン管	硬質塩化ビニル管 (VP)	共通

- は埋設標示杭 (鉄製) を示す。
- は埋設標示杭 (コンクリート製) を示す。

機械設備配置図 S = 1 / 150





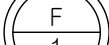
特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号 管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号 1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号	 株式会社 内田建築設計事務所 〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264	検印 管技印 担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. M-04	縮尺 1 / 150	制作年月日 令和7年 8月 日
				図面名称 高平生涯学習センター配置図			

機器 番号	機器名称	仕様	電源			消費電力 (kW)		台数	設置場所
			kW	φ	V	冷房	暖房		
AC 1	パッケージエアコン	機器能力： 冷房能力 7.1 kW      暖房能力 8.5 kW      圧縮機	2.0	1	200	0.78	1.66	1	洋間
	(壁掛形)	室内ユニット： 壁掛形      外形寸法 800×390×295H      消費電力	2.44						
		室外ユニット： 外形寸法 840×320×800H (参考)							
		備考： ワイヤレスリモコン レール付コンクリートブロック共							

## 冷媒配管サイズ表

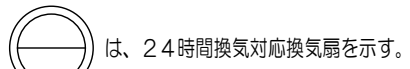
記号	冷媒液管	冷媒ガス管	制御ケーブル
①	φ 6.35	φ12.7	EEF 2.0 mm ² -3芯

## 換気設備機器表

機器 番号	機器名称	仕様	電源			台数	設置場所	参考型番
			W	φ	V			
	パイプファン	角形格子グリル 羽根径 100φ	1.7	1	100	1	トイレ	
	24時間換気機能付	有効換気量 24H換) 44 m³/h						
		高密閉電気式シャッター 人感センサータイプ						
		SUS製深形パイプフード共						V-08PEALD7
	壁付換気扇	格子タイプ 羽根径 200φ	10.5	1	100	1	洋間	
		風量 468 m³/h						
		電気式シャッター						
		SUS製ウェザーカーカバー共						EX-20EK9-C
	給気レジスター	角形 壁据付 給気レジスター プッシュ式開閉パネル				2	洋間	
		接続ダクト 150φ				1	玄関	P-18QR2
		SUS製深形パイプフード共						

室名	床面積 A f	天井高 H	室容積 Q	24時間換気					換気 種別	必要 換気量 (m ³ /h)	決定 換気量	台 数	機 器 番 号
				V=QN			機器 風量 (m ³ /h)	換気 回数 (回/H)					
				Q: エリア容積 (m ³ )	N: 換気回数 (回/H)	換気量 (m ³ /h)							
	m ²	m	m ³										
洋間	40.58	2.50	101.44	101.44	0.30	30.43			3	30.43			
湯沸室・玄関	12.84	2.50	32.10	32.10	0.30	9.63			3	9.63			
トイレ	1.66	2.50	4.14	4.14	0.30	1.24			3	1.24			
計	55.07	2.50	137.68	137.68	0.30	41.30	44	0.32	3	41.30	44	1	F-1

※ 天井高さは不利面算定（最高の室の高さで統一）

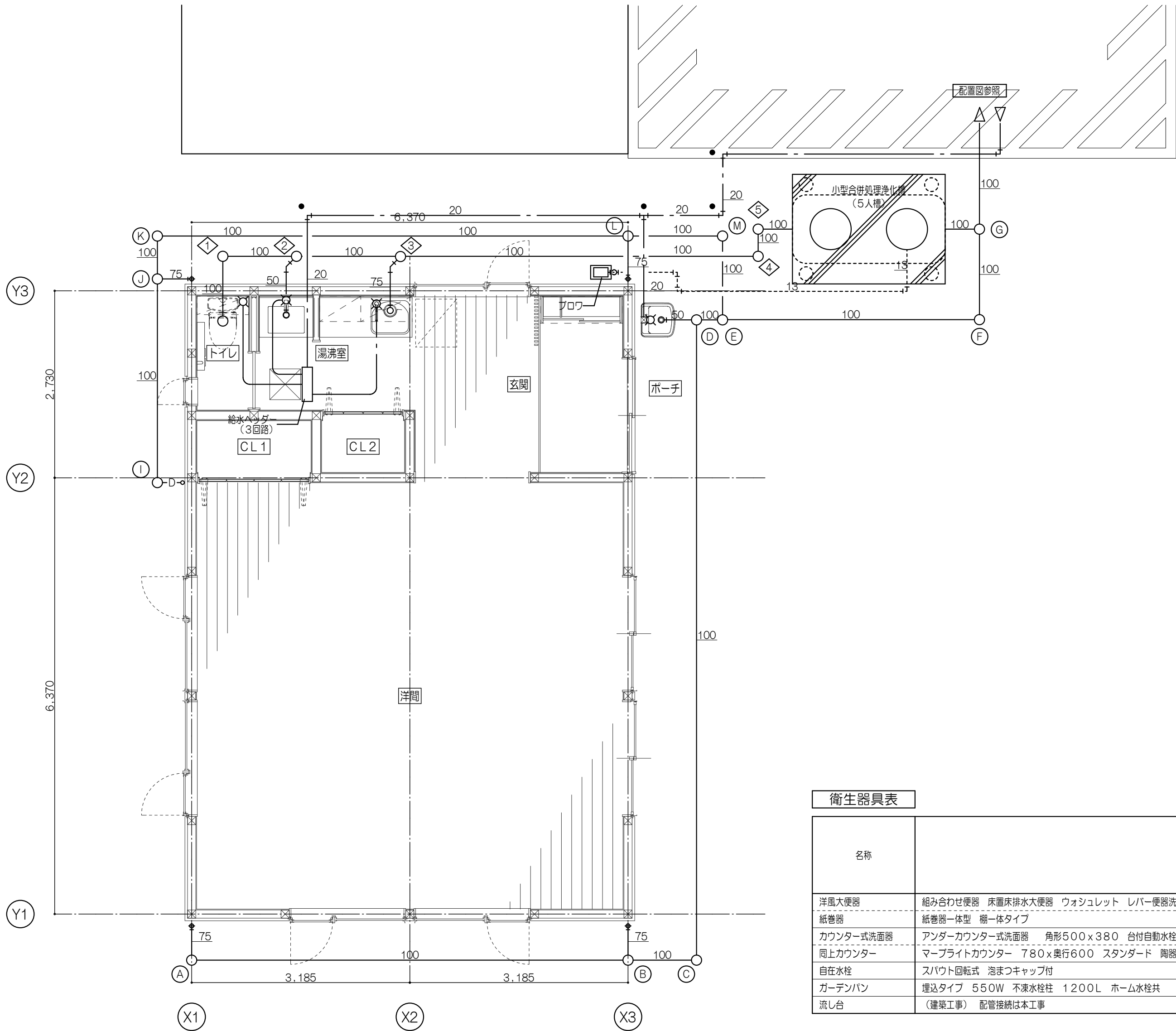


 斜線部分は、24時間換気対象外を示す。

空調・換気設備図 S = 1 / 50



特記事項	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号	 株式会社 内田 建築 設計 事務所	換印	管技印	担当印	工事名称	南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO.	M-05			
縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号					図面名称	空調・換気設備図	縮尺	1 / 50		制作年月日	令和7年 8月 日
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号		〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264									



※給水、給湯ヘッダー以降配管は架橋ポリエチレン管13A+さや管とする。  
●は埋設標示杭（鉄製）を示す。

給排水設備図 S = 1 / 50

汚水桝リスト

番号	名 称	仕 様					設計GL からの深さ	段差	接続口径（φ） 流入→流出	地盤高 設計GL ±0	勾配	距離 （m）	深さ （mm）
	桝種類	口径	深さ	形状	蓋種類								
①	小口径汚水桝	200φ	X 500	H 90L	樹脂製蓋	500			100→100				
②			X 511	H 45Y	↓	511			100→100		1/100	1. 1	11
③			X 526	H 45Y	↓	526			100→100		1/100	1. 5	15
④			X 578	H 90L	铸铁製蓋	578			100→100		1/100	5. 2	52
⑤	↓ 浄化槽		X 582	H 90L	↓	582			100→100		1/100	0. 4	4
			X 600	H		600					1/100	0. 5	5

※铸铁製蓋は蝶番袋穴式（T-8）とする。

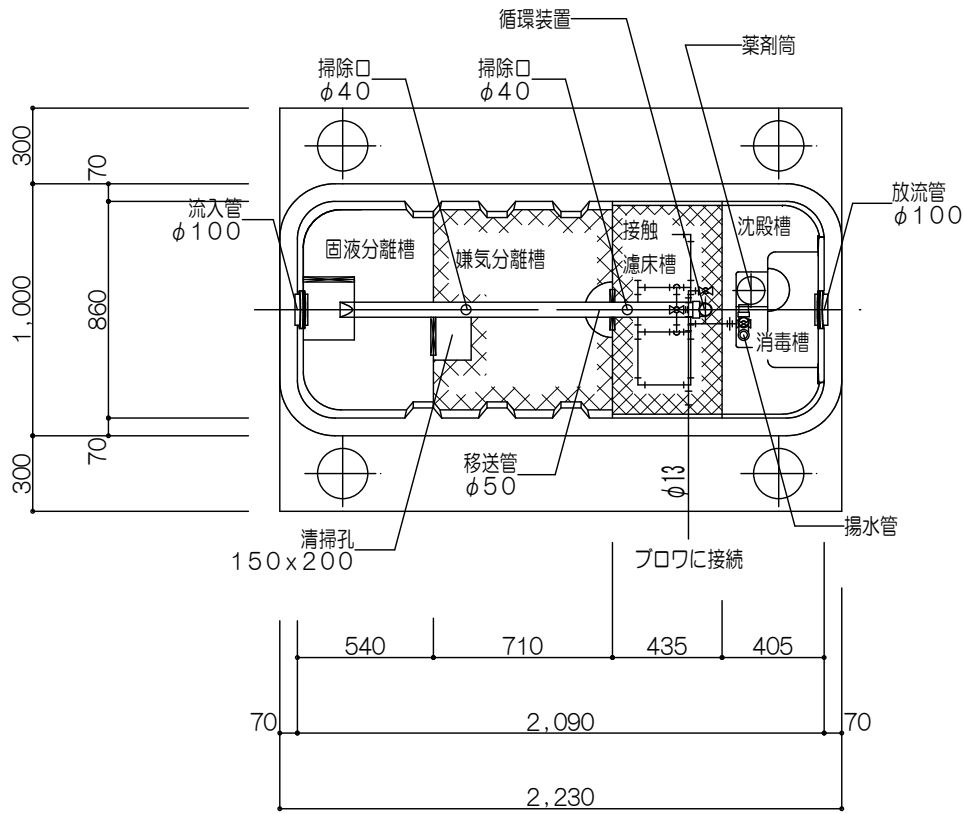
雨水桝リスト

番号	名 称	仕 様					設計GL からの深さ	段差	接続口径（φ） 流入→流出	地盤高 設計GL ±0	勾配	距離 （m）	深さ （mm）
	桝種類	口径	深さ	形状	蓋種類								
A	小口径雨水桝	200φ	X 300	H R-90L	樹脂製蓋	300			75→100				
B			X 364	H R-90Y	↓	364			100→100		1/100	6. 4	64
C			X 374	H R-90L	↓	374			100→100		1/100	1. 0	10
D			X 467	H R-90Y	铸铁製蓋	467			100→100		1/100	9. 3	93
E			X 471	H R-90Y	↓	471			100→100		1/100	0. 4	4
F			X 650	H R-90L	↓	650			100→100		1/100	3. 7	37
G			X 663	H R-90Y	↓	663			100→100		1/100	1. 3	13
H	↓ 側溝		X 746	H R-ST	↓	746			100→100		1/100	8. 3	83
			251	H		801				-550	1/100	5. 5	55
I	小口径雨水桝	200φ	X 300	H R-90L	樹脂製蓋	300			100→100				
J			X 330	H R-90Y	↓	330			100→100		1/100	3. 0	30
K			X 336	H R-90L	↓	336			100→100		1/100	0. 6	6
L			X 405	H R-90Y	↓	405			100→100		1/100	6. 9	69
M			X 419	H R-90L	铸铁製蓋	419			100→100		1/100	1. 4	14
E	↓		X 431	H R-90Y	↓	431			100→100		1/100	1. 2	12

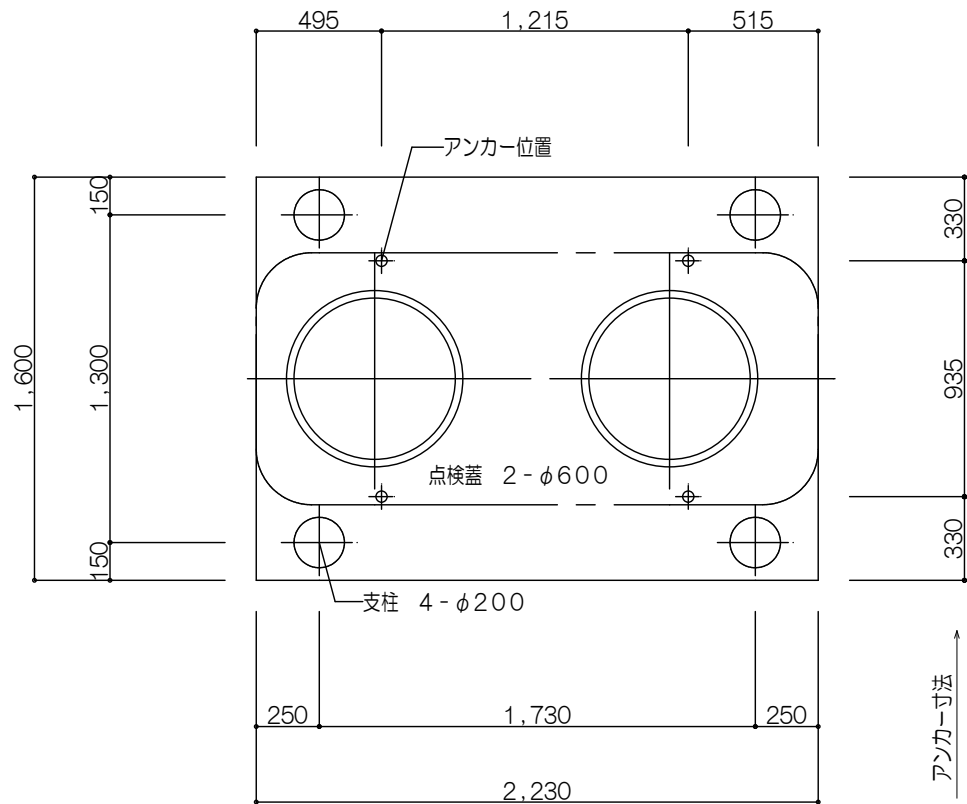
※铸铁製蓋は蝶番袋穴式（T-8）とする。

衛生器具表

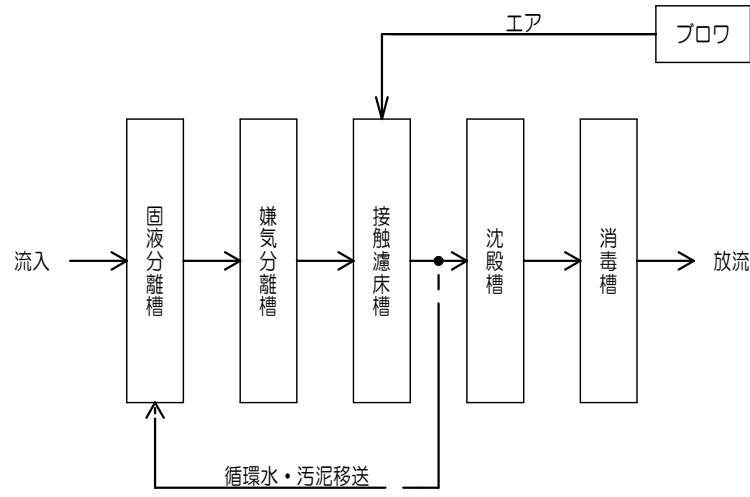
名称	仕 様	国土交通省 記号	参考品番	設置場所			
				トイレ	手洗い	湯沸室	合計
洋風大便器	組み合わせ便器 床置床排水大便器 ウォシュレット レバー便器洗浄タイプ	1φ 100V 318W	C1200S	CS232B SH232BA TCF6543	1		1
紙巻器	紙巻器一体型 棚一体タイプ				1		1
カウンター式洗面器	アンダーカウンター式洗面器 角形500×380 台付自動水栓（単水栓） Pトラップ 化粧鏡（450×600）共	1φ 100V		L501 TLC11AR YM4560A	1		1
同上カウンター	マーブライトカウンター 780×奥行600 スタンダード 陶器タイプ			ML60			
自在水栓	スバウト回転式 泡まつキャップ付	13-F10A				1	1
ガーデンパン	埋込タイプ 550W 不凍水栓柱 1200L ホーム水栓共					1	1
流し台	（建築工事） 配管接続は本工事					(1)	(1)



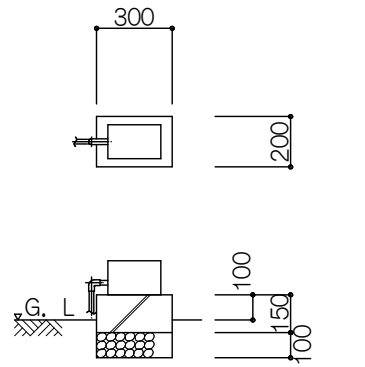
平面図 S = 1 / 30



スラブ平面図 S = 1 / 30

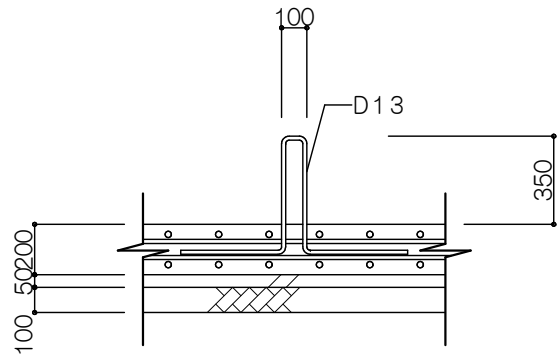


フローシート

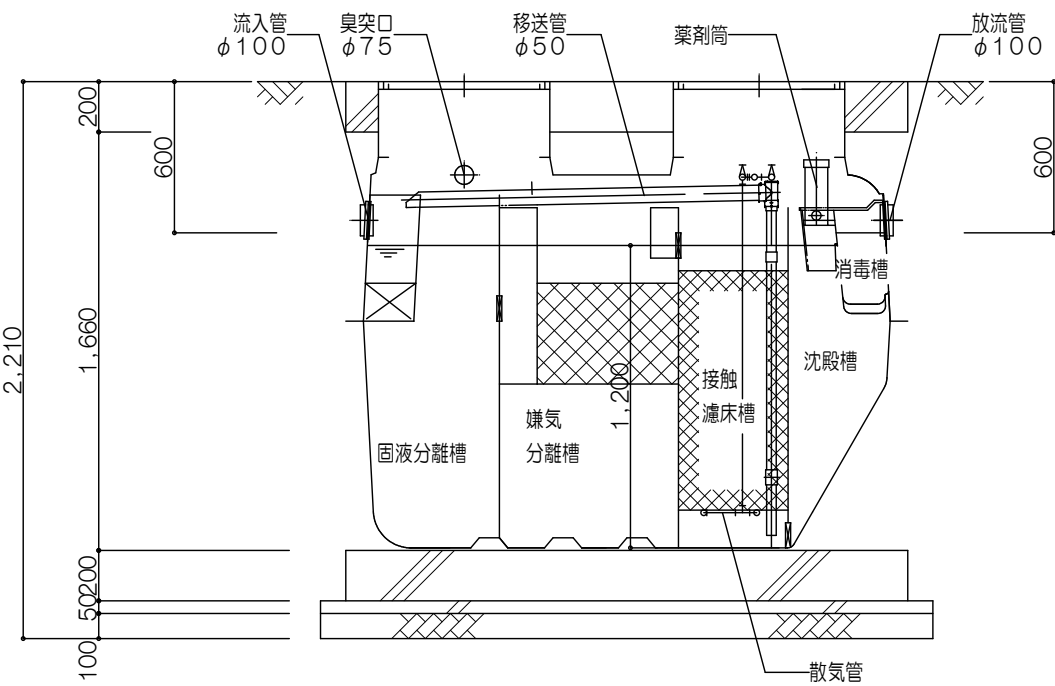


※基礎寸法は参考値とする

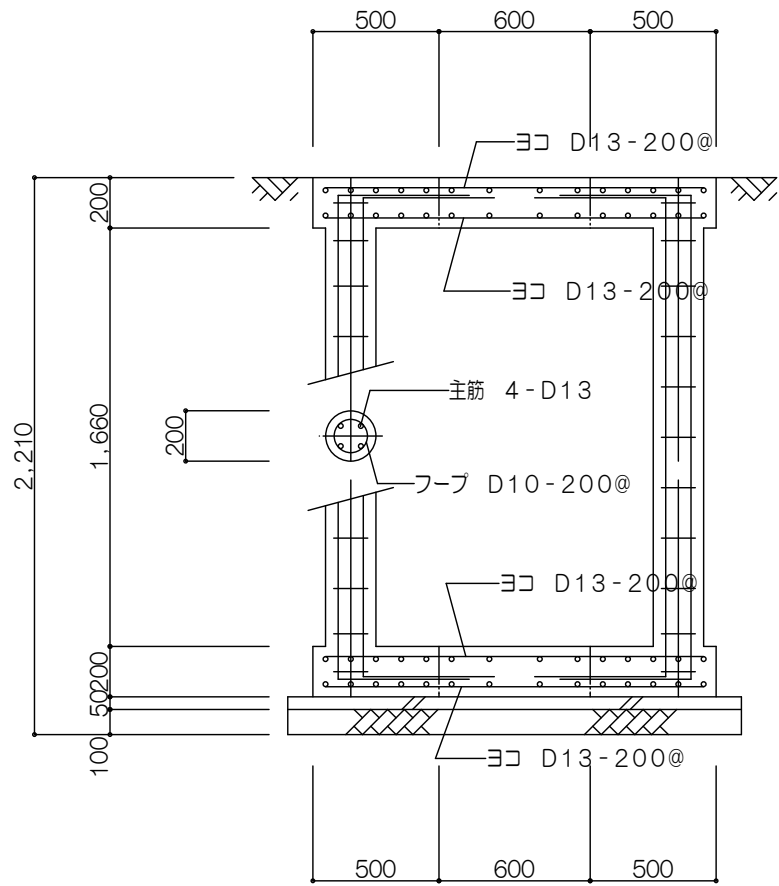
フロワ 平・断面図 S = 1 / 30



アンカー取付図 S = 1 / 30



断面図 S = 1 / 30



配筋断面図（短辺） S = 1 / 30

タテ 上端筋	5-D13	D13@200	5-D13
タテ 下端筋	5-D13	D13@200	5-D13

設計仕様

処理対象人員	5 人
日平均汚水量	1.00 m ³ /日
流入水水质	BOD 200 mg/L
	T-N 50 mg/L
流出水水质	BOD 20 mg/L
	T-N 20 mg/L
	SS 15 mg/L

槽名	有効容量 (m ³ )
固液分離槽	Q. 475
嫌気分離槽	Q. 664
接触濾床槽	Q. 405
沈 殿 槽	Q. 238
消 毒 槽	Q. 022

浮上防止具

名称	サイズ	数量 (個)
ターンバックル	5/8	4

	点検蓋 (丸型)	
種類	2500K (安全荷重 25kN)	
蓋	FRP製	
枠	PP製	
備考	SUS製ボルトロック付	

品名	台数	仕様
フロワ	1	13 A x 60 L/分 x 14.7 kPa x 32 W

〔注 記〕 開口の表示は内径寸法とする。

全高は外寸とする。

特記事項 縮尺 A2:100% A3:70.7% A4:50%	代表取締役 佐藤 孝夫 1級建築士 第135442号
	管理建築士 鈴木 悠司 1級建築士 第374609号
	1級建築士事務所 福島県知事登録 第11(412)1220号

	株式会社 内田 建築 設 計 事 務 所
	〒960-8043 福島市中町9-22 TEL 024(521)0365(代) FAX 024(524)2264

検印	管技印	担当印	工事名称 南相馬市消防団下高平地区屯所建設工事 設計図	図面NO. M-07	縮尺 1 / 30
			図面名称 浄化槽設備詳細図	制作年月日 令和7年 8月 日	